hp color LaserJet
4650、 4650n、 4650dn、
4650dtn、 4650hdn

hp
invent

使用

hp color LaserJet 4650 シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

本書に記載されている情報は、断りなく変更される場合があります。

HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属の保証書に規定されています。本書に記載されている内容は一切追加保証とはなりません。HP は、本書に記載されている内容の誤りや記載漏れについて一切責任を負いません。

製品番号：Q3668-90965

Edition 1: 9/2004

商標に関して

Adobe® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Corel® および CorelDRAW™ は Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標または登録商標です。

Energy Star® および Energy Star logo® は、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Microsoft® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Netscape Navigator は、Netscape Communications の米国における商標です。

生成された PANTONE® カラーは PANTONE の標準色と一致しない場合があります。正確な色については PANTONE の最新の出版物で確認してください。PANTONE® およびその他の Pantone, Inc. の商標は、Pantone, Inc. の所有物です。

PostScript® は、Adobe Systems の商標です。

TrueType™ は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

UNIX® は The Open Group の登録商標です。

Windows®、MS Windows®、および Windows NT® は、Microsoft Corp. の米国における登録商標です。

HP カスタマ ケア

オンライン サービス

インターネットから 24 時間アクセス可能です。

WWW リンク： Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、製品とサポート情報、および各言語のプリンタ ドライバについては、http://www.hp.com/support/clj4650 から取得してください (言語は英語です)。

Macintosh ユーザー用に特別に設計されている製品については HP Jetdirect 4650 外付けプリント サーバーについては、http://www.hp.com/support/net_printing にアクセスしてください。

HP Instant Support Professional Edition (ISPE) は、デスクトップ コンピューティングおよび印刷用製品向けの一連の Web ベースのトラブルシューティング ツールです。 ISPE は、コンピューティングと印刷に関する問題のすばやい識別、診断、および解決に役立ちます。ISPE ツールには http://instantsupport.hp.com からアクセスしてください。

電話サポート

HP では保証期間中に無料電話サポートを提供しています。電話サポートに待機する対応チームが、お客様のご質問にお答えします。お客様の居住する国/地域の電話サポート番号については、製品に同梱のリーフレット、または http://www.hp.com/support/callcenters をご覧ください。電話でお問い合わせいただく前に、製品名およびシリアル番号、購入日、問題の発生状況などの情報をご用意ください。

サポート関連情報は、http://www.hp.com でも入手することができます。**[support & drivers]** ブロックをクリックしてください。

ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、およびオンライン情報

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタについては、 http://www.hp.com/go/clj4650_software にアクセスしてください。ドライバが公開されている Web ページは英語ですが、各言語のドライバをダウンロードすることができます。

問い合わせ先：電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

アクセサリおよびサプライ品の HP へのご注文

米国では、http://www.hp.com/sbso/product/supplies から注文することができます。カナダでは http://www.hp.ca/catalog/supplies から、ヨーロッパでは http://www.hp.com/supplies から、アジア太平洋の国/地域では http://www.hp.com/paper/ からご注文ください。

アクセサリは http://www.hp.com/go/accessories から注文することができます。

問い合わせ先：1-800-538-8787 (米国) または 1-800-387-3154 (カナダ)

HP サービス情報

HP 認定販売店情報については、1-800-243-9816 (米国) または 1-800-387-3867 (カナダ) にお問い合わせください。お買い上げの製品のサービスについては、お客様の居住する国/地域のカスタマ サポート窓口までお問い合わせください。電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

HP サービス契約

問い合わせ先：1-800-835-4747 (米国) または 1-800-268-1221 (カナダ)

その他のサービス： 1-800-446-0522

HP ツールボックス

プリンタのステータスおよび設定を確認したり、トラブル解決情報およびオンライン マニュアルを表示したりするには、HP ツールボックスを使用します。HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合だけ表示することができます。HP ツールボックスを使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。「HP ツールボックスの使用」を参照してください。

Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報

Macintosh OS X サポート情報およびドライバ更新に関する HP 定期購読サービスについては、http://www.hp.com/go/macosx にアクセスしてください。

Macintosh ユーザー用に特別に設計されている製品については http://www.hp.com/go/mac-connect にアクセスしてください。

目次

1 プリンタの基本

2 コントロール パネル

3 I/O 設定

4 印刷作業

5 プリンタの管理

6 カラー

7 保守

8 問題の解決

付録 A メモリ カードとプリント サーバー カードの扱い方

付録 B サプライ品とアクセサリ

付録 C サービスおよびサポート

付録 D プリンタの仕様

付録 E　規制に関する情報

用語集

索引

1 プリンタの基本

この章では、プリンタのセットアップ方法およびその機能について説明します。以下の項目について説明します。

プリンタ情報へのクイック アクセス

WWW リンク

プリンタ ドライバ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、および製品情報とサポートは次の URL から入手することができます。

- http://www.hp.com/support/lj4650

プリンタ ドライバは次のサイトから入手することができます。

- 中国： ftp://www.hp.com.cn/support/lj4650
- 日本： ftp://www.jpn.hp.com/support/lj4650
- 韓国： http://www.hp.co.kr/support/lj4650
- 台湾： http://www.hp.com.tw/support/lj4650、または当地のドライバ Web サイト： http://www.dds.com.tw

サプライ品を注文するには

- 米国： http://www.hp.com/go/ljsupplies
- 世界各地： http://www.hp.com/ghp/buyonline.html

アクセサリを注文するには

- http://www.hp.com/go/accessories

ユーザーズ ガイドのリンク

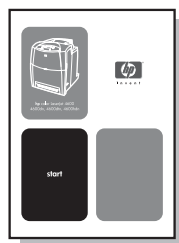
最新バージョンの HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタについては、http://www.hp.com/support/lj4650 を参照してください。

マニュアルおよびヘルプ

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。

プリンタのセットアップ

『セットアップ ガイド』

プリンタのインストールおよびセットアップ手順について説明します。

『HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド』

HP Jetdirect プリント サーバーの設定およびトラブル解決手順について説明します。

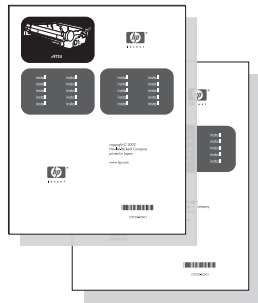
『HP Driver Pre-Configuration Guide (HP ドライバ プレコンフィギュレーション ガイド)』

プリンタ ドライバの設定の詳細については、http://www.hp.com/go/hpdpc_sw を参照してください。

『HP Embedded Web Server User Guide (HP 内蔵 Web サーバー ユーザーズ ガイド)』

内蔵 Web サーバーの詳しい使用方法は、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。

Accessory and Consumable Installation Guides

プリンタのアクセサリおよび消耗品の取り付け手順について説明します。 このガイドはプリンタのアクセサリや消耗品 (オプション) に付属しています。

プリンタの使用方法

CD-ROM に収録されているユーザーズ ガイド

プリンタの使用方法やトラブル解決方法に関する詳細情報を提供します。 プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。

オンライン ヘルプ

プリンタ ドライバから選択可能なプリンタ オプションについて説明します。ヘルプ ファイルを参照するには、プリンタ ドライバからオンライン ヘルプにアクセスしてください。

プリンタの構成

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。このプリンタは以下の構成で販売されています。

HP Color LaserJet 4650 (製品番号 Q3668A)

HP Color LaserJet 4650 プリンタは、レターサイズ用紙で 22 ページ/分 (ppm)、A4 サイズ用紙で 22 ページ/分 (ppm) 印刷できる 4 色レーザ プリンタです。

- **トレイ**： プリンタには 2 つのトレイが付属しています。多目的トレイ (トレイ 1) には、最高 100 枚の各種印刷メディア、または最高 20 枚の封筒をセットできます。500 枚用紙フィーダ (トレイ 2) には、レター、リーガル、エグゼクティブ、8.5 × 13 in.、JIS B5、エクゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできます。 またプリンタには、それぞれレター、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、エグゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできる 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション)、または 2 × 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3 およびトレイ 4、オプション) を装着できます。
- **接続性**： プリンタには、接続用のパラレル ポート、ネットワーク ポート、および予備ポートが実装されています。 また、拡張入出力 (EIO) スロット 3 つ、ワイヤレス接続コネクタ、予備ポート 1 つ、USB 接続コネクタ、および標準双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE-1284-C 準拠) も付いています。
- **メモリ**： 160 MB のメモリ。 128MB の DDR 同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM) のほかに、フォーマッタ ボードに 32MB のメモリが搭載されており、さらにデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットが 1 基付いています。

注記　このプリンタには、メモリ増設用に、128MB または 256MB の RAM を装着可能な 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) スロットが 2 基付いています。 このプリンタにはメモリを 544MB まで搭載できます。具体的には、フォーマッタ ボードに搭載されている 32MB を除き、512MB まで増設できます。オプションでハード ディスク ドライブも使用できます。

注記　メモリの仕様： HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタでは、128MB または 256MB の RAM を装着できる 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) を使用します。

HP Color LaserJet 4650n (製品番号 Q3669A)

HP Color LaserJet 4650n プリンタには、4650 プリンタの機能に加えて、HP Jetdirect 620N プリント サーバー EIO ネットワーク カードも使用できます。

HP Color LaserJet 4650dn (製品番号 Q3670A)

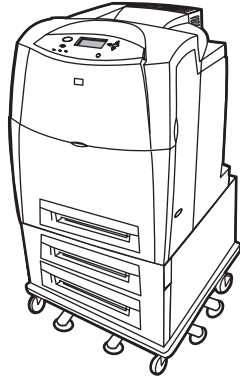
HP Color LaserJet 4650dn プリンタには、4650n プリンタの機能の他に自動両面印刷機能が装備されています。

HP Color LaserJet 4650dtn (製品番号 Q3671A)

HP Color LaserJet 4650dtn には、4650dn プリンタの機能に加えて、500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) および総容量 288MB の SDRAM が付属しています。

注記

288 MB の SDRAM。 256MB の DDR のほかに、フォーマッタ ボードに 32MB の増設メモリが搭載されており、さらに予備 DIMM スロットも付いています。 このプリンタには、128MB または 256MB の RAM を装着可能な 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) スロットが 2 基付いています。

HP Color LaserJet 4650hdn (製品番号 Q3672A)

HP Color LaserJet 4650hdn には 4650dn の機能に加えて、2 × 500 枚用紙フィーダ アセンブリ (トレイ 3 およびトレイ 4) が付いています。また、オプションでハード ディスク ドライブも使用できます。

注記

288 MB の SDRAM。 256MB の DDR のほかに、フォーマッタ ボードに 32MB の増設メモリが搭載されており、さらに予備 DIMM スロットも付いています。 このプリンタには、128MB または 256MB の RAM を装着可能な 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) スロットが 2 基付いています。

プリンタの機能

このプリンタは、Hewlett-Packard の品質および信頼性に以下の機能を兼ね備えています。プリンタの機能の詳細については、Hewlett-Packard の Web サイト http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。

機能

性能	• レター サイズの用紙で 22 ページ/分 (ppm)、A4 サイズの用紙で 22 ページ/分 (ppm) • OHP フィルムおよび光沢紙に印刷します。
メモリ	• HP Color LaserJet 4650、4650n、および 4650dn に 160MB のメモリ、すなわち 128MB の DDR の他にフォーマッタ ボードに 32MB の増設メモリが搭載され、予備 DDR スロットも付いています。 メモリの仕様： HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタでは、128MB または 256MB の RAM を装着できる 200 ピンのスモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) を使用しています。 • 288MB のメモリ (HP Color LaserJet 4650dtn および 4650hdn)、すなわち 256MB の DDR に加えてフォーマッタ ボードに 32MB の増設メモリが搭載されています。また予備 DDR スロットも付いています。 • 最大 544MB まで搭載可能： 512MB 分の DDR メモリを増設可能 (フォーマッタ ボードに搭載の 32MB のメモリを除く) • オプションのハード ディスク ドライブは EIO スロット (HP Color LaserJet 4650hdn プリンタに実装) を使用して増設できます。
ユーザー インタフェース	• コントロール パネルのグラフィックス表示 • アニメーション グラフィックスによる拡張ヘルプ • サポートへのアクセスおよびサプライ品の注文を行う内蔵 Web サーバー (ネットワーク接続プリンタ) • プリンタのステータスおよびアラートの表示、プリンタの設定、ドキュメントおよびトラブル解決情報の表示、内蔵プリンタ情報ページの印刷が可能な HP ツールボックス ソフトウェア。
サポートされているプリンタ パーソナリティ	• HP PCL 6 • HP PCL 5c • PostScript 3 エミュレーション • Portable Document Format (PDF)
ユーザー データ保存	• ジョブの保存。詳細については、「ジョブ保存機能」をご覧ください。 • 暗証番号 (PIN) 印刷 • フォントおよびフォーム
環境への配慮	• パワーセーブ設定 • 再利用可能な部品や素材を高い割合で使用 • 国際エネルギー スター プログラム準拠 • Blue Angel 準拠

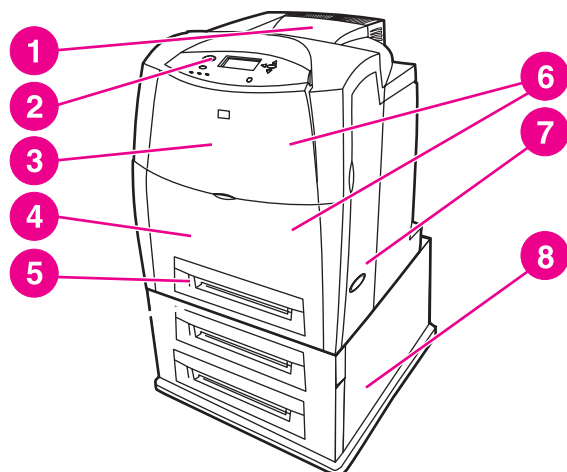
機能 (続き)

フォント	• 80 種類の内蔵フォントが PCL と PostScript エミュレーションの両方で使用可能です。 • 80 種類の TrueType(TM) 書体プリンタ対応スクリーン フォントがソフトウェア ソリューションで使用可能です。 • HP Web Jetadmin を使用してディスクでフォームおよびフォントをサポートします。
用紙ハンドリング	• 77 × 127mm サイズからリーガル サイズまでの用紙に印刷します。 • 60 ～ 200g/m^2 の重さのメディアに印刷します。 • 光沢紙、ラベル、OHP フィルム、封筒など、さまざまなメディア タイプに印刷します。 • 多様な光沢レベル • レター、リーガル、エグゼクティブ、8.5 × 13、JIS B5、エグゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできる 500 枚給紙トレイ (トレイ 2) • レター、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、エグゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム サイズのメディアをセットできる 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション)。HP Color LaserJet 4650dtn プリンタで標準仕様。 • レター、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、エグゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできる 2 × 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3 およびトレイ 4、オプション)。HP Color LaserJet 4650hdn プリンタで標準仕様。 • HP Color LaserJet 4650dn、4650dtn、および 4650hdn プリンタの両面印刷機能 • 250 枚用フェースダウン排紙ビン
アクセサリ	• ジョブ保存だけでなく、フォントおよびマクロを保存できるプリンタ ハード ディスク。HP Color LaserJet 4650hdn プリンタで標準仕様。 • DIMM (Dual inline memory module) • 予備のフォントおよびファームウェア アップグレード用の CompactFlash スロット • プリンタ スタンド • レター、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A4、および A5 サイズのメディアをセットできる 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション)。HP Color LaserJet 4650dtn プリンタで標準仕様。 • レター、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできる 2 × 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3 およびトレイ 4、オプション)。HP Color LaserJet 4650hdn プリンタで標準仕様。
接続性	• オプションの拡張 I/O (EIO) ネットワーク カード。HP Color LaserJet 4650n、4650dn、4650dtn、および 4650hdn プリンタで標準仕様。 • USB 1.1 接続コネクタ • HP Web Jetadmin ソフトウェア • 標準双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE -1284-C 準拠) • 予備コネクタ • USB 接続とパラレル接続の両方がサポートされていますが、両方を同時に使用することはできません。

機能 (続き)

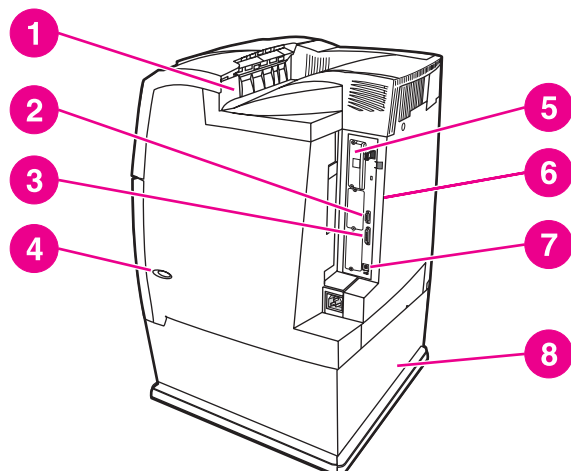
サプライ品	● サプライ品ステータス ページには、トナー レベル、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報が表示されます。 ● 装着時に振る必要のないカートリッジ設計 ● プリンタはカートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。 ● インターネット対応のサプライ品注文機能 (内蔵 Web サーバーまたは HP ツールボックス ソフトウェアを使用)

各部の名称

次の図は、このプリンタの主要部品の位置と名称を示しています。

正面図 (2 × 500 枚給紙トレイ付き)

1　排紙ビン
2　プリンタのコントロール パネル
3　上部カバー
4　トレイ 1
5　トレイ 2
6　プリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザへのアクセス
7　オン/オフ スイッチ
8　トレイ 3 およびトレイ 4 (オプション)

注記

500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション) および 2 × 500 枚給紙トレイ (トレイ 3 および トレイ 4、オプション) を同時に組み合わせて使用することはできません。

背面/側面図 (2 × 500 枚給紙トレイ付き)

1 排紙ビン
2 予備コネクタ
3 パラレル接続
4 オン/オフ スイッチ
5 EIO 接続 (3 個)
6 メモリ アクセス部
7 USB 接続用コネクタ
8 トレイ 3 およびトレイ 4 (オプション)

注記

500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション) および 2 × 500 枚給紙トレイ (トレイ 3 および トレイ 4、オプション) を同時に組み合わせて使用することはできません。

プリンタ ソフトウェア

プリンタに同梱されている CD-ROM には、印刷システム ソフトウェアが含まれています。この CD-ROM のソフトウェア コンポーネントとプリンタ ドライバを使用すると、プリンタの機能を最大限に活用することができます。 インストール手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

注記　印刷システム ソフトウェア コンポーネントの最新情報については、http://www.hp.com/support/lj4650 に公開されている ReadMe ファイルを参照してください。 プリンタ ソフトウェアのインストール手順については、プリンタに付属の CD-ROM に収録されているインストール ノートを参照してください。

このセクションでは、CD-ROM に含まれているソフトウェアを要約します。印刷システムには、以下の動作環境で使用しているエンド ユーザーやネットワーク管理者向けのソフトウェアが収録されています。

- Microsoft Windows 98、Me
- Microsoft Windows NT 4.0、2000、XP (32 ビット)、および Server 2003 (32 ビット)
- Apple Mac OS バージョン 8.6 ～ 9.2.x、および Apple Mac OS バージョン 10.1 以降

注記　ネットワーク管理ソフトウェア コンポーネントによってサポートされるネットワーク環境の一覧については、「ネットワークの設定」を参照してください。

注記　プリンタ ドライバの一覧、最新の HP プリンタ ソフトウェア、および製品のサポート情報については、http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスしてください。

ソフトウェア機能

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタには、自動設定、"今すぐ更新"、プレコンフィギュレーションなどの機能が用意されています。

ドライバの自動設定

Windows 対応 HP LaserJet PCL 6 および PCL 5c ドライバ、Windows 2000 および Windows XP 対応 PS ドライバは、インストール時、プリンタ アクセサリを自動的に検出して設定する機能があります。 ドライバの自動設定がサポートされているアクセサリとしては、両面印刷ユニット、オプションの用紙トレイ、およびデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) があります。 双方向通信がサポートされている環境では、標準インストールおよびカスタム インストール時、インストール可能なコンポーネントとしてドライバの自動設定機能をデフォルトで利用できます。

今すぐ更新

インストール後に HP Color LaserJet 4650 プリンタの設定を変更した場合、双方向通信をサポートしている環境では、ドライバを新しい設定に自動的に更新できます。 新しいドライバ設定を自動的に反映させるには、**[今すぐ更新]** ボタンをクリックします。

注記　共有されている Windows NT 4.0 クライアント、Windows 2000 クライアント、または Windows XP クライアントが Windows NT 4.0 ホスト、Windows 2000 ホスト、または Windows XP ホストに接続されている環境では、"今すぐ更新" 機能はサポートされていません。

HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション)

HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション機能) はソフトウェア アーキテクチャで、管理された社内印刷環境で HP ソフトウェアをカスタマイズし配布できるようにする一連のツールです。 HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション機能) を使用すると、情報技術 (IT) 管理者は、ネットワーク環境にドライバをインストールする前に HP プリンタ ドライバの印刷デフォルト値およびデバイス デフォルト値を事前設定できます。 詳細については、http://www.hp.com/support/lj4650 で公開されている『*『HP Driver Preconfiguration Support Guide (HP ドライバ プレコンフィギュレーション サポート ガイド)』*』を参照してください。

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバによってプリンタ機能にアクセスできるようになり、またコンピュータとプリンタとの通信がプリンタ制御言語を介して可能になります。 ソフトウェアおよび言語の詳細については、プリンタに付属の CD-ROM に収録されているインストール ノートおよび ReadMe ファイルを参照してください。

以下のプリンタ ドライバがプリンタに付属しています。 最新ドライバは http://www.hp.com/support/lj4650 で入手できます。 Windows コンピュータの設定にもよりますが、プリンタ ソフトウェアのインストール時に、インターネット経由で最新ドライバを入手する必要があるかどうかコンピュータを自動的にチェックします。

オペレーティング システム [1]	PCL 6	PCL 5c	PS	PPD[2]
Windows 98、Me	✔	**Web でのみ入手可能**	✔	✔
Windows NT 4.0	✔	**Web でのみ入手可能**	✔	✔
Windows 2000	✔	**Web でのみ入手可能**	✔	✔
Windows XP	✔	**Web でのみ入手可能**	✔	✔
Windows Server 2003	✔	**Web でのみ入手可能**	✔	✔
Macintosh OS			✔	✔

[1] ドライバやオペレーティング システムによっては、使用できないプリンタ機能があります。 利用可能な機能については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。
[2] PostScript プリンタ記述ファイル

注記

ソフトウェアのインストール時に、最新のドライバかどうかをシステムがインターネット経由で自動的にチェックしなかった場合は、http://www.hp.com/support/lj4650 からドライバをダウンロードしてください。接続後、**[ドライバ & ダウンロード]** を選択してダウンロードするドライバを探してください。

UNIX® および Linux 用のモデル スクリプトは、インターネットからダウンロードするか、または HP の正規サービスまたはサポート プロバイダに請求して入手できます。 プリンタに同梱されている、サポートに関するリーフレットを参照してください。

OS/2 ドライバは IBM から入手可能できます。また OS/2 にも同梱されています。

注記

目的のプリンタ ドライバがプリンタ CD-ROM に収録されていない場合や、上記の表にない場合は、インストール ノートおよび ReadMe ファイルを調べて目的のプリンタ ドライバがサポートされているかどうかを確認してください。 サポートされていない場合は、使用するドライバの製造元または発売元に問い合わせ、プリンタのドライバを請求してください。

追加ドライバ

以下のドライバは CD-ROM には含まれていません。インターネットか、HP カスタマ ケアから入手してください。

- Windows 98、Me、NT 4.0、2000、XP、および Server 2003 対応 PLC 5c プリンタ ドライバ
- OS/2 PCL 5c/6 プリンタ ドライバ
- OS/2 PS プリンタ ドライバ
- UNIX モデル スクリプト
- Linux ドライバ
- HP OpenVMS ドライバ

注記

OS/2 ドライバは IBM から入手可能で、OS/2 に付属しています。繁体字中国語、簡体字中国語、韓国語、および日本語版はありません。

適切なプリンタ ドライバの選択

プリンタ ドライバは、プリンタの用途に基づいて選択します。 プリンタ機能によっては PCL 6 ドライバでしか利用できない場合があります。 利用可能な機能についてはプリンタ ドライバのヘルプを参照してください。

- プリンタ機能を最大限利用するには、PCL 6 ドライバを使用します。 一般的な業務印刷の場合は、パフォーマンスと印刷品質が最適化される PCL 6 ドライバをお勧めします。
- 前バージョンの PCL プリンタ ドライバやプリンタとの下位互換性を確保しなければならない場合は、PCL 5c ドライバ (Web でのみ入手可能) を使用します。
- 基本的に Adobe や Corel などの PostScript 専用プログラムで印刷を行ったり、PostScript Level 3 のニーズとの互換性を確保したり、PS フォントを DIMM で追加したりする場合は、PS ドライバを使用します。

注記

PS プリンタ言語と PCL プリンタ言語の切り替えはプリンタによって自動的に行われます。

プリンタ ドライバのヘルプ

各プリンタ ドライバにはヘルプが含まれています。ヘルプ画面は、[ヘルプ] ボタンをクリックするか、PC のキーボードの F1 ボタンを押すか、プリンタ ドライバ画面で右上隅の疑問符をクリックして起動できます (使用している Windows オペレーティング システムによって異なります)。 これらのヘルプ画面にはインストールするドライバの詳細情報が表示されます。 プリンタ ドライバのヘルプとプログラムのヘルプはそれぞれ別個のものです。

プリンタ ドライバへのアクセス

コンピュータからプリンタ ドライバにアクセスするには、次のいずれかの方法に従います。

オペレーティング システム	現在のすべての印刷ジョブの設定を変更する (アプリケーションのその時点までのセッションが終了するまで)	印刷ジョブのデフォルト設定を変更する (たとえば、デフォルトで [両面に印刷 (手差し)] をオンにする)	構成設定を変更する (たとえば、トレイなどの物理的なアクセサリを追加したり、[手差し両面印刷を使用可能にする] などのドライバ機能を有効化/無効化したりする)
Windows 98、NT 4.0、および ME	アプリケーションの **[ファイル]** メニューから **[印刷]** をクリックします。プリンタを選択し、**[プロパティ]** をクリックします (手順は変わることがあり、共通ではありません)。	**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。 プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** (Windows 98 および ME)、または **[ドキュメントのデフォルト]** (NT 4.0) を選択します。	**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。 **[設定]** タブを選択します。
Windows 2000 および XP	アプリケーションの **[ファイル]** メニューから **[印刷]** をクリックします。 プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[基本設定]** をクリックします (手順は変わることがあり、共通ではありません)。	**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 プリンタ アイコンを右クリックし、**[印刷設定]** を選択します。	**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。 **[デバイスの設定]** タブを選択します。
Macintosh OS 9.1	**[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	**[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。ポップアップ メニューで設定を変更するときは、**[設定の保存]** をクリックします。	デスクトップのプリンタ アイコンをクリックします。 **[プリント]** メニューから **[設定の変更]** をクリックします。
Macintosh OS X.1	**[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	**[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 さまざまなポップアップ メニューで設定を変更し、メイン ポップアップ メニューで **[カスタム設定の保存]** をクリックします。それらの設定は、**[カスタム]** オプションとして保存されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに **[カスタム]** オプションを選択する必要があります。	プリンタを削除し、再インストールします。再インストール時、ドライバで新しいオプションが自動設定されます (AppleTalk 接続のみ) **注記** Classic モードでは構成設定を変更できません。

オペレーティング システム	現在のすべての印刷ジョブの設定を変更する (アプリケーションのその時点までのセッションが終了するまで)	印刷ジョブのデフォルト設定を変更する (たとえば、デフォルトで [両面に印刷 (手差し)] をオンにする)	構成設定を変更する (たとえば、トレイなどの物理的なアクセサリを追加したり、[手差し両面印刷を使用可能にする] などのドライバ機能を有効化/無効化したりする)
Macintosh OS X.2	**[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	**[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 さまざまなポップアップ メニューで設定を変更し、**[Presets (プリセット)]** ポップアップ メニューで **[別名で保存]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。 これらの設定が **[Presets (プリセット)]** メニューに追加されます。 新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに [Saved Preset (保存済みのプリセット)] オプションを選択する必要があります。	Print Center を起動します (ハード ディスク ドライブを選択し、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順にクリックし、**[Print Center]** をダブルクリックします)。 印刷キューをクリックします。 **[プリンタ]** メニューから **[情報を見る]** をクリックします。 **[インストール オプション]** メニューを選択します。 **注記** Classic モードでは構成設定を変更できません。
Macintosh OS X.3	**[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	**[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。さまざまなポップアップ メニューで設定を変更し、**[Presets (プリセット)]** ポップアップ メニューで **[別名で保存]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。これらの設定が **[Presets (プリセット)]** メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに [Saved Preset (保存済みのプリセット)] オプションを選択する必要があります。	Print Center を起動します(ハード ディスク ドライブを選択し、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順にクリックし、**[Print Center]** をダブルクリックします)。印刷キューをクリックします。**[プリンタ]** メニューから **[情報を見る]** をクリックします。**[インストール オプション]** メニューを選択します。 **注記** Classic モードでは構成設定を変更できません。

Macintosh コンピュータのソフトウェア

HP インストーラには、Macintosh コンピュータ用の PostScript プリンタ記述言語 (PPD) ファイル、Printer Dialog Extension (PDE)、および HP LaserJet Utilities が用意されています。

プリンタがネットワークに接続されている場合、Macintosh コンピュータから内蔵 Web サーバーを使用できます。

PPD

PPD は、Apple PostScript ドライバと組み合わさることによって、プリンタ機能へのアクセスを提供します。また、コンピュータとプリンタの通信を可能にします。 PPD、PDE、その他のソフトウェアのインストール プログラムは CD-ROM に収録されています。 PS ドライバは、オペレーティング システムに付属している適切なものを使用してください。

HP LaserJet Utility

ドライバから利用できない機能を制御するには、HP LaserJet Utility を使用します。 図解入り画面によって簡単にプリンタ機能を選択できます。 HP LaserJet Utility では次の作業を実行できます。

- プリンタの名前付け、ネットワーク上のゾーンへのプリンタの割り当て、ファイルおよびフォントのダウンロード
- プリンタのインターネット プロトコル (IP) 印刷機能の設定

注記

現在、HP LaserJet Utility には OS X 版はありませんが、Classic 版があります。

印刷システム ソフトウェアのインストール

次のセクションでは、印刷システム ソフトウェアのインストール手順について説明します。

プリンタの CD-ROM には印刷システム ソフトウェアとプリンタ ドライバが収録されています。 プリンタの機能をフルに活用するには、CD-ROM に収録されている印刷システム ソフトウエアをインストールする必要があります。

CD-ROM ドライブがない場合は、http://www.hp.com/support/lj4650 から印刷システム ソフトウェアをダウンロードしてください。

注記

UNIX® (HP-UX®、Sun Solaris) および Linux ネットワークのモデル スクリプトのサンプルは、http://www.hp.com/support からダウンロードできます。

最新のソフトウェアは、http://www.hp.com/support/lj4650 から無償でダウンロードできます。

Windows 印刷システム ソフトウェアのインストール (直接接続)

このセクションでは、Microsoft Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、および Windows XP の印刷システム ソフトウエアをインストールする方法について説明します。

直接接続環境で印刷ソフトウエアをインストールする際は必ず、印刷ソフトウェアをインストールしてからパラレル ケーブルや USB ケーブルを接続してください。 ソフトウェアをインストールする前にパラレル ケーブルや USB ケーブルが既に接続されている場合は、「パラレル ケーブルまたは USB ケーブル接続後のソフトウェアのインストール」を参照してください。

直接接続にはパラレル ケーブルまたは USB ケーブルのいずれかを使用できます。 ただし、パラレル ケーブルと USB ケーブルを同時に使用することはできません。 パラレル ポートについては IEEE 1284 互換ケーブルを、USB ケーブルについては標準 2 m USB ケーブルを使用してください。

注記　NT 4.0 は USB ケーブル接続をサポートしていません。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. 実行中のすべてのソフトウェア プログラムを終了します。
2. プリンタの CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

   ようこそ画面が表示されない場合は、次の手順に従って画面を起動します。

   - **[スタート]** メニューから **[ファイル名を指定して実行]** をクリックします。
   - 「X:\SETUP」と入力します。ここで、"X" は CD-ROM ドライブのドライブ文字を表します。
   - **[OK]** をクリックします。
3. プロンプトが表示されたら、**[プリンタのインストール]** をクリックし、画面の指示に従います。
4. インストールが完了したら **[完了]** をクリックします。
5. コンピュータを再起動します。
6. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウエア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウエアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが失敗した場合は、ソフトウエアをインストールし直してください。 それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスして原因を特定してください。

Windows 印刷システム ソフトウェアのインストール (ネットワーク)

プリンタ CD-ROM に収録されているソフトウェアは、Microsoft Windows ネットワークでのネットワーク インストールをサポートしています。 その他のオペレーティング システムへのネットワーク インストールについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。

HP LaserJet 4650n、HP LaserJet 4650dn プリンタ、または HP LaserJet 4650dtn プリンタに同梱の HP Jetdirect プリント サーバーには 10/100 Base-TX ネットワーク ポートが付いています。 別のタイプのネットワーク ポートが装備された HP Jetdirect プリント サーバーが必要な場合は、「サプライ品とアクセサリ」を参照するか、または http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスしてください。

インストーラは、Novell サーバーにプリンタをインストールし、プリンタ オブジェクトを作成することはできません。 Windows コンピュータとプリンタを直結した場合のネットワーク インストールのみをサポートしています。 Novell サーバーにプリンタをインストールし、プリンタ オブジェクトを作成するには、HP ユーティリティ (HP Web Jetadmin や HP Install Network Printer Wizard) または Novell ユーティリティ (NWadmin など) を使用します。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. Windows NT 4.0、Windows 2000、または Windows XP 上にソフトウェアをインストールするには、管理者権限が必要です。
2. 設定ページを印刷して HP Jetdirect プリント サーバーでネットワークが正しく設定されていることを確認します (「プリンタ情報ページ」を参照)。 その次のページで、プリンタの IP アドレスを確認します。 このアドレスは、ネットワーク インストールを実行する場合に必要になります。
3. 実行中のすべてのソフトウェア プログラムを終了します。
4. プリンタの CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

   ようこそ画面が表示されない場合は、次の手順に従って画面を起動します。

   - **[スタート]** メニューから **[ファイル名を指定して実行]** をクリックします。
   - 「X:\SETUP」と入力します。ここで、"X" は CD-ROM ドライブのドライブ文字を表します。
   - **[OK]** をクリックします。
5. プロンプトが表示されたら、**[プリンタのインストール]** をクリックし、画面の指示に従います。
6. インストールが完了したら、**[完了]** をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。
8. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウエア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウエアが正常にインストールされていることを確認します。

   インストールが失敗した場合は、ソフトウエアをインストールし直してください。 それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストールノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスして原因を特定してください。

Windows の共有機能を使用してネットワーク プリンタを使用できるように Windows コンピュータを設定するには

パラレル ケーブルでプリンタがコンピュータに直結されている場合は、ネットワーク ユーザー間でネットワーク上のプリンタを共有して印刷できます。

Windows 共有機能を有効にする方法については、Windows のドキュメントを参照してください。 プリンタ共有の準備ができたら、プリンタを共有するすべてのコンピュータ上にプリンタ ソフトウェアをインストールします。

Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール (ネットワーク)

このセクションでは、Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール方法について説明します。 印刷システム ソフトウェアは、Apple Mac OS バージョン 8.6 ～ 9.2.x、Apple Mac OS バージョン 10.1 以降に対応しています。

印刷システム ソフトウェアには次のコンポーネントが含まれています。

- **[PostScript® プリンタ記述 (PPD) ファイル]**

  PPD は Apple PostScript プリンタ ドライバと組み合わさることによって、プリンタ機能へのアクセスを提供します。 PPD およびその他のソフトウェアのインストール プログラムは、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。 コンピュータに付属の Apple LaserWriter 8 プリンタ ドライバを使用してください。

- **[HP LaserJet Utility]**

  HP LaserJet Utility を使用すると、プリンタ ドライバから利用できない機能にアクセスできます。 HP LaserJet Utilitiy の図解入りの画面から、プリンタ機能を選択したり、プリンタについて次の作業を実行したりできます。

  - プリンタの名前付け
  - ネットワーク上のゾーンへのプリンタの割り当て
  - プリンタへの IP の割り当て
  - ファイルおよびフォントのダウンロード
  - プリンタの IP または AppleTalk 印刷機能の設定

注記　現在、HP LaserJet Utility には Classic 版のみがあります。OS X 版はありません。

Mac OS 8.6 ～ 9.2 用のプリンタ ドライバをインストールするには

1. HP Jetdirect プリント サーバーとコンピュータのネットワーク ポートをネットワーク ケーブルで接続します。
2. CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。 CD-ROM メニューが自動的に実行されます。 CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合は、デスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックし、インストーラ アイコンをダブルクリックします。 インストーラ アイコンは、スターター CD-ROM にある Installer (インストーラ) の下の <language> (言語) フォルダにあります (ここで <language> は使用する各言語です)。 たとえば、Installer (インストーラ) の下の English (英語) フォルダには、英語のプリンタ ソフトウェアのインストーラ アイコンが含まれています。
3. 画面に表示される指示に従います。
4. 起動ディスクの [アプリケーション/ユーティリティ] フォルダにある Apple Desktop Printer Utility を起動します。
5. **[Printer (AppleTalk)(プリンタ (AppleTalk))]** をダブルクリックします。
6. AppleTalk のプリンタ選択オプションの隣にある **[変更]** をクリックします。
7. プリンタを選択し、**[自動設定]** をクリックし、**[作成]** をクリックします。
8. **[プリント]** メニューで、**[Set Default Printer (デフォルト プリンタの設定)]** をクリックします。

注記　デスクトップ上のアイコンがジェネリック アイコンになります。 すべてのプリント パネルがアプリケーションの印刷ダイアログに表示されます。

Mac OS 10.1 以降のプリンタ ドライバをインストールするには

1. HP Jetdirect プリント サーバーとコンピュータのネットワーク ポートをネットワーク ケーブルで接続します。
2. CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。 CD-ROM メニューが自動的に実行されます。 CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合はデスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックし、インストーラ アイコンをダブルクリックします。 インストーラ アイコンは、スターター CD-ROM にある Installer (インストーラ) の下の <language> (言語) フォルダにあります (ここで <language> は使用する各言語です)。 たとえば、Installer (インストーラ) の下の English (英語) フォルダには、英語のプリンタ ソフトウェアのインストーラ アイコンが含まれています。
3. **[HP LaserJet インストーラ]** フォルダをダブルクリックします。
4. 画面に表示される指示に従います。
5. 目的の言語のインストーラ アイコンをダブルクリックします。
6. コンピュータのハード ディスク ドライブから、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]**、**[Print Center]** の順にダブルクリックします。
7. **[プリンタを追加]** をクリックします。
8. OS X 10.1 の接続タイプは AppleTalk を選択し、OS X 10.2 の接続タイプは Rendezvous を選択します。
9. プリンタ名を選択します。
10. **[プリンタを追加]** をクリックします。
11. 左上隅の [閉じる] ボタンをクリックして Print Center を終了します。

注記　Macintosh コンピュータとプリンタをパラレル ポートで直接つなぐことはできません。

Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール (直接接続、USB)

注記　Macintosh コンピュータはパラレル ポート接続をサポートしていません。

このセクションでは、Mac OS 8.6 ～ 9.2.x、および Mac OS X 以降の印刷システム ソフトウェアをインストールする方法について説明します。

PPD ファイルを使用するには、Apple LaserWriter ドライバをインストールする必要があります。 Apple LaserWriter 8 ドライバは Macintosh コンピュータに同梱のものを使用します。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. プリンタの USB ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。 標準の 2 m USB ケーブルを使用します。
2. 実行中のすべてのソフトウェア プログラムを終了します。
3. プリンタ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、インストーラを実行します。

   CD-ROM メニューが自動的に実行されます。 CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合はデスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックし、インストーラ アイコンをダブルクリックします。 インストーラ アイコンは、スターター CD-ROM にある Installer (インストーラ) の下の <language> (言語) フォルダにあります (ここで <language> は使用する各言語です)。
4. 画面に表示される指示に従います。

5. コンピュータを再起動します。
6. **[Mac OS 8.6 ～ 9.2.x の場合]**
   - [Macintosh HD]、[アプリケーション]、[ユーティリティ] の順に選択し、Apple Desktop Printer Utility を開きます。
   - **[Printer (USB)(プリンタ (USB))]** をダブルクリックします。
   - **[USB Printer Selection (USB プリンタの選択)]** の隣にある **[変更]** をクリックします。
   - プリンタを選択し、**[自動設定]** をクリックし、**[作成]** をクリックします。
   - デスクトップ上に作成されたプリンタ アイコンをクリックします。
   - **[プリント]** メニューで、**[Set Default Printer (デフォルト プリンタの設定)]** をクリックします。

   [Mac OS X の場合]： [Macintosh HD]、[アプリケーション]、[ユーティリティ]、[Print Center] の順に選択して Print Center を起動します。 プリンタが自動的にセットアップされない場合は、次の手順を実行します。
   - **[プリンタを追加]** をクリックします。
   - プリンタ リストから、接続タイプとして USB を選択します。
   - プリンタを選択し、左下隅の **[追加]** をクリックします。
7. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウエア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウエアが正常にインストールされていることを確認します。

   インストールが失敗した場合は、ソフトウエアをインストールし直してください。 それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスして原因を特定してください。

注記　デスクトップ上のアイコンがジェネリック アイコンになります。 すべてのプリント パネルがアプリケーションの [プリント] ダイアログに表示されます。

パラレル ケーブルまたは USB ケーブル接続後のソフトウェアのインストール

パラレル ケーブルまたは USB ケーブルで既に Windows コンピュータに接続されている場合、コンピュータの電源を入れると、**[新しいハードウェアが見つかりました]** というダイアログ ボックスが表示されます。

Windows 98 または Windows Me にソフトウェアをインストールするには

1. **[新しいハードウェアが見つかりました]** ダイアログ ボックスで、**[Search CD-ROM Drive (CD-ROM ドライブの検索)]** をクリックします。
2. **[次へ]** をクリックします。

3. 画面に表示される指示に従います。
4. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウエア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウエアが正常にインストールされていることを確認します。

   インストールが失敗した場合は、ソフトウエアをインストールし直してください。 それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスして原因を特定してください。

Windows 2000 または Windows XP にソフトウェアをインストールするには

1. **[新しいハードウェアが見つかりました]** ダイアログ ボックスで、**[検索]** をクリックします。
2. **[ドライバ ファイルの特定]** 画面で、**[場所の指定]** チェックボックスをオンにし、それ以外のすべてのチェックボックスをオフにし、**[次へ]** をクリックします。
3. ルート ディレクトリのドライブ文字を入力します。 たとえば「X:\」と入力します (ここで "X" は CD-ROM ドライブのルート ディレクトリのドライブ文字です)。
4. **[次へ]** をクリックします。
5. 画面に表示される指示に従います。
6. インストールが完了したら、**[完了]** をクリックします。
7. 言語を選択し、画面に表示される指示に従います。
8. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウエア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウエアが正常にインストールされていることを確認します。

   インストールが失敗した場合は、ソフトウエアをインストールし直してください。 それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスして原因を特定してください。

ソフトウェアのアンインストール

このセクションでは、印刷システム ソフトウェアのアンインストール方法について説明します。

Windows OS からソフトウエアを削除するには

Windows HP 印刷システム コンポーネントを選択して削除するには、プログラム グループの [HP LaserJet 4650]、[ツール] 内のアンインストーラを使用します。

1. **[スタート]** から **[プログラム]** をポイントします。
2. **[HP LaserJet 4650]** をポイントし、**[ツール]** をクリックします。
3. **[Uninstaller (アンインストーラ)]** をクリックします。
4. **[次へ]** をクリックします。
5. アンインストールする HP 印刷システム コンポーネントを選択します。

6. **[OK]** をクリックします。
7. 画面に表示される手順に従ってアンインストールを実行します。

Macintosh OS からソフトウエアを削除するには

[HP LaserJet] フォルダと PPD をゴミ箱にドラッグします。

ネットワーク用のソフトウェア

HP ネットワーク インストールおよび設定ソフトウェア ソリューションの概要については、『*『HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド』*』を参照してください。 このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM に収録されています。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin を使用すると、イントラネット内の HP Jetdirect に接続されているプリンタをブラウザで管理することができます。 HP Web Jetadmin はブラウザベースの管理ツールです。このツールはネットワーク管理サーバーにのみインストールしてください。HP Web Jetadmin は、Red Hat Linux、Suse Linux、Windows NT 4.0 Server および Workstation、Windows 2000 Professional、Windows 2000 Server、Advanced Server、および Windows XP Professional (サービス パック 1) システムにインストールして実行できます。

HP Web Jetadmin の現在のバージョンとサポートされているホスト システムの最新リストをダウンロードするには、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

HP Web Jetadmin をホスト サーバーにインストールすると、クライアントは、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 5.5 および 6.0 以降、または Netscape Navigator 7.0) を介して HP Web Jetadmin にアクセスできます。

HP Web Jetadmin には次の特長があります。

- タスク主体のユーザー インタフェースを使用して表示を構成できるので、ネットワーク管理者は大幅に時間を節約することができます。
- ネットワーク管理者はカスタマイズ可能なユーザー プロファイルを使用して、表示または使用する機能を限定することができます。
- ハードウェアの故障、サプライ品残量報告などのプリンタの問題を即座に通知する電子メールをさまざまなユーザーに転送できるようになりました。
- 標準の Web ブラウザだけを使用すると、どのクライアントからでもリモート インストールおよび管理が可能です。
- 高度な自動検出機能によってネットワーク上の周辺機器が検出されるので、各プリンタを手作業でデータベースに入力する必要はありません。
- エンタープライズ管理パッケージに簡単に統合可能です。
- IP アドレス、カラー機能、モデル名などのパラメータに基づいて周辺機器を速やかに検出します。
- 周辺機器を簡単に論理グループに構成し、仮想オフィス マップを使用して簡単に操作することができます。
- 一度に複数のプリンタを管理して設定できます。

HP Web Jetadmin の最新情報については、http://www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスしてください。

UNIX

HP Jetdirect Printer Installer for UNIX は、HP-UX および Solaris ネットワーク用のシンプルなプリンタ インストール ユーティリティです。このユーティリティは、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードすることができます。

ユーティリティ

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタには、ネットワーク接続されたプリンタを管理および監視するためのいくつかのユーティリティが付属しています。

内蔵 Web サーバー

このプリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバーが装備されています。 Web サーバーには、PC 上で Windows のようなオペレーティング システムを使用して Web プログラムを実行するのとほとんど同じ環境があります。これらのプログラムの出力を Microsoft Internet Explorer または Netscape Navigator のような Web ブラウザに表示できます。

内蔵 Web サーバーは、ネットワーク サーバーでロードされるソフトウェアではなく、ハードウェア デバイス (プリンタなど) 上またはファームウェア内にあるサーバーを意味します。

内蔵 Web サーバーには、ネットワークに接続されている PC および標準の Web ブラウザからプリンタにアクセスできるという利点があります。特殊なソフトウェアのインストールや設定は必要ありません。HP 内蔵 Web サーバーの詳細については、*『内蔵 Web サーバー ユーザーズ ガイド』* を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM にあります。

機能

HP 内蔵 Web サーバーでは、プリンタおよびネットワーク カード ステータスを表示し、PC を使用して印刷機能を管理できます。HP 内蔵 Web サーバーを使用して、次の操作を行うことができます。

- プリンタ ステータス情報の表示
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- 他の Web サイトへのリンクの追加またはカスタマイズ
- 内蔵 Web サーバー ページを表示する言語の選択
- ネットワーク設定の表示と変更

内蔵 Web サーバーの機能に関する詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

hp ツールボックス

HP ツールボックスはソフトウェア アプリケーションで、次の作業を行うことができます。

- プリンタ ステータスのチェック
- トラブルシューティング情報の参照
- オンライン マニュアルの表示
- 内蔵プリンタ ページの印刷

HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合だけ使用することができます。 HP ツールボックスを使用するには、ソフトウェアをフル インストールする必要があります。

その他のコンポーネントおよびユーティリティ

Windows、Macintosh OS ユーザー、およびネットワーク管理者は、複数のソフトウェア アプリケーションを使用することができます。使用可能なプログラムを以下に要約します。

Windows	Macintosh OS	ネットワーク管理者
● ソフトウェア インストーラ ー 印刷システムのインストールを自動化します。 ● オンライン Web 登録 ● HP ツールボックス	● PostScript プリンタ記述ファイル (PPD) ー Mac OS 付属の Apple PostScript ドライバと共に使用します。 ● HP LaserJet Utility (インターネットから入手可能) ー Mac OS ユーザーのためのプリンタ管理ユーティリティ ● HP ツールボックス (Mac OS X v10.2 以降)	● HP Web Jetadmin ー ブラウザベースのシステム管理ツール。 最新の HP Web Jetadmin ソフトウェアについては、http://www.hp.com/go/webjetadmin を参照してください。 ● HP Jetdirect Printer Installer for UNIX ー http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードすることができます。

印刷メディアの仕様

最良の結果を得るには、通常の 75g/m^2 コピー用紙を使用してください。用紙が良質であること、および傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわがなく、端がめくれていたり折れたりしていないことを確認します。

- 米国からサプライ品を注文するには、http://www.hp.com/go/ljsupplies にアクセスしてください。
- その他の国/地域からサプライ品を注文するには、http://www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスしてください。
- アクセサリを注文するには、http://www.hp.com/go/accessories にアクセスしてください。
- サポートされている用紙の重量やサイズの詳細については、http://www.hp.com/support/ljpaperguide をご覧ください。

使用可能なメディアの重量とサイズ

トレイ 1 のメディア サイズ

トレイ 1	寸法	重量または厚さ	容量
標準サイズの用紙/カードストック (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		60 ～ 200 g/m^2	100 枚 (75 g/m^2)
最小サイズの用紙/カードストック	76.2 × 127 mm	164 ～ 200 g/m^2	100 枚 (75 g/m^2)
最大サイズの用紙/カードストック	216 × 356 mm	164 ～ 200 g/m^2	100 枚 (75 g/m^2)
標準サイズの光沢紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		75 ～ 105 g/m^2	スタックの最大の高さ: 10 mm
最小サイズの光沢紙	76.2 × 127 mm	75 ～ 200 g/m^2	スタックの最大の高さ: 10 mm
最大サイズの光沢紙	216 × 356 mm	75 ～ 200 g/m^2	スタックの最大の高さ: 10 mm
両面光沢紙	216 × 356 mm	106 ～ 120 g/m^2	スタックの最大の高さ: 10 mm
標準サイズの OHP フィルム (レター/A4)		0.13 ～ 0.13 mm 厚	60 枚
標準 HP Tough 用紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		0.13 ～ 0.13 mm 厚	スタックの最大の高さ: 10 mm

トレイ 1 のメディア サイズ (続き)

トレイ 1	寸法	重量または厚さ	容量
最小サイズの HP Tough 用紙	76.2 × 127 mm	0.13 ～ 0.13 mm 厚	スタックの最大の高さ: 10 mm
最大サイズの HP Tough 用紙	216 × 356 mm	0.13 ～ 0.13 mm 厚	スタックの最大の高さ: 10 mm
最小サイズの HP High Gloss レーザ用紙	216 × 279 mm	120 ～ 120 g/m^2	200 枚
最大サイズの HP High Gloss レーザ用紙	279 × 432 mm	120 ～ 120 g/m^2	200 枚
封筒 (10 号商用、モナコ、C5、DL、B5)		105 ～ 105 g/m^2	20 封筒
標準サイズのラベル紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		60 ～ 163 g/m^2	スタックの最大の高さ: 10 mm
最小サイズのラベル	76.2 × 127 mm	60 ～ 163 g/m^2	スタックの最大の高さ: 10 mm
最大サイズのラベル	216 × 356 mm	60 ～ 163 g/m^2	スタックの最大の高さ: 10 mm

トレイ 2 およびオプションのトレイ 3 および 4 のメディア サイズ [1]

トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 (オプション)	寸法	重量または厚さ	容量
標準サイズのレター紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		60 ～ 105 g/m^2	500 枚 (75 g/m^2)
最小サイズの用紙	148 × 210 mm	60 ～ 105 g/m^2	500 枚 (75 g/m^2)
最大サイズの用紙	216 × 356 mm	60 ～ 105 g/m^2	500 枚 (75 g/m^2)
標準サイズの光沢紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		75 ～ 120 g/m^2	200 枚
最小サイズの光沢紙	182 × 210 mm	75 ～ 120 g/m^2	200 枚
最大サイズの光沢紙	216 × 356 mm	75 ～ 120 g/m^2	200 枚
標準サイズのラベル紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		60 ～ 105 g/m^2	スタックの最大の高さ: 50 mm

トレイ 2 およびオプションのトレイ 3 および 4 のメディア サイズ[1] (続き)

トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 (オプション)	寸法	重量または厚さ	容量
最小サイズのラベル	182 × 210 mm	75 〜 120 g/m^2	スタックの最大の高さ: 50 mm
最大サイズのラベル	216 × 356 mm	75 〜 120 g/m^2	スタックの最大の高さ: 50 mm
OHP フィルム (レター、A4)		0.13 〜 0.13 mm 厚	100 枚 (0.13 mm 厚)
標準 HP Tough 用紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		0.13 〜 0.13 mm 厚	スタックの最大の高さ: 10 mm
最小サイズの HP Tough 用紙	76.2 × 127 mm	0.13 〜 0.13 mm 厚	スタックの最大の高さ: 10 mm

[1] トレイ 2、3、および 4 では、B5 ISO のカスタム サイズが使用されます。 トレイ 2、3、および 4 は、トレイ 1 で使用可能なカスタム サイズ範囲をサポートしません。

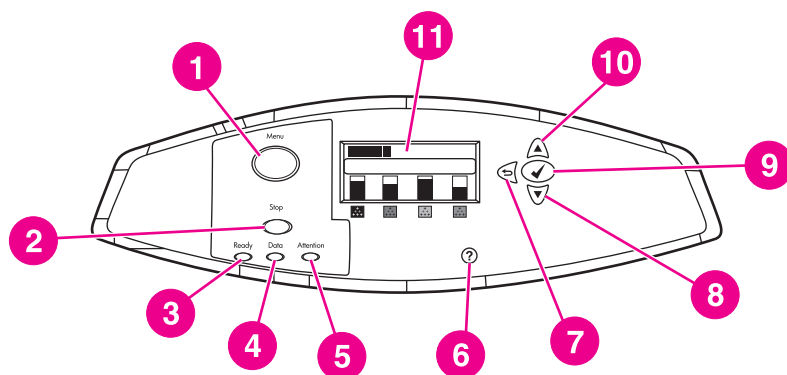
自動両面印刷

自動両面印刷	寸法	重量または厚さ	容量
標準サイズのメディア (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5)		60 〜 105 g/m^2	200 枚

2 コントロール パネル

この章では、プリンタの機能を制御し、プリンタと印刷ジョブに関する情報をやりとりする、プリンタのコントロール パネルについて説明します。以下の項目について説明します。

はじめに

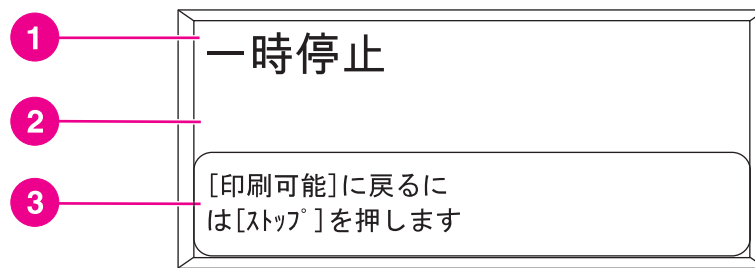
コントロール パネルはプリンタの機能を制御し、プリンタおよび印刷ジョブに関する情報を通信します。ディスプレイにはプリンタおよびサプライ品のステータスに関する情報がグラフィックス表示され、簡単に問題を識別し訂正することができます。

コントロール パネルのボタンとランプ

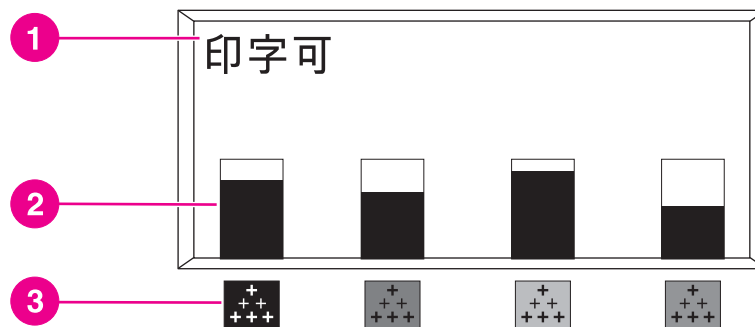
1　メニュー ボタン
2　ストップ ボタン
3　印字可ランプ
4　データ ランプ
5　注意ランプ
6　ヘルプ (?) ボタン
7　左矢印/終了 (⮌) ボタン
8　下矢印 (▼) ボタン
9　選択 (✔) ボタン
10　上矢印 (▲) ボタン
11　ディスプレイ

プリンタの状態は、ディスプレイおよびコントロール パネルの左下側にあるランプによって表示されます。印字可、データ、注意ランプはプリンタの状態に関する情報をわかりやすく表示し、印刷上の問題を警告します。メニュー、ヘルプ情報、アニメーション、およびエラー メッセージと共に、ディスプレイにはより詳細なステータス情報も表示されます。

ディスプレイ

プリンタのディスプレイはプリンタと印刷ジョブに関する詳細でタイムリーな情報を提供します。グラフィックスはサプライ品のレベル、紙詰まりの位置、およびジョブのステータスを示します。メニューはプリンタの機能と詳細な情報へのアクセスを提供します。

ディスプレイの一番上の画面には、3 つの領域があります。

プリンタ ディスプレイ

1　メッセージ領域
2　メッセージ領域
3　プロンプト領域

プリンタ ディスプレイ

1　メッセージ領域
2　サプライ品ゲージ
3　プリント カートリッジのカラーは、 左から黒、マゼンタ、イエロー、シアンの順に表示されます。

ディスプレイのメッセージ領域およびプロンプト領域はプリンタの状態を警告し、対応方法を指示します。

サプライ品ゲージはプリント カートリッジ (黒、マゼンタ、イエロー、シアン) の消費レベルを示します。 消費レベルが不明な場合は "?" と表示されます。 プリント カートリッジの消費レベルが不明になるのは、次の状況が発生した場合です。

- カートリッジが取り付けられていない
- カートリッジが正しく装着されていない
- カートリッジが不良品である
- HP 以外のカートリッジが使用されている

プリンタのコントロール パネルに警告なしで **[印字可]** 状態が表示されるたびにサプライ品ゲージが表示されます。 また、コントロール パネルにプリント カートリッジや複数のサプライ品に関する警告やエラー メッセージが表示される場合も、サプライ品ゲージが表示されます。

コンピュータからコントロール パネルへのアクセス

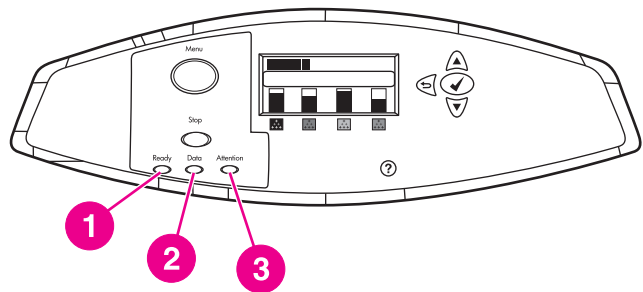
内蔵 Web サーバーの設定ページを使用して、コンピュータからプリンタのコントロール パネルにアクセスすることもできます。

コンピュータはコントロール パネルが示している情報と同じ情報を表示します。サプライ品のステータスのチェック、メッセージの表示、トレイの設定の変更などのコントロール パネルの機能をコンピュータから実行することもできます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

コントロール パネルのボタン

コントロール パネルのボタンを使用して、プリンタ機能の実行、画面上のメニューやメッセージへの移動および応答を行います。

ボタン名	機能
✔ 選択	選択したり、修復可能なエラーの後で印刷を再開したりします。
▲ 上矢印 ▼ 下矢印	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、数字項目の値を増減したりします。
⮌ 左矢印/終了	縮小されたメニューに戻ったり、メニューやヘルプを取り消したりします。
メニュー	メニューにアクセスしたり、メニューを終了したりします。
ストップ	現在のジョブを一時停止し、印刷を再開するか、現在のジョブを取り消すかいずれかのオプションを表示します。
? ヘルプ	アニメーション グラフィックスと詳細情報をプリンタ メッセージまたはメニューに表示します。

コントロール パネルの表示ランプの説明

コントロール パネルの表示ランプ

1　印字可
2　データ
3　注意

表示	オン	オフ	点滅
印字可 (緑色)	プリンタはオンライン状態です (データを受け入れて処理することができます)。	プリンタがオフライン状態か電源が切れています。	プリンタは印刷を停止し、オフラインに移行しようとしています。
データ (緑色)	プリンタに処理済みのデータがありますが、ジョブを終了するにはデータが不十分です。	プリンタでは処理またはデータの受け取りを停止しています。	プリンタが処理中でデータを受け取っています。
注意 (オレンジ色)	重大なエラーが発生しました。注意してください。	注意する必要はありません。	エラーが発生しました。注意してください。

コントロール パネルのメニュー

コンピュータのプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使用して通常のほとんどの印刷タスクを行うことができます。また、コンピュータからプリンタを操作する場合は、プリンタのコントロール パネル設定が上書きされます。詳細については、ソフトウェアのヘルプ ファイルを参照してください。また、プリンタ ドライバへのアクセスの詳細については、「プリンタ ソフトウェア」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルの設定を変えることによってプリンタを制御することもできます。コントロール パネルを使用して、プリンタのドライバやソフトウェア アプリケーションではサポートされていない機能を使用することができます。コントロール パネルを使用して用紙サイズやタイプに対応するトレイを設定できます。

基本的なセットアップ

- メニューに進み、メニュー ボタンを押して選択した機能をアクティブにします。
- 上矢印または下矢印 (▲▼) を使用してメニュー全体を移動します。メニューの移動の他に、上矢印および下矢印を押して数値の選択を増減することができます。上矢印または下矢印を押したままにすると、速くスクロールします。
- 左矢印ボタン (⮌) を使用すると、前のメニューの選択に戻ります。また、プリンタの設定時に数値を選択することもできます。
- すべてのメニューを終了するには、メニュー ボタンを押します。
- 60 秒間キーを押さないと、プリンタは **印字可** 状態になります。
- メニュー項目の隣の鍵マークは、その項目の使用に PIN 番号が必要なことを意味します。通常、この番号はユーザーのネットワーク管理者から指定されます。

メニュー階層

以下の表では、各メニューの階層をリストしています。

メニューに進むには

メニューを押して **[メニュー]** を表示します。

▲ または ▼ を押して、リストを移動します。

✔ を押して適切なオプションを選択します。

[メニュー]	**[ジョブ取得]** **[情報]** **[用紙処理]** **[デバイスの設定]** **[診断]** **[サービス]**

ジョブ取得メニュー

詳細については、「ジョブ取得メニュー」を参照してください。

[ジョブ取得]	**[保存されているｼﾞｮﾌﾞのﾘｽﾄを印刷]** 保存されているジョブの一覧が表示されます。 **[保存されているジョブはありません]**

情報メニュー

詳細については、「情報メニュー」を参照してください。

[情報]	[メニュー マップの印刷]
	[設定の印刷]
	[ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽ ﾍﾟｰｼﾞの印刷]
	[サプライ品のステータス]
	[使用状況ページの印刷]
	[デモ印刷]
	[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]
	[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]
	[ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘの印刷]
	[PCL フォント リストの印刷]
	[PS フォント リストの印刷]

用紙処理メニュー

詳細については、「用紙処理メニュー」を参照してください。

[用紙処理]	[トレイ 1 サイズ]
	[トレイ 1 タイプ]
	[ﾄﾚｲ <N> ｻｲｽﾞ]
	N = 2、3、または 4
	[ﾄﾚｲ <N> ﾀｲﾌﾟ]
	N = 2、3、または 4

デバイスの設定メニュー

詳細については、「デバイスの設定メニュー」および「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

[デバイスの設定]	[印刷]	[部数] [デフォルトの用紙サイズ] [ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｶｽﾀﾑ用紙ｻｲｽﾞ] [両面印刷] [両面綴じ込み] [A4/レター置き換え] [手差し] [COURIER フォント] [ワイド A4] [PS エラーの印刷] [PCL]
	[印刷品質]	[カラー調節] [登録の設定] [印刷モード] [最適化] [今すぐｸｲｯｸ校正] [今すぐ完全に校正] [ｶﾗｰ RET]
	[システム セットアップ]	[ジョブ保存限界] [ジョブ保留タイムアウト] [アドレス表示] [最適速度/コスト] [トレイの設定] [パワーセーブ時間] [パーソナリティ] [解除可能な警告] [自動継続] [サプライ品残量少] [ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。] [紙詰まり解除] [RAM ディスク] [言語]
	[I/O]	[I/O タイムアウト] [パラレル入力] [EIO X JETDIRECT] (ここで x = 1、2、または 3)

	[リセット]	**[出荷時の設定に戻す]** **[パワーセーブ]** **[サプライ品のリセット]**

診断メニュー

詳細については、「診断メニュー」を参照してください。

[診断]	**[イベント ログの印刷]** **[イベント ログの表示]** **[印刷品質のトラブルの解決]** **[カートリッジ確認を無効にする]** **[用紙経路ｾﾝｻｰ]** **[用紙経路のテスト]** **[手動ｾﾝｻｰ ﾃｽﾄ]** **[コンポーネント テスト]** **[印刷/停止テスト]**

ジョブ取得メニュー

[ジョブ取得] メニューを使用すると、保存されたすべてのジョブのリストを表示することができます。

メニュー項目	説明
[保存されているｼﾞｮﾌﾞのﾘｽﾄを印刷]	プリンタに保存されているすべてのジョブをリストしたページを印刷します。
各ユーザーが保存したジョブのリストが表示されます。	プリンタにジョブを保存した各ユーザーがリストされます。 丸かっこ内の数字は、ユーザーが保存したジョブの数を示します。
[保存されているジョブはありません]	保存されたジョブがない場合は、このメッセージがリストに表示されます。

情報メニュー

特定のプリンタ情報にアクセスして印刷するには、[情報] メニューを使用します。

メニュー項目	説明
[メニュー マップの印刷]	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。このメニュー マップは、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトおよび現在の設定を示します。「プリンタ情報ページ」を参照してください。
[設定の印刷]	プリンタの設定ページを印刷します。
[ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽ ﾍﾟｰｼﾞ の印刷]	サプライ品の推定残量を印刷し、印刷されたページおよびジョブの総数の統計、プリント カートリッジの製造月日、シリアル番号、ページ数、および保守点検情報を報告します。
[サプライ品のステータス]	スクロール可能な一覧にサプライ品のステータスを表示します。
[使用状況ページの印刷]	プリンタを経由したすべてのメディア サイズの総数を印刷し、片面、両面、白黒、またはカラーを一覧に表示し、ページ数を報告します。
[デモ印刷]	デモンストレーション ページを印刷します。
[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]	各 RGB 値の色見本を印刷します。 色見本は、HP Color LaserJet 4650 でカラー マッチングを行う場合のガイドとして役立ちます。
[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]	各 CMYK 値の色見本を印刷します。 色見本は、HP Color LaserJet 4650 でカラー マッチングを行う場合のガイドとして役立ちます。
[ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘの印刷]	オプションのハード ディスクのプリンタに保存されたファイルの名前およびディレクトリを印刷します。
[PCL フォント リストの印刷]	使用可能な PCL フォントを印刷します。
[PS フォント リストの印刷]	使用可能な PS (PostScript エミュレーション) フォントを印刷します。

用紙処理メニュー

[用紙ハンドリング] メニューを使用すると、サイズやタイプに基づいて給紙トレイを設定することができます。初めて印刷する場合は、その前にこのメニューを使用してトレイを正しく設定する必要があります。

注記

他の HP LaserJet プリンタ モデルでは、トレイ 1 をファースト モードまたはカセット モードに設定します。 HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタでトレイ 1 のサイズおよびタイプを **[任意のｻｲｽﾞ]** に設定した場合、ファースト モードと同等になります。 トレイ 1 のサイズまたはタイプを **[任意のｻｲｽﾞ]** 以外に設定すると、カセット モードと同等になります。

メニュー項目	値	説明
[トレイ 1 サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 1 のメディア サイズを設定することができます。デフォルトは **[任意のサイズ]** です。使用可能なサイズの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[トレイ 1 タイプ]	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 1 のメディア タイプを設定することができます。デフォルトは **[任意のタイプ]** です。使用可能なタイプの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[ﾄﾚｲ <N> ｻｲｽﾞ] N = 2、3、または 4	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 のメディア サイズを設定することができます。デフォルトは、トレイのガイドによって検出されたサイズです。 カスタム サイズを使用するには、トレイのスイッチを CUSTOM の位置に切り替えます。使用可能なサイズの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[ﾄﾚｲ <N> ﾀｲﾌﾟ] N = 2、3、または 4	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 のメディア タイプを設定することができます。デフォルトは **[標準]** です。使用可能なタイプの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

デバイスの設定メニュー

[デバイスの設定] メニューを使用すると、プリンタのデフォルトの印刷設定の変更、印刷品質の調整、システムの設定と I/O オプションの変更、およびプリンタのデフォルト設定のリセットを行うことができます。

印刷メニュー

これらの設定は識別されたプロパティのないジョブのみに影響を与えます。ほとんどのジョブがすべてのプロパティを識別し、このメニューから設定された値を上書きします。このメニューは、デフォルトのメディア サイズおよびタイプを設定するときにも使用することができます。

メニュー項目	値	説明
[部数]	**[1-32000]**	コピーのデフォルトの数を設定することができます。 デフォルトは **[1]** です。
[デフォルトの用紙サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	デフォルトのメディア サイズを設定することができます。
[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｶｽﾀﾑ用紙ｻｲｽﾞ]	**[計測単位]** **[X の寸法]** **[Y の寸法]**	寸法のないすべてのジョブにデフォルトのサイズを設定することができます。
[両面印刷]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	両面印刷機能のあるモデルで、両面印刷機能を有効または無効にすることができます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[両面綴じ込み]	**[ﾛﾝｸﾞ ｴｯｼﾞ]** **[ｼｮｰﾄ ｴｯｼﾞ]**	この項目は、プリンタに両面印刷ユニットがあり、**[両面印刷]** が **[ｵﾝ]** に設定されている場合のみ表示されます。 両面印刷ジョブの綴じ込みに使用する用紙のエッジを選択できます。
[A4/レター置き換え]	**[NO]** **[YES]**	A4 の用紙がセットされていないときに、A4 のジョブをレターサイズの用紙に印刷するようにプリンタを設定することができます。デフォルトは **[NO]** です。
[手差し]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	メディアを手差しすることができます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[COURIER フォント]	**[標準]** **[濃い]**	Courier フォントのバージョンを選択することができます。デフォルトは **[標準]** です。

メニュー項目	値	説明
[ワイド A4]	**[NO]** **[YES]**	10 ピッチの文字を 1 行に 80 文字印刷できるように、A4 用紙の印刷可能範囲を変更することができます。デフォルトは **[NO]** です。
[PS エラーの印刷]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	PS エラー ページの印刷を選択することができます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[PDF ｴﾗｰの印刷]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	PDF エラー ページの印刷を選択することができます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[PCL]	**[用紙の長さ]** **[印刷の向き]** **[フォント ソース]** **[フォント番号]** **[フォント ピッチ]** **[シンボル セット]** **[LF に CR を追加]** **[ﾌﾞﾗﾝｸ ﾍﾟｰｼﾞ を作らない]**	プリンタ制御言語の設定を行うことができます。

印刷品質メニュー

このメニューを使用すると、キャリブレーション、位置合わせ、およびカラー ハーフトーン設定を含む、すべての印刷品質を調整することができます。

メニュー項目	値	説明
[カラー調節]	**[ﾊｲﾗｲﾄ]** **[中間ﾄｰﾝ]** **[影]** **[ﾃﾞﾌｫﾙﾄ値を復元]**	各カラーのハーフトーン設定を変更することができます。各カラーのデフォルトは **[0]** です。
[登録の設定]	**[テスト ページの印刷]** **[ソース]** **[トレイ 1 の調節]** **[トレイ 2 の調節]** **[トレイ 3 の調節]** **[トレイ 4 の調節]**	片面印刷と両面印刷の画像をアライメントできます。 **[ソース]** のデフォルトは **[ﾄﾚｲ 2]** です。**[トレイ 1 の調節]**、**[トレイ 2 の調節]**、**[トレイ 3 の調節]**、および **[トレイ 4 の調節]** サブ項目のデフォルトは **[0]** です。
[印刷モード]	利用できるモードのリストが表示されます。	各メディア タイプと特定の印刷モードを関連付けることができます。

メニュー項目	値	説明
[最適化]	**[高転写]** **[細部を重視]** **[最適化モードを 復元します]**	用紙タイプごとに最適化するのではなく、すべてのジョブの特定のパラメータを最適化できます。各項目のデフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[今すぐｸｲｯｸ校正]		簡単なプリンタ キャリブレーションを実行します。 詳細については、「プリンタのキャリブレーション」を参照してください。
[今すぐ完全に校正]		すべてのプリンタ キャリブレーションを実行します。 詳細については、「プリンタのキャリブレーション」を参照してください。
[ｶﾗｰ RET]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	**[ｶﾗｰ RET]** メニュー項目を使用すると、カラー プリンタの RET (Resolution Enhancement Technology) 設定のオン/オフを切り替えることができます。デフォルトは **[ｵﾝ]** です。

システムのセットアップメニュー

[システム セットアップ] メニューを使用すると、パワーセーブ時間、プリンタのパーソナリティ (言語)、紙詰まりの解消などの一般的なプリンタのデフォルトの設定を変更することができます。

詳細については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[ジョブ保存限界]	**[1-100]**	プリンタのハード ディスクに格納されているジョブの最大数の制限を設定します。デフォルトは **[32]** です。
[ジョブ保留タイムアウト]	**[ｵﾌ]** **[1 時間]** **[4 時間]** **[1 日]** **[1 週]**	クエリからファイルを消去する前に、システムがジョブ記憶領域にファイルを保持する時間を設定します。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。

メニュー項目	値	説明
[アドレス表示]	**[自動]** **[ｵﾌ]**	この項目は、**[印字可]** メッセージと共にプリンタの IP アドレスをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 複数の EIO カードがインストールされている場合は、最初のスロットに装着されているカードの IP アドレスが表示されます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[最適速度/コスト]	**[自動]** **[ほぼｶﾗｰ ﾍﾟｰｼﾞ]** **[ほぼ黒ﾍﾟｰｼﾞ]**	このメニュー項目は、性能を最大限に発揮し、プリント カートリッジを長持ちさせるために、プリンタのカラー印刷とモノクロ印刷 (白黒) を切り替える方法を設定します。 **[自動]** では、プリンタが出荷時のデフォルト設定にリセットされます。デフォルトは **[自動]** です。 カラー印刷が占める割合が非常に高い場合は、**[ほぼｶﾗｰ ﾍﾟｰｼﾞ]** を選択します。 ほとんどをモノクロで印刷するか、あるいはカラーとモノクロを組み合わせて印刷する場合は、**[ほぼ黒ﾍﾟｰｼﾞ]** を選択します。
[トレイの設定]	**[要求されたトレイを使用]** **[手差しプロンプト]** **[PS メディア遅延]**	トレイの選択動作の設定を指定することができます (この設定では、前バージョンの HP プリンタのトレイと同様に動作するようにトレイを設定したり、印刷済み用紙の両面印刷動作を設定したりできます)。 **[要求されたトレイを使用]** のデフォルトは **[優先]** です。 **[手差しプロンプト]** のデフォルトは **[常に使用]** です。 **[PS メディア遅延]** では、Adobe PS プリンタ ドライバで印刷する際の用紙ハンドリング方法を設定します。 **[使用可能]** では HP の用紙ハンドリング方法が使用されます。**[無効]** では Adobe PS 用紙ハンドリング方法が使用されます。デフォルトは **[使用可能]** です。 詳細については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[パワーセーブ時間]	**[1 分]** **[15 分]** **[30 分]** **[60 分]** **[90 分]** **[2 時間]** **[4 時間]**	プリンタの動作が停止している間 (時間は左の項目で指定) の消費電力を低減します。デフォルトは **[30 分]** です。
[パーソナリティ]	**[自動]** **[PDF]** **[PCL]** **[PS]** **[MIME]**	デフォルトのパーソナリティを、自動切り替え、PCL、PDF、または PostScript エミュレーションに設定します。デフォルトは **[自動]** です。
[解除可能な警告]	**[ｵﾝ]** **[ｼﾞｮﾌﾞ]**	他のジョブが送信されたときに、コントロール パネルで警告を解除するかどうかを設定します。デフォルトは **[ｼﾞｮﾌﾞ]** です。
[自動継続]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	システムが自動継続エラーを発生した場合のプリンタの動作を決定します。デフォルトは **[ｵﾝ]** です。
[サプライ品残量少]	**[停止]** **[継続]**	サプライ品の残量が少ないときの報告オプションを設定します。デフォルトは **[継続]** です。
[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]	**[黒で自動継続]** **[停止]**	**[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** でプリンタ動作を設定します。 カラー インクが空で、プリンタ動作が **[黒で自動継続]** に設定されている場合は黒トナーだけで印刷が続行されます。
[紙詰まり解除]	**[自動]** **[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	紙詰まりの後で、プリンタがページを再度印刷するかどうかを設定します。デフォルトは **[自動]** です。
[RAM ディスク]	**[自動]** **[ｵﾌ]**	RAM ディスクの設定方法を指定できます。 **[自動]** に設定すると、空きメモリ容量に基づいて最適な RAM ディスク サイズが決定されます。デフォルトは **[自動]** です。 このメッセージは、ハード ディスクがインストールされているプリンタ モデルで表示されます。
[言語]	使用可能な言語の一覧が表示されます。	デフォルトの言語を設定します。

I/O メニュー

このメニューを使用すると、プリンタの I/O オプションを設定することができます。

「ネットワークの設定」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[I/O タイムアウト]	**[15 秒]** **[範囲:5 - 300]** **[次に、✔ を押します]**	秒単位で I/O タイムアウトを選択することができます。
[パラレル入力]	**[高速]** **[高度な機能]**	パラレル ポートがホストと通信する速度の選択、および双方向のパラレル通信を有効または無効にすることを可能にします。 **[高速]** のデフォルトは **[YES]** です。**[高度な機能]** のデフォルトは **[ｵﾝ]** です。
[EIO X] (ここで x = 1、2、または 3)	値は変わる場合があります。 値は次のとおりです。 **[NOVELL]** **[DLC/LLC]** **[IPX/SPX]** **[TCP/IP]** **[APPLETALK]**	スロット 1、2、または 3 に取り付けた EIO デバイスを設定することができます。

リセット メニュー

[リセット] メニューを使用すると、出荷時のデフォルト設定のリセット、パワーセーブの無効化または有効化、および新しいサプライ品を取り付けた後にプリンタのアップデートを行うことができます。

メニュー項目	値	説明
[出荷時の設定に戻す]	なし	ページ バッファのクリア、壊れやすいパーソナリティ データすべての削除、印刷環境のリセット、およびすべてのデフォルト設定を出荷時のデフォルトに戻すことができます。
[パワーセーブ]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	パワーセーブを有効または無効にすることができます。デフォルトは **[ｵﾝ]** です。
[サプライ品のリセット]	**[新しいﾄﾗﾝｽﾌｧｰ ｷｯﾄ]** **[新しいﾌｭｰｻﾞ ｷｯﾄ]**	新しいトランスファー キットまたは新しいフューザ キットを取り付けたことをプリンタに知らせます。

診断メニュー

[診断] メニューを使用すると、プリンタの問題を識別し解決するときに役立つテストを実行することができます。

メニュー項目	説明
[イベント ログの印刷]	プリンタのイベント ログに最近の 50 のエントリを表示するイベント ログを印刷します。
[イベント ログの表示]	コントロール パネルのディスプレイに最近から 50 のイベントを表示します。
[カートリッジ確認を無効にする]	問題の原因であるカートリッジを特定するためにプリント カートリッジを取り外すことができます。
[用紙経路] [手動ｾﾝｻｰ ﾃｽﾄ]	この項目は、プリンタの各センサをテストし、センサが正常に動作しているかどうかを調べ、各センサのステータスを表示します。
[用紙経路のテスト]	トレイの設定などのプリンタの用紙ハンドリング機能をテストするときに役立ちます。
[手動ｾﾝｻｰ ﾃｽﾄ]	この項目は、用紙経路センサが正常に動作することを確認するためのテストを実施します。
[コンポーネント テスト]	この項目は、個々の部品を単独でアクティブにし、ノイズ、漏洩電流、および他のハードウェアの問題を分離します。
[印刷/停止テスト]	プリンタを印刷サイクル中に停止させて、印刷品質の不具合をより正確に識別します。 サイクルの途中で印刷を停止すると、画像がどこで劣化し始めているかを特定することができます。プリンタを印刷サイクル中に停止させると、紙詰まりが発生し、手作業で用紙を取り除かなければならない場合があります。このテストは、サービス エンジニア以外は実行しないでください。
[カラーバンド テスト] (HP Color LaserJet 4650 モデル)	この項目を使用して、高圧電源でのアークの特定に使用するカラーバンド テスト ページを印刷します。

プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更

プリンタのコントロール パネルを使用することによって、トレイ サイズおよびタイプ、パワーセーブ時間、プリンタ パーソナリティ (言語)、紙詰まりからの回復などの一般的なプリンタ構成のデフォルト設定を変更することができます。

また、プリンタのコントロール パネルは、内蔵 Web サーバーの設定ページを使用することによって、コンピュータからアクセスすることができます。コンピュータはコントロール パネルが示している情報と同じ情報を表示します。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

注意 多くの場合、構成設定を変更する必要はありません。Hewlett-Packard では、システム管理者のみが構成設定を変更することをお勧めします。

ジョブ保存限界

このオプションは、プリンタのハード ディスクに保存されたジョブの最大数の制限を設定します。保存できる最大数は 100 で、デフォルト値は 32 です。

ジョブ保存限界を設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ✓ を押して **[ジョブ保存限界]** を選択します。
7. ▲ または ▼ を押して、値を変更します。
8. ✓ を押して値を設定します。
9. メニューを押します。

ジョブ保留タイムアウト

このオプションは、ファイルがキューから消去されるまで、システムがジョブ記憶領域内にファイルを保持する時間を設定します。 このオプションのデフォルト設定は **[オフ]** です。その他の設定値は **[1 時間]**、**[4 時間]**、**[1 日]**、および **[1 週]** です。

ジョブ保留タイムアウトを設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ジョブ保留タイムアウト]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ジョブ保留タイムアウト]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な時間を選択します。
9. ✔ を押して、時間を設定します。
10. メニューを押します。

アドレス表示

この項目は、**[印字可]** メッセージと共にプリンタの IP アドレスをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 複数の EIO カードがインストールされている場合は、最初のスロットに装着されているカードの IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを表示するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[アドレス表示]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[アドレス表示]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して目的のオプションを選択します。
9. ✔ を押してオプションを選択します。
10. メニューを押します。

最適速度/コスト

この項目を使用すると、プリンタを設定して印刷環境におけるプリンタおよびカートリッジのパフォーマンスを最適化できます。 基本的に黒で印刷する場合 (ページの 3 分の 2 以上が黒) は、プリンタ設定を **[ほぼ黒ﾍﾟｰｼﾞ]** に変更します。 基本的にカラー印刷する場合は、プリンタ設定を **[ほぼｶﾗｰ ﾍﾟｰｼﾞ]** に変更します。 黒とカラーを組み合わせて印刷する場合は、デフォルト値である **[自動]** を使用するようにお勧めします。 カラー印刷のパーセンテージを調べるには設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、「プリンタ情報ページ」を参照してください。 設定ページには、印刷された総ページ数と、そのうちの総カラー ページ数が表示されます。 印刷されたカラー ページのパーセンテージを割り出すには、カラー ページ数を総ページ数で除算してください。

最適速度/コストを設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[最適速度/コスト]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[最適速度/コスト]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して目的のオプションを選択します。
9. ✔ を押してオプションを選択します。
10. メニューを押します。

トレイの動作オプション

トレイの動作には、ユーザー定義の 3 つのオプションがあります。

- **要求されたトレイを使用**。**優先** を選択すると、特定のトレイの使用を指定しても、プリンタが自動的に別のトレイを選択することはありません。 **最初** を選択すると、指定されたトレイが空か、またはその印刷ジョブについて指定された設定と一致しない場合、2 番目のトレイから給紙されます。デフォルト値は **優先** です。
- **手差し**。**常に使用** (デフォルト値) を選択すると、トレイ 1 (多目的トレイ) から給紙する前にプロンプトが表示されます。 **ｾｯﾄしてから使用** を選択すると、トレイ 1 (多目的トレイ) が空の場合はプロンプトだけが表示されます。
- **PS メディア遅延**。これは、HP 以外の PostScript ドライバによるデバイスの処理方法を指定します。 HP 製のドライバを使用する場合は、この設定を変更する必要はありません。 **使用可能** に設定すると、HP 以外の PostScript ドライバは、HP ドライバと同じ HP トレイ選択方法を使用します。**無効** に設定すると、HP 以外の PostScript ドライバは、HP ではなく PostScript 自体のトレイ選択方法を使用します。

要求されたトレイを使用するようにプリンタを設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[トレイの設定]** を選択します。
8. ✔ を押して **[要求されたトレイを使用]** を選択します。
9. ▲ または ▼ を押して **[優先]** または **[最初]** を選択します。
10. ✔ を押して、動作を設定します。
11. メニューを押します。

手差しプロンプトを設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[トレイの設定]** を選択します。
8. ▼ を押して **[手差しプロンプト]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[手差しプロンプト]** を選択します。
10. ▲ または ▼ を押して **[常に使用]** または **[ｾｯﾄしてから使用]** を選択します。
11. ✔ を押して、動作を設定します。
12. メニューを押します。

PS メディア遅延のプリンタ デフォルト値を設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[トレイの設定]** を選択します。
8. ✔ を押して **[PS メディア遅延]** を選択します。
9. **[使用可能]** または **[無効]** を押すか、または選択します。
10. ✔ を押して、動作を設定します。
11. メニューを押します。

パワーセーブ時間

パワーセーブ時間機能は調整可能で、プリンタが長時間使用されない場合に消費電力を削減します。 プリンタがパワーセーブ モードに切り替わるまでの時間の長さは、**[1 分]**、**[15 分]**、**[30 分]**、**[60 分]**、**[90 分]**、**[2 時間]**、または **[4 時間]** に設定することができます。デフォルト設定は **[30 分]** です。

注記 プリンタがパワーセーブ モードの場合、プリンタの表示は薄くなります。パワーセーブ モードは、プリンタの起動時間に影響を与えません。

パワーセーブの時間を設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[パワーセーブ時間]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[パワーセーブ時間]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な時間を選択します。
9. ✔ を押して、時間を設定します。
10. メニューを押します。

パワーセーブを無効化/有効化するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[リセット]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[リセット]** を選択します。
6. ▼ を押して **[パワーセーブ]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[パワーセーブ]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

パーソナリティ

このプリンタにはパーソナリティ (プリンタ言語) の自動切り替え機能があります。デフォルト値は **[自動]** です。

- **自動** は、プリンタが自動的に印刷ジョブのタイプを検出し、そのジョブに対応するパーソナリティを構成するように設定します。
- **PDF** は PDF ファイルを印刷するようにプリンタを設定します。
- **PCL** は、プリンタ制御言語を使用するように設定します。
- **PS** は、プリンタが PostScript エミュレーションを使用するように設定します。
- **MIME** は、携帯電話や PDA などのハンドヘルド デバイスを使用できるようにプリンタを設定します。

パーソナリティを設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[パーソナリティ]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[パーソナリティ]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切なパーソナリティ (**[自動]**、**[PCL]**、**[PDF]**、**[PS]**、**[MIME]**) を選択します。
9. ✔ を押してパーソナリティを設定します。
10. メニューを押します。

解除可能な警告

このオプションで **[ｵﾝ]** または **[ｼﾞｮﾌﾞ]** を選択することによって、コントロール パネルの解除可能な警告の表示時間を設定することができます。デフォルト値は **[ｼﾞｮﾌﾞ]** です。

- **ｵﾝ** は、✔ を押すまで解除可能な警告を表示します。
- **ｼﾞｮﾌﾞ** は、警告が発生したジョブが終了するまで、解除可能な警告を表示します。

解除可能な警告を設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[解除可能な警告]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[解除可能な警告]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

自動継続

プリンタに自動継続エラーが発生した場合のプリンタの動作を設定することができます。**[ｵﾝ]** はデフォルト設定です。

- **ｵﾝ** は、エラー メッセージを 10 秒間表示した後、自動的に印刷を継続します。
- **ｵﾌ** は、プリンタがエラー メッセージを表示するたびに ✔ が押されるまで印刷を一時停止します。

自動継続を設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[自動継続]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[自動継続]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

サプライ品残量少

プリンタには、サプライ品の残量が少ないことを報告するための 2 つのオプションがあります。デフォルト設定は **[継続]** です。

- **継続** を使用すると、警告を表示したまま、サプライ品を交換するまで印刷を継続します。
- **停止** を選択すると、プリンタは、サプライ品を交換するまで印刷を一時停止します。✔ を押すと警告を表示したまま印刷を再開することができます。

サプライ品残量少の報告を設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[サプライ品残量少]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[サプライ品残量少]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

カラー サプライがなくなりました

このメニュー項目には 2 つのオプションがあります。

- **黒で自動継続** では、カラー インクが空になっている場合のみ黒トナーで印刷が続行されます。 プリンタがこのモードになると、コントロール パネルに警告メッセージが表示されます。 このモードになった場合は、特定数のページしか印刷できません。 特定数のページを印刷し終わると、カラー インクが補充されるまで印刷を停止します。
- **停止** は、カラー インクが補充されるまで印刷を一時停止します。

カラー インクが切れた場合の対応を設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

紙詰まり解除

このオプションを使用すると、紙詰まりが発生したページの処理方法を含む、紙詰まりに対するプリンタの対応を設定することができます。**[自動]** はデフォルト設定です。

- **自動** ― プリンタは、メモリが十分であれば、自動的に紙詰まり解除を実行します。
- **ｵﾝ** ― プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直します。増設メモリは最後に印刷された数ページを保存します。そのため、プリンタの性能全体が低下します。
- **ｵﾌ** ― プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直しません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、最適な性能が得られます。

紙詰まり解除を設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[紙詰まり解除]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

言語

一部の製品では、プリンタ初期化時にデフォルトの言語を設定するオプションが表示されます。 利用可能なオプションをスクロールするには、▲ または ▼ を使用します。 目的の言語がハイライトされたら、✔ を押してデフォルトの言語を設定します。言語は、次の手順に従って常に変更することができます。

言語を選択するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[言語]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[言語]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な言語を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

文字化けした状態で表示された場合に言語を選択するには

1. プリンタの電源を切ります。
2. プリンタの電源を入れながら、3 つすべてのランプが点灯するまで ✔ キーを押し続けます。
3. ✔ をもう一度押します。
4. ▲ または ▼ を押して利用可能な言語をスクロールします。
5. ✔ を押して目的の言語を新しいデフォルト値として保存します。

プリンタのコントロール パネルの共有環境での使用

プリンタが他のユーザーと共有されている場合、次のガイドラインに従ってプリンタの操作を行う必要があります。

- コントロール パネルの設定を変更する前に、システム管理者に問い合わせてください。コントロール パネルの設定を変更すると、他の印刷ジョブに影響を与えることがあります。
- プリンタのデフォルトのフォントを変更したり、ソフト フォントをダウンロードしたりする前に、他のユーザーと調整します。これらの操作の調整によってメモリを保存し、予期しないプリンタ出力を避けてください。
- PostScript エミュレーション、PCL などのプリンタのパーソナリティの切り替えは、他のユーザーの印刷の出力に影響を与えるので注意してください。

注記

ネットワークのオペレーティング システムが各ユーザーの印刷ジョブを他の印刷ジョブの影響から自動的に保護する場合があります。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

3 I/O 設定

この章では、プリンタの特定のネットワーク パラメータの設定方法について説明します。以下の項目について説明します。

- ネットワークの設定
- パラレル設定
- USB 構成
- 補助接続構成
- 拡張 I/O (EIO) の設定
- ワイヤレス印刷

ネットワークの設定

プリンタでは、ネットワーク パラメータの設定が必要な場合があります。 これらのパラメータは、プリンタのコントロール パネルまたは内蔵 Web サーバーから設定するか、ほとんどのネットワークの場合は HP Web Jetadmin ソフトウェア (Macintosh の場合は HP LaserJet Utility) から設定できます。

注記　内蔵 Web サーバーの使用方法については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。 HP ツールボックスの使用方法については、「HP ツールボックスの使用」を参照してください。

サポート対象のネットワークの一覧およびソフトウェアからネットワーク パラメータを設定する手順については、*『HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド』*を参照してください。 このガイドは、HP Jetdirect プリント サーバーがインストールされているプリンタに付属しています。

このセクションでは、プリンタのコントロール パネルから以下のネットワーク パラメータを設定する方法について説明します。

- TCP/IP パラメータの設定
- 未使用のネットワーク プロトコルの無効化
- Novell NetWare フレーム タイプ パラメータの設定

Novell NetWare フレーム タイプ パラメータの設定

HP Jetdirect プリント サーバーでは、NetWare フレーム タイプが自動的に選択されます。 プリント サーバーで間違ったフレーム タイプが選択されたときだけ、手動でフレーム タイプを選択します。 HP Jetdirect プリント サーバーで選択されたフレーム タイプを確認するには、プリンタのコントロール パネルから設定ページを印刷します。「プリンタ情報ページ」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルから Novell NetWare パラメータを設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼ を押して **[IPX/SPX]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[IPX/SPX]** を選択します。
10. ▼ を押して **[ﾌﾚｰﾑ ﾀｲﾌﾟ]** をハイライトします。
11. ▼ を押してフレーム タイプをハイライトします。
12. ✔ を押して、フレーム タイプを選択します。

13. メニュー ボタンを押して 印字可 状態に戻ります。

TCP/IP パラメータの設定

プリンタのコントロール パネルを使用して以下の TCP/IP パラメータを設定できます。

- 設定パラメータの BOOTP ファイルを使用 (デフォルトでは BOOTP ファイルを使用する)
- IP アドレス (4 バイト)
- サブネット マスク (4 バイト)
- デフォルト ゲートウェイ (4 バイト)
- アイドル TCP/IP 接続タイムアウト (秒単位)

プリンタのコントロール パネルから TCP/IP パラメータを自動設定するには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ✔ を押して **[設定方法]** を選択します。
11. ▼ を押して **[自動 IP]** をハイライトします。
12. ✔ を押して **[自動 IP]** を選択します。
13. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

プリンタのコントロール パネルから TCP/IP パラメータを手動で設定するには

IP アドレス、サブネット マスク、ローカルおよびデフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

IP アドレスの設定

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。

6. ✔ を押して **[EIO X]** を選択します。
7. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
8. ✔ を押して **[TCP/IP]** を選択します。
9. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。
10. ✔ を押して **[手動設定]** を選択します。
11. ▼ を押して **[手動]** をハイライトします。
12. ▼ を押して **[IP アドレス:]** をハイライトします。
13. ✔ を押して **[IP アドレス:]** を選択します。

注記　最初の 3 セットの数字がハイライトされます。 数字がハイライトされない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

14. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、IP アドレスを設定します。
15. ✔ を押して次の数字のセットに移動します。
16. 正しい IP アドレスを入力するまで、手順 15 と 16 を繰り返します。
17. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

サブネット マスクの設定

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。
11. ✔ を押して **[手動設定]** を選択します。
12. ▼ を押して **[ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ]** をハイライトします。
13. ✔ を押して **[ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ]** を選択します。

注記　最初の 3 セットの数字がハイライトされます。

14. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、サブネット マスクを設定します。
15. ✔ を押して次の数字のセットに移動します。
16. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 14 と 15 を繰り返します。
17. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

syslog サーバーの設定

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ✔ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。
10. ✔ を押して **[手動設定]** を選択します。
11. ▼ を押して **[SYSLOG サーバ]** をハイライトします。
12. ✔ を押して **[SYSLOG サーバ]** を選択します。

注記 最初の 4 セットの数字はデフォルト設定です。 各数字セットは 1 バイトの情報を表し、その範囲は 0 ～ 255 です。

13. ▲ または ▼ 矢印を押して、デフォルト ゲートウェイの最初のバイトの数字を増加または減少させます。
14. ✔ を押して次の数字のセットに移動します。 前の数字のセットに移動するには、⮌ を押します。
15. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 13 と 14 を繰り返します。
16. ✔ を押して syslog サーバーを保存します。
17. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

ローカルおよびデフォルト ゲートウェイの設定

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。
11. ✔ を押して **[手動設定]** を選択します。
12. ▼ を押して **[ﾛｰｶﾙ ｹﾞｰﾄｳｪｲ]** または **[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｹﾞｰﾄｳｪｲ]** をハイライトします。

13. ✔ を押して [ﾛｰｶﾙ ｹﾞｰﾄｳｪｲ] または [ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｹﾞｰﾄｳｪｲ] を選択します。

注記　最初の 3 セットの数字はデフォルト設定です。ハイライトする数字がない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

14. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、[ﾛｰｶﾙ] または [ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｹﾞｰﾄｳｪｲ] を設定します。
15. ✔ を押して次の数字のセットに移動します。
16. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 15 と 16 を繰り返します。
17. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)

出荷時のデフォルト設定では、サポートされているすべてのネットワークプロトコルが有効になっています。使用しないプロトコルを無効にすると以下の利点があります。

- プリンタで生成されるネットワーク トラフィックが減少します。
- 権限のないユーザーからの印刷を禁止することができます。
- 設定ページに関する情報だけを提供します。
- プリンタのコントロール パネルにプロトコル特有のエラーおよび警告メッセージを表示できます。

注記　HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタでは、TCP/IP 設定を無効にできません。

IPX/SPX を無効にするには

注記　Windows 95/98、NT、ME、2000、および XP ユーザーがプリンタで印刷する場合は、このプロトコルを無効にしないでください。

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼ を押して **[IPX/SPX]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[IPX/SPX]** を選択します。
10. ▼ を押して **[有効化]** をハイライトします。
11. ✔ を押して **[有効化]** を選択します。
12. ▼ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** をハイライトします。
13. ✔ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** を選択します。
14. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

DLC/LLC を無効にするには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✓ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼ を押して **[DLC/LLC]** をハイライトします。
9. ✓ を押して **[DLC/LLC]** を選択します。
10. ▼ を押して **[有効化]** をハイライトします。
11. ✓ を押して **[有効化]** を選択します。
12. ▼ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** をハイライトします。
13. ✓ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** を選択します。
14. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

アイドル タイムアウトの設定

1. ✓ を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✓ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ✓ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。
10. ✓ を押して **[手動設定]** を選択します。
11. ▼ を押して **[アイドル タイムアウト]** をハイライトします。
12. ✓ を押して **[アイドル タイムアウト]** を選択します。
13. ▲ または ▼ 矢印を押して、アイドル タイムアウトの秒数を増加または減少させます。
14. ✓ を押してアイドル タイムアウトを保存します。
15. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

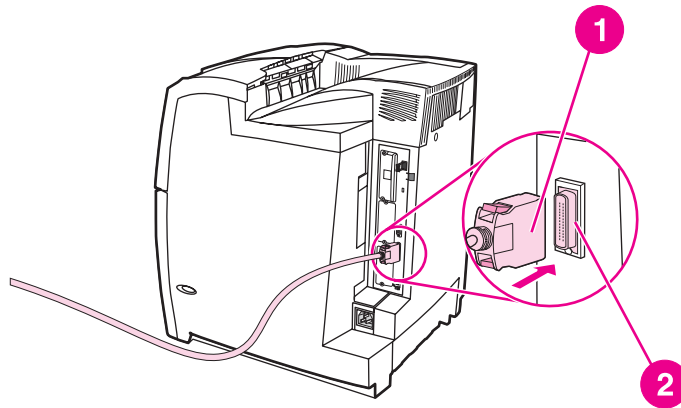
リンク速度の設定

出荷時のデフォルトでは、リンク速度は**[自動]**に設定されています。特定の速度に設定するには、次の手順に従ってください。

1. ✔ を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ✔ を押して **[ﾘﾝｸ速度]** をハイライトします。
9. ▼ を押して **[ﾘﾝｸ速度]** を選択します。
10. ▼ を押してリンク速度をハイライトします。
11. ✔ を押してリンク速度を選択します。
12. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

パラレル設定

HP Color LaserJet 4650 プリンタは、ネットワークとパラレル接続を同時にサポートします。 パラレル接続は、双方向パラレル ケーブル (IEEE-1284-C 準拠) を使用して C コネクタをプリンタのパラレル ポートに差し込み、プリンタをコンピュータに接続することによって行います。ケーブルの長さは、最大 10m (30 フィート) です。

パラレル インタフェースを説明する場合、双方向という用語は、プリンタがパラレル ポートを介して、コンピュータからのデータの受信とコンピュータへのデータの送信の両方を実行できることを意味します。

パラレル ポート接続

1　C コネクタ
2　パラレル ポート

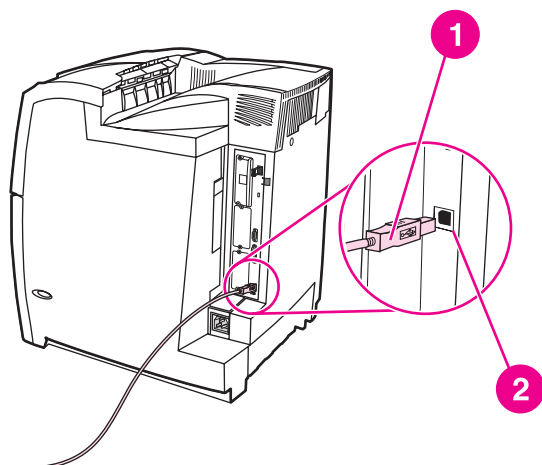
注記　コンピュータとプリンタ間の双方向通信、データの高速転送、プリンタ ドライバの自動設定などの双方向パラレル インタフェースの拡張機能を使用するには、最新のプリンタ ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、「プリンタ ドライバ」を参照してください。

注記　出荷時のデフォルト設定は、プリンタのパラレル ポートと 1 つ以上のネットワーク接続の自動切替をサポートします。問題が生じた場合は、「ネットワークの設定」を参照してください。

USB 構成

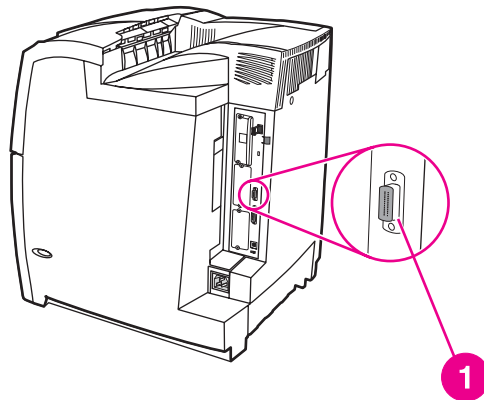
このプリンタは USB 1.1 接続をサポートしています。 次の図のように、ポートはプリンタの背面にあります。 A-to-B タイプの USB ケーブルを使用する必要があります。

注記

Windows 95 または Windows NT 4.0 を使用しているコンピュータでは、USB はサポートされていません。

USB 接続用コネクタ

1　USB コネクタ
2　USB ポート

補助接続構成

このプリンタは、用紙処理入力デバイスの補助接続をサポートしています。 次の図のように、ポートはプリンタの背面にあります。

補助接続

1　補助接続ポート

拡張 I/O (EIO) の設定

このプリンタは、3 つの EIO スロットを装備しています。3 つの EIO スロットには、HP Jetdirect プリント サーバー ネットワーク カード、それ以外のデバイスなど、互換性のある外付けデバイスを接続することができます。EIO ネットワーク カードをスロットに差し込むと、プリンタが使用可能なネットワーク インタフェースの数が増加します。

EIO ネットワーク カードを使用すると、ネットワークから印刷する場合、プリンタの性能を最大限に高めることができます。さらに、EIO ネットワーク カードによって、プリンタをネットワーク上のどこにでも置くことができます。このため、プリンタをサーバーまたはワークステーションに直接接続する必要がなくなり、プリンタをネットワーク ユーザーのそばに配置することができます。

EIO ネットワーク カードを介してプリンタを設定した場合、コントロール パネルのデバイス設定メニューからカードを設定します。

HP Jetdirect プリント サーバー

Jetdirect プリント サーバー (ネットワーク カード) は、プリンタのいずれかの EIO スロットに取り付けることができます。ネットワーク カードは、複数のネットワーク プロトコルおよびオペレーティング システムをサポートします。HP Jetdirect プリント サーバーを使用すると、プリンタをどこでもネットワークに直接接続できるので、ネットワークの管理が容易になります。また、HP Jetdirect プリント サーバーは、Simple Network Management Protocol (SNMP) をサポートします。SNMP は、HP Web Jetadmin ソフトウェアを介したリモート プリンタ管理およびトラブルの解決を含むネットワーク管理を提供します。

注記　これらのカードの取り付けおよびネットワーク設定は、ネットワーク管理者が行います。コントロール パネルまたは HP Web Jetadmin ソフトウェアのいずれかを介してカードを設定します。

注記　サポートされている外付けデバイスまたは EIO ネットワーク カードの詳細については、HP Jetdirect プリント サーバーのマニュアルを参照してください。

使用可能な拡張 I/O インタフェース

HP Jetdirect プリント サーバー (ネットワーク カード) は、以下の OS にソフトウェア ソリューションを提供します。日本でお使いいただける OS の最新の状況については、弊社ホームページをご覧ください。

- Novell NetWare
- Microsoft Windows および Windows NT ネットワーク
- Apple Mac OS (LocalTalk)
- UNIX (HP-UX および Solaris)
- Linux (Red Hat および SuSE)
- インターネットによる印刷

使用可能なネットワーク ソフトウェア ソリューションの要約は、*『HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド』*を参照するか、HP カスタマ ケア (Customer Care online) http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。

NetWare ネットワーク

Novell NetWare 製品を HP Jetdirect プリント サーバーと共に使用する場合、キュー サーバー モードは、リモート プリンタ モードよりもさらに優れた印刷性能を提供します。HP Jetdirect プリント サーバーは、Novell Directory Services (NDS) とバインダリ モードをサポートします。 詳細については、*『HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド』*を参照してください。

Windows 95、 98、 ME、 NT 4.0、 2000、および XP システムの場合は、プリンタ インストール ユーティリティを使用して NetWare ネットワークでプリンタをセットアップします。

Windows および Windows NT ネットワーク

Windows 95、 98、 ME、 NT 4.0、 2000、および XP システムの場合は、プリンタ インストール ユーティリティを使用して Microsoft Windows ネットワークでプリンタのセットアップを行います。このユーティリティは、ピアツーピアまたはクライアント/サーバー ネットワーク環境のいずれの場合も、プリンタのセットアップをサポートします。

AppleTalk ネットワーク

EtherTalk または LocalTalk ネットワーク上にプリンタをセットアップするには、HP LaserJet ユーティリティを使用します。 詳細については、*『HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド』* (HP Jetdirect プリント サーバー搭載のプリンタに付属) を参照してください。

UNIX/Linux ネットワーク

HP Jetdirect printer installer for UNIX ユーティリティを使用して、HP-UX または Sun Solaris ネットワーク上にプリンタをセットアップします。

UNIX または Linux ネットワークのセットアップおよび管理には、HP Web Jetadmin を使用します。

UNIX/Linux ネットワーク用の HP ソフトウェアを取得するには、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。 HP Jetdirect プリント サーバーがサポートするその他のインストール オプションについては、*『HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド』* (HP Jetdirect プリント サーバー搭載のプリンタに付属) を参照してください。

ワイヤレス印刷

ワイヤレス ネットワークは、従来の有線ネットワーク接続に代わる安全でコスト効率のよい手段です。 使用可能なワイヤレス プリント サーバーのリストについては、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

IEEE 802.11b 規格

ワイヤレス HP Jetdirect 802.11b 外付けプリント サーバーを使用すると、オフィスや家庭のどこにでも HP の周辺機器を配置して、Microsoft、Apple、Netware、UNIX、または Linux ネットワーク オペレーティング システムを使用しているワイヤレス ネットワークに接続できます。 このワイヤレス テクノロジにより、配線の物理的な諸条件を満たさずに高品質の印刷ソリューションを使用できます。 周辺機器をオフィスや家庭のどこにでも便利に配置でき、ネットワーク ケーブルを配線し直さずに簡単に移動できます。

HP Install Network Printer Wizard を使用して簡単にインストールできます。

HP Jetdirect 802.11b プリント サーバーでは USB およびパラレル接続を使用できます。

Bluetooth

Bluetooth ワイヤレス テクノロジは、コンピュータ、プリンタ、携帯情報端末 (PDA)、携帯電話、およびその他の機器をワイヤレスに接続するときに使用できる、低電力の短波無線テクノロジです。

赤外線テクノロジとは異なり、Bluetooth は無線信号によるものであり、そのため各機器は通信するために同じ部屋、オフィス、またはパーティションで区切られた小空間になくてもよく、機器間の障害物を取り除く必要はありません。 このワイヤレス テクノロジによりビジネス ネットワークへの応用における可搬性と効率性が向上します。

HP Color LaserJet 4650 シリーズのプリンタには Bluetooth アダプタ (hp bt1300) が使用され、Bluetooth ワイヤレス テクノロジが組み込まれています。 アダプタでは USB 接続またはパラレル接続のいずれかを使用できます。 アダプタは、2.5GHz の ISM 帯域で 10m の見通し範囲で動作し、最大 723kbps の転送速度を達成します。 この機器では、次の Bluetooth プロファイルをサポートしています。

- Hardcopy Cable Replacement Profile (HCRP)
- Serial Port Profile (SPP)
- Object Push Profile (OPP)
- Basic Imaging Profile (BIP)
- XHTML-Print を使用する Basic Printing Profile (BPP)

4 印刷作業

この章では、基本的な印刷作業の実行方法について説明します。以下の項目について説明します。

印刷ジョブの制御

Microsoft Windows オペレーティング システム環境では、印刷ジョブを送信したときのプリンタ ドライバによる給紙方法は 3 つの設定の影響を受けます。 ほとんどのソフトウェア プログラムでは、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスに**ソース**、**タイプ**、および**サイズ**設定が表示されます。これらの設定を変更しない場合は、デフォルトのプリンタ設定を使用して自動的にトレイが選択されます。

ソース

ソースによる印刷は、プリンタが給紙する特定のトレイをユーザーが選択することを意味します。 どのタイプまたはサイズの用紙がセットされていても、プリンタはこのトレイから印刷しようとします。設定されたトレイを選択して、そのタイプまたはサイズが印刷ジョブに適さない場合、プリンタは自動的に印刷せず、印刷メディアのタイプまたはサイズが印刷ジョブに適した、選択したトレイをユーザーがセットするまで待ちます。トレイをセットすると、印刷が始まります。 ✔ を押すと、別のトレイから印刷するオプションが表示されます。

タイプおよびサイズ

タイプまたは**サイズ**による印刷は、正しいタイプまたはサイズのセットされている適切なトレイから給紙またはメディアの印刷を行うことを意味します。ソースではなくタイプによるメディアの選択は、トレイを遮断するようなもので、特別なメディアを誤って使用するのを防ぐことができます。 たとえば、トレイがレターヘッド用に設定されている場合に、普通紙に印刷するようにドライバを指定すると、プリンタはそのトレイからレターヘッドを給紙しません。その代わり、普通紙がセットされており、プリンタのコントロール パネルで普通紙用に設定されているトレイから給紙します。 タイプおよびサイズによってメディアを選択すると、厚手の用紙、光沢紙、および OHP フィルムの印刷品質を大幅に向上させることができます。 間違った設定を使用すると、満足な印刷品質が得られないことがあります。 ラベル紙やグレースケール OHP フィルムなどの特別な印刷メディアの場合は、必ずタイプによる印刷を行ってください。 封筒の場合は、できるだけサイズによる印刷を行ってください。

- タイプまたはサイズによって印刷するには、アプリケーションの機能に従い、**[ページ設定]** ダイアログ ボックス、**[印刷]** ダイアログ ボックス、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスからタイプまたはサイズを選択します。
- 特定のタイプまたはサイズのメディアに頻繁に印刷する場合は、プリンタ管理者 (ネットワーク プリンタの場合) またはユーザー自身 (ローカル プリンタの場合) がトレイをそのタイプまたはサイズに設定することができます。 その後、ジョブを印刷する際にタイプまたはサイズを選択すると、そのタイプまたはサイズに設定されたトレイから給紙されます。

印刷設定の優先度

印刷設定に行われた変更は、変更が行われた場所によって次のように優先度が決まります。

注記

コマンドおよびダイアログ ボックスの名前はプログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**：ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所で変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**：ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[印刷設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスの優先度は低く、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで行われた変更が優先されます。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)**：**[印刷]** ダイアログ ボックスで **[プロパティ]** をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。**[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定は、他のいずれかの場所の設定によって置き換えられます。
- **デフォルトのプリンタ設定**：デフォルトのプリンタ設定は、上記の **[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が**変更されない限り**、すべての印刷ジョブで使用される設定を決定します。デフォルトのプリンタ設定を変更する方法は 2 つあります。

1. **[スタート]** - **[設定]** - **[プリンタ]** をクリックし、プリンタ アイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックします。
2. **[スタート]** - **[コントロール パネル]** をクリックして **[プリンタ]** フォルダを選択し、プリンタ アイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックします。

プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

注意

他のユーザーの印刷ジョブに影響を与えないようにするには、できるだけソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバからプリンタ設定を変更してください。コントロール パネルから行われたプリンタ設定の変更は、それ以降のジョブのデフォルト設定となります。アプリケーションまたはプリンタ ドライバから行われた変更は、特定のジョブだけに影響を与えます。

印刷メディアの選択

このプリンタでは、多くのタイプの用紙および印刷メディアを使用することができます。このセクションでは、さまざまな印刷メディアの選択および使用方法のガイドラインと仕様を説明します。 使用可能な印刷メディアの詳細については、「印刷メディアの仕様」を参照してください。

メディアまたは特別のフォームを購入する前に、用紙のサプライヤが 『*HP LaserJet Family Print Media Guide*』に指定された印刷メディアの必要条件を入手して理解していることを確認します。

『*HP LaserJet Family Print Media Guide*』の注文方法は、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。 『*HP LaserJet Family Print Media Guide*』をダウンロードするには、http://www.hp.com/support/ljpaperguide にアクセスします。

メディアがこの章のガイドラインのすべてを満たしても、満足のいく印刷にならない可能性があります。これは、例外的な印刷環境特性または Hewlett-Packard によって制御できないその他の変動 (温度および湿度の極端な状態など) による場合があります。

Hewlett-Packard では、大量に購入するメディアについては、購入前にテストすることをお勧めします。

注意

この一覧または用紙の仕様ガイドに示した仕様に準拠しないメディアを使用すると、サービスを必要とする問題を生じる可能性があります。このサービスは、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

使用対象外のメディア

このプリンタは、さまざまな用紙に印刷することができますが、 プリンタの仕様以外のメディアを使用すると、印刷の品質を損なう原因になり、紙詰まりが頻繁に発生します。

- 過度に起伏のある用紙は使用しないでください。
- 切り抜きがある用紙または三穴標準パンチ用紙以外の穴が開いた用紙は使用しないでください。
- 複写用紙は使用しないでください。
- 印刷済みの用紙またはコピー機で使用した用紙は使用しないでください。
- 塗りつぶしパターンを印刷する場合は、透かし印刷のある用紙は使用しないでください。

プリンタに損傷を与える可能性がある用紙

まれに、用紙がプリンタに損傷を与える場合があります。 プリンタの損傷を防ぐため、次のような用紙の使用を避けてください。

- ホッチキスの針が付いた用紙は使用しないでください。
- インクジェット プリンタ、他の低温プリンタ、またはモノクロ印刷用に設計された OHP フィルムは使用しないでください。HP Color LaserJet プリンタで使用するように指定された OHP フィルムを使用してください。
- インクジェット プリンタ用の写真紙は使用しないでください。
- 浮き出し模様のある用紙、コーティングされた用紙、イメージ フューザに使用できない用紙は使用しないでください。 190℃ の温度に 0.1 秒間耐えることができるメディアを選択してください。

- 低温用の染料またはサーモグラフィを使用したレターヘッド用紙は使用しないでください。 印刷済みのフォームまたはレターヘッド用紙は、190℃ の温度に 0.1 秒間耐えることができるインクを使用している必要があります。
- 190℃ の温度に 0.1 秒間さらすと危険なガスを発生したり、溶けたり、トナーが流れたり、変色したりするメディアを使用しないでください。

HP Color LaserJet 印刷用のサプライ品を注文するには、米国からは http://www.hp.com/go/ljsupplies に、米国以外からは http://www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスしてください。

給紙トレイの設定

このプリンタでは、タイプやサイズ別に給紙トレイを設定することができます。 プリンタの給紙トレイに異なる複数のメディアをセットし、コントロール パネルを使用してタイプまたはサイズ別にメディアを指定することも可能です。

注記　他の HP LaserJet プリンタを使用したことがあれば、トレイ 1 をファースト モードまたはカセット モードに設定する操作も容易にできます。 HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタでは、トレイ 1 のサイズおよびタイプを **[任意のｻｲｽﾞ]** に設定する操作は、ファースト モードに設定することを意味します。 トレイ 1 のサイズまたはタイプを **[任意のｻｲｽﾞ]** 以外に設定する操作は、カセット モードに設定することを意味します。

注記　両面印刷を行う場合は、セットされたメディアが両面印刷の仕様を満たしていることを確認します(「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照)。

注記　プリンタのコントロール パネルのトレイを設定するには、次の手順を実行します。内蔵 Web サーバーにアクセスすることによって、コンピュータからトレイを設定することもできます。「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

プリンタからプロンプトが表示された場合のトレイの設定

次のような場合は、トレイのタイプおよびサイズを設定するように指示するプロンプトが、自動的に表示されます。

- 用紙をトレイにセットする場合
- プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使用して特定のトレイまたはメディア タイプを印刷ジョブに指定したが、印刷ジョブの設定に合うようにトレイが設定されていない場合

コントロール パネルに **[ﾄﾚｲ XX に用紙をｾｯﾄ: [ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]**, **[ﾀｲﾌﾟ を変更するには ✔ を押します]** というメッセージが表示されます。 次の手順は、プロンプトが表示された後にトレイを設定する方法を示しています。

注記　トレイ 1 から印刷する場合に、トレイ 1 に **[任意のサイズ]** および **[任意のタイプ]** が設定されていると、プロンプトが表示されません。

用紙をセットする際にトレイを設定するには

1. トレイに用紙をセットします。 トレイ 2、3、または 4 を使用している場合は、トレイを閉めます。
2. **[ﾄﾚｲ X] [ｻｲｽﾞ またはﾀｲﾌﾟ を変更するには ✔ を押します]** というトレイ設定メッセージが表示されます。
3. ✔ を押して **[ﾄﾚｲ X ｻｲｽﾞ =]** メニューを表示します。
4. サイズを変更するには、▼ または ▲ を押して正しいサイズをハイライトします。
5. ✔ を押してサイズを選択します。

   サイズ設定によっては、トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 の CUSTOM/STANDARD スイッチを反対側の位置に切り替えるように指示するプロンプトが表示されることがあります。 プロンプトの指示に従い、その後でトレイを閉めます。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、用紙タイプを設定するように指示するプロンプトが表示されます。
6. タイプを変更するには、▼ または ▲ を押して正しい用紙タイプをハイライトします。
7. ✔ を押して用紙タイプを選択します。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が表示されます。
8. サイズおよびタイプに間違いがなければ、⮌ を押してメッセージを消します。

印刷ジョブ設定と一致するようにトレイを設定するには

1. ソフトウェア アプリケーションで、ソース トレイ、用紙サイズ、および用紙タイプを指定します。
2. 印刷ジョブをプリンタに送信します。

   トレイを設定する必要がある場合は、**[ﾄﾚｲ X に用紙をｾｯﾄする:]** というメッセージが表示されます。
3. トレイに正しい用紙をセットします。 トレイを閉めると、**[ﾄﾚｲ X ｻｲｽﾞ =]** と表示されます。
4. ハイライトされているサイズが正しくない場合は、▼ または ▲ を押して、正しいサイズをハイライトします。
5. ✔ を押してサイズを選択します。

   サイズ設定によっては、トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 の CUSTOM/STANDARD スイッチを反対側の位置に切り替えるように指示するプロンプトが表示されることがあります。 プロンプトの指示に従い、その後でトレイを閉めます。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、用紙タイプを設定するように指示するプロンプトが表示されます。
6. ハイライトされている用紙タイプが正しくない場合は、▼ または ▲ を押して、正しい用紙タイプをハイライトします。
7. ✔ を押して用紙タイプを選択します。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が表示されます。

[用紙処理] メニューを使用したトレイの設定

プロンプトを表示せずに、トレイのタイプおよびサイズを設定することもできます。 [用紙処理] メニューを使用し、次の手順に従ってトレイを設定してください。

用紙サイズの設定

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[用紙処理]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[用紙処理]** を選択します。
4. ▼ を押して **[ﾄﾚｲ <N> ｻｲｽﾞ]** をハイライトします。 N は、設定するトレイの数を表します。
5. ✔ を押して **[ﾄﾚｲ <N> ｻｲｽﾞ]** を選択します。
6. ▼ または ▲ を押して、正しいサイズをハイライトします。
7. ✔ を押してサイズを選択します。

   設定するトレイおよび選択したサイズによっては、トレイ ガイドを調整したり、トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチを反対側の位置に切り替えるように指示するプロンプトが表示されることがあります。 プロンプトの指示に従い、その後でトレイを閉めます。

用紙タイプの設定

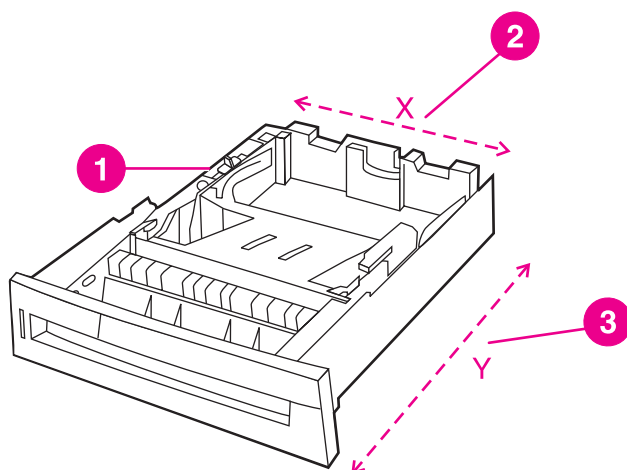
1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[用紙処理]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[用紙処理]** を選択します。
4. ▼ を押して **[ﾄﾚｲ <N> ﾀｲﾌﾟ]** をハイライトします。 N は、設定するトレイの数を表します。
5. ✔ を押して **[ﾄﾚｲ <N> ﾀｲﾌﾟ]** を選択します。
6. ▼ または ▲ を押して、正しい用紙タイプをハイライトします。
7. ✔ を押して、正しい用紙タイプを選択します。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が表示されます。

トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 でのカスタム用紙サイズの設定

プリンタは多様なサイズの用紙を自動的に検出しますが、トレイにカスタム用紙サイズを設定することもできます。 次のパラメータを指定する必要があります。

- 計測単位 (ミリメートルまたはインチ)
- X の寸法 (ページをプリンタに送るときのページの幅)
- Y の寸法 (ページをプリンタに送るときのページの長さ)

トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチを CUSTOM の位置に切り替える必要があります。

1 CUSTOM/STANDARD スイッチ
2 ページの幅 (X の寸法)
3 ページの長さ (Y の寸法)

トレイにカスタム サイズを設定するには、次の手順を実行します。 トレイにカスタム サイズが設定されると、トレイのスイッチが STANDARD に再び切り替えられるまで、そのままの状態に保たれます。

トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 にカスタム サイズを設定するには

1. トレイを開けて CUSTOM/STANDARD スイッチを CUSTOM の位置に切り替えます。その後でトレイを閉めます。
2. トレイ設定メッセージが表示されたら、✔ を押します。
3. ▲ を押して **[任意ｶｽﾀﾑ]** を **[CUSTOM]** に変更します。
4. ✔ を押して **[CUSTOM]** を選択します。
5. ▲ または ▼ を押して、正しい単位 (ミリメートルまたはインチ) をハイライトします。
6. ✔ を押して値を選択します。

   測定単位が正しく設定されたら、次の手順で X の寸法を設定します。
7. ▲ または ▼ を押して、正しい値をハイライトします。
8. ✔ を押して値を選択します。入力された値が正しい範囲外の場合、**[無効な値]** が 2 秒間表示されます。他の値を入力するようにディスプレイにプロンプトが表示されます。

   X の寸法が正しく設定されたら、次の手順で Y の寸法を設定します。
9. ▲ または ▼ を押して、正しい値をハイライトします。
10. ✔ を押して値を選択します。入力された値が正しい範囲外の場合、**[無効な値]** が 2 秒間表示されます。他の値を入力するようにディスプレイにプロンプトが表示されます。 カスタム サイズの X の寸法および Y の寸法を示すメッセージが表示されます。

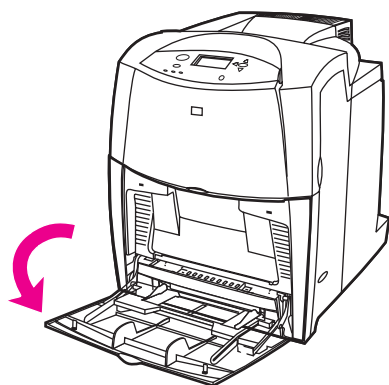
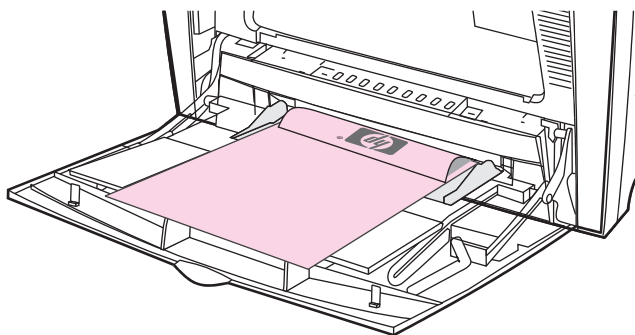
トレイ 1 (汎用トレイ) を使用した印刷

トレイ 1 は最高 100 枚の用紙または 20 枚の封筒を保持する汎用トレイです。 トレイ 1 を使用すると、他のトレイからメディアを取り出すことなく、封筒、OHP シート、カスタムサイズの用紙、14.5 kg を超える厚手のメディア、または他のタイプのメディアに印刷することができます。

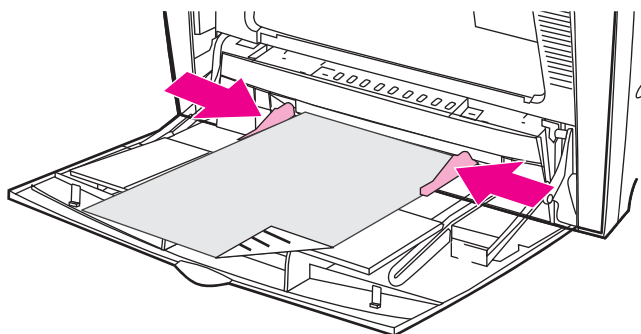
注記　トレイ 1 には CUSTOM/STANDARD スイッチがないため、トレイ 1 ではどの用紙サイズも検出できません。

トレイ 1 への用紙のセット

注意　紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したり、トレイ 1 から用紙を取り除いたりしないでください。

1. トレイ 1 を開けます。

2. 両側のガイドを希望の用紙サイズに合わせます。
3. 印刷する面が下を向くように、トレイに用紙をセットします。

注記　最高の性能を得るには、用紙を分けないでトレイを満杯にセットします。 用紙を分けると、連続給紙機能に問題が生じ、紙詰まりが発生する可能性があります。 用紙トレイの容量はさまざまです。 たとえば、75 g/m^2 の用紙を使用する場合、トレイには 500 枚の用紙すべてをセットできます。 用紙が 75 g/m^2 より重い場合、トレイにすべての用紙をセットすることはできないので、状況に応じて枚数を減らす必要があります。 トレイに用紙を入れすぎないでください。プリンタが用紙を給紙できない場合があります。

注記　両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷」を参照してください。

4. 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないよう注意してください。

注記 用紙の高さを左右のガイドのタブの下に合わせるようにしてください。また、給紙レベル表示を越えないよう注意してください。

トレイ 1 を使用した封筒の印刷

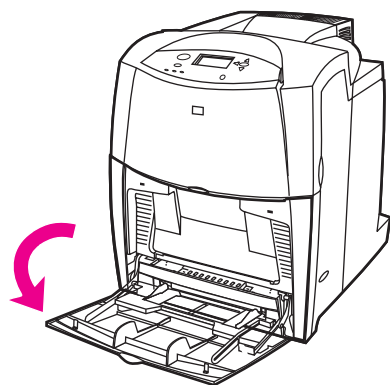
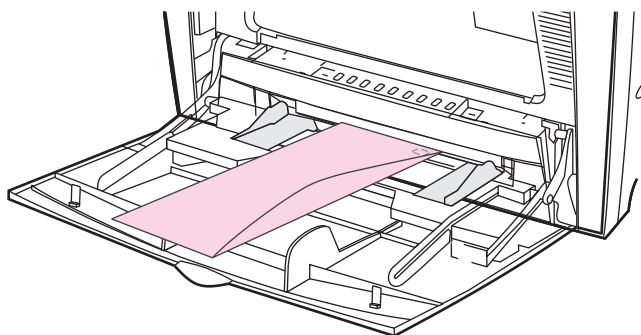
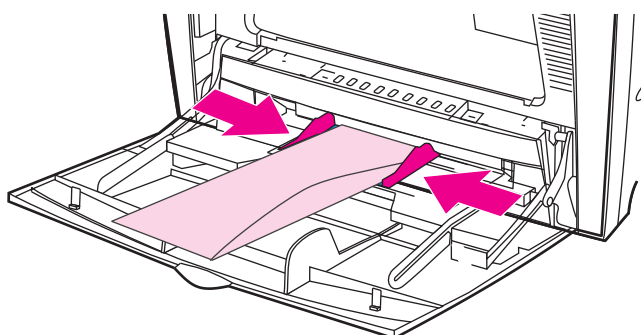
トレイ 1 を使用するとさまざまなタイプの封筒を印刷できます。トレイには最高 20 枚まで封筒を挿入することができます。印刷速度は封筒の形状によって異なります。

ソフトウェアでは、封筒の端からのマージンを少なくとも 15mm 以上に設定してください。

注意 止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な故障が起きる可能性があります。紙詰まりやプリンタの故障を避けるために、封筒の両面印刷はしないでください。封筒を給紙する前に、封筒が平らで、破損部分がなく、互いにくっついていないことを確めてください。圧力で粘着する封筒は使用しないでください。

トレイ 1 に封筒をセットするには

注意 紙詰まりを避けるために、印刷中は封筒を取り出したり挿入したりしないでください。

1. トレイ 1 を開けます。

2. 最高 20 枚の封筒をトレイ 1 の中央に、印刷面を下にし、切手部分をプリンタ側に向けて入れます。封筒が止まるまでプリンタの中に挿入します。強く押しすぎないでください。

3. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。ガイドのタブの下に封筒が収まっていることを確認します。

封筒の印刷

1. トレイ 1 を指定するか、プリンタ ドライバでサイズによってメディア ソースを選択します。
2. ソフトウェアで自動的に封筒がフォーマットされないときは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバでページの向きを横向きに指定します。次のガイドラインを使用して、No.10 封筒または DL 封筒に差出人と宛先の住所のマージンを設定します。

住所のタイプ	左マージン	上部マージン
差出人	15mm	15mm
宛先	102mm	51mm

注記　他のサイズの封筒の場合は、マージンの設定を適切に調整します。

3. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバから [プリント] を選択します。

トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 を使用した印刷

トレイ 2 およびオプションのトレイ 3 およびトレイ 4 には、最大 500 枚の標準的な用紙または 50.8 mm のラベルの束をセットできます。 トレイ 2 はトレイ 3 の上に重ねて取り付け、トレイ 4 は、オプションの 2×500 枚の用紙フィーダ装置を取り付けると、使用できるようになります。 トレイ 3 およびトレイ 4 が正しく取り付けられると、プリンタはこれらを検出し、コントロール パネルの **[デバイスの設定]** メニューにオプションとして表示します。 トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 は、検出できるメディアのサイズであるレター、リーガル、A4、A5、JIS B5、およびエグゼクティブと、検出できないメディアのサイズである 8.5×13 およびエグゼクティブ (JIS)、往復はがき、およびカスタムに合わせて調整することができます。 プリンタは、トレイの用紙ガイドの設定に基づいて、これらのトレイにあるメディアのサイズを自動的に検出します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

注記 検出できない標準サイズのメディアを使用する場合は、CUSTOM/STANDARD スイッチを **[CUSTOM]** の位置に切り替えてください。

注意 トレイ 3 の用紙経路はトレイ 2 を通過します。したがって、トレイ 2 が部分的にはみ出していたり取り外されていたりすると、トレイ 3 の用紙は給紙されません。 これによって、プリンタが停止し、トレイ 2 を取り付ける必要があるというメッセージが表示されます。 同様に、トレイ 4 の用紙が給紙されるようにするためには、トレイ 2 およびトレイ 3 の両方を閉めておく必要があります。

トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 に検出できる標準サイズのメディアをセットするには

検出できる標準サイズのメディアは、CUSTOM/STANDARD スイッチが **[STANDARD]** の位置に設定されていると検出されますが、スイッチが **[CUSTOM]** の位置に設定されている場合でも、手作業で設定することができます。 検出できるサイズは、トレイに示されています。

トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 でサポートされている、検出できる標準サイズのメディアは、 レター、リーガル、エグゼクティブ、A4、A5、および JIS B5 です。

注意

トレイ 2、トレイ 3 またはトレイ 4 を使用して、硬い厚紙、封筒、厚手の用紙、特に厚手の用紙、またはサポートされていないサイズのメディアに印刷しないでください。これらのタイプのメディアに印刷するときは、トレイ 1 以外は使用しないでください。給紙トレイに補充しすぎたり、使用中に給紙トレイを開けたりしないでください。プリンタが紙詰まりを起こす可能性があります。

1. トレイをプリンタから取り外します。 次に、CUSTOM/STANDARD スイッチを **[STANDARD]** の位置に切り替えます。

2. ガイド調整ラッチを強く押し、使用するメディアの長さまでトレイの後ろ側をスライドさせて、後ろ側のメディア長さガイドを調整します。

3. メディアを持ち上げるプレートがロックするまで押し下げます。

4. メディア幅ガイドをスライドさせ使用するメディア サイズまで広げます。

5. メディアを上向きにセットし、メディアの隅が必ず前の隅のつまみの下にくるようにします。

注記 最高の性能を得るには、用紙を分けないでトレイを満杯にセットします。 用紙を分けると、連続給紙機能に問題が生じ、紙詰まりが発生する可能性があります。 用紙トレイの容量はさまざまです。 たとえば、75 g/m^2 の用紙を使用する場合、トレイには 500 枚の用紙すべてをセットできます。 用紙が 75 g/m^2 より重い場合、トレイにすべての用紙をセットすることはできないので、状況に応じて枚数を減らす必要があります。 トレイに用紙を入れすぎないでください。プリンタが用紙を給紙できない場合があります。

注記 トレイを正しく調整しないと、エラー メッセージが表示されたり、紙詰まりが生じたりする可能性があります。

注記 両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷」を参照してください。

6. トレイをプリンタに差し込みます。 プリンタに、トレイのメディア タイプおよびサイズが表示されます。 設定が正しくない場合は、トレイのタイプおよびサイズを設定するように指示するプロンプトが表示されてから ✔ キーを押します。 詳細については、「用紙をセットする際にトレイを設定するには」を参照してください。

7. 設定が正しい場合は、⮌ を押して、メッセージを消します。

トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 に検出できない標準サイズのメディアをセットするには

検出できない標準サイズのメディア サイズは、トレイに示されませんが、トレイの **[サイズ]** メニューに一覧表示されます。

トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 でサポートされている、検出できない標準サイズのメディアは、 エグゼクティブ (JIS)、8.5×13 、往復はがき、および 16K です。

注意

トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 を使用して、硬い厚紙、封筒、またはサポートされていないサイズのメディアに印刷しないでください。これらのタイプのメディアに印刷するときは、トレイ 1 以外は使用しないでください。給紙トレイに補充しすぎたり、使用中に給紙トレイを開けたりしないでください。 プリンタが紙詰まりを起こす可能性があります。

1. トレイをプリンタから取り外します。 次に、CUSTOM/STANDARD スイッチを **[CUSTOM]** の位置に切り替えます。

2. ガイド調整ラッチを強く押し、使用するメディアの長さまでトレイの後ろ側をスライドさせて、後ろ側のメディア長さガイドを調整します。

3. メディアを持ち上げるプレートがロックするまで押し下げます。

4. メディア幅ガイドをスライドさせ使用するメディア サイズまで広げます。

5. メディアを上向きにセットし、メディアの隅が必ず前の隅のつまみの下にくるようにします。

注記 最高の性能を得るには、用紙を分けないでトレイを満杯にセットします。 用紙を分けると、連続給紙機能に問題が生じ、紙詰まりが発生する可能性があります。 用紙トレイの容量はさまざまです。 たとえば、75 g/m² の用紙を使用する場合、トレイには 500 枚の用紙すべてをセットできます。 用紙が 75 g/m² より重い場合、トレイにすべての用紙をセットすることはできないので、状況に応じて枚数を減らす必要があります。 トレイに用紙を入れすぎないでください。プリンタが用紙を給紙できない場合があります。

注記 トレイを正しく調整しないと、エラー メッセージが表示されたり、紙詰まりが生じたりする可能性があります。

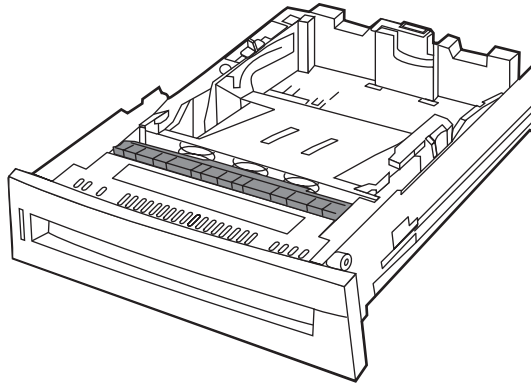
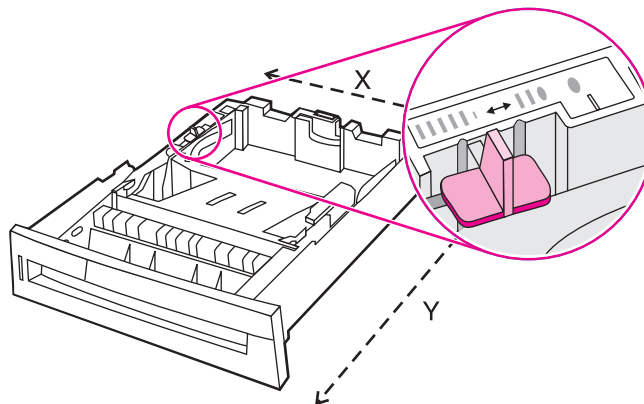
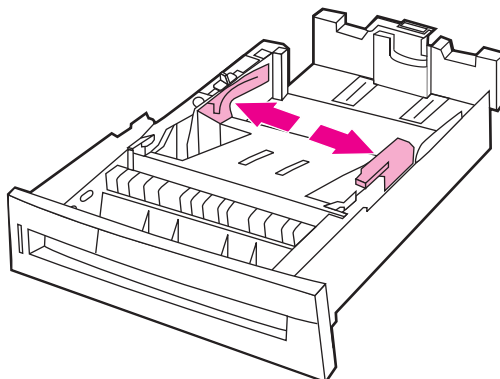
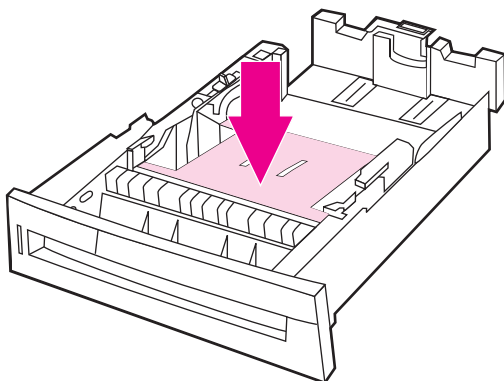
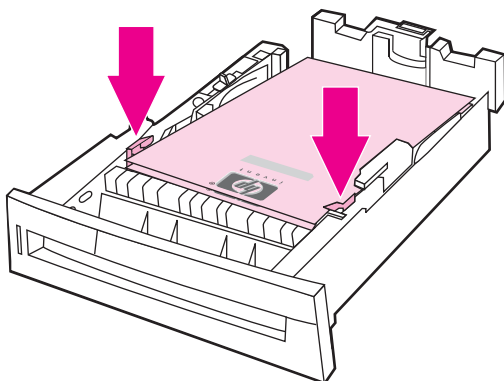
注記 両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷」を参照してください。

6. トレイをプリンタに差し込みます。 プリンタに、トレイのメディア タイプおよびサイズが表示されます。 設定が正しくない場合は、トレイのタイプおよびサイズを設定するように指示するプロンプトが表示されてから ✔ キーを押します。 詳細については、「用紙をセットする際にトレイを設定するには」を参照してください。

7. 設定が正しい場合は、⮌ を押して、メッセージを消します。

トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 にカスタム サイズのメディアをセットするには

トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 のスイッチが **[CUSTOM]** サイズの位置にあるときは、**[カスタム]** メディア メニューが表示されます。 コントロール パネルのサイズ設定を **[CUSTOM]** に変更し、測定単位、X の寸法、および Y の寸法を設定する必要があります。詳細については、「印刷ジョブ設定と一致するようにトレイを設定するには」を参照してください。

1. トレイをプリンタから取り外します。

2. トレイのスイッチを CUSTOM サイズの位置に切り替えます。 トレイにカスタム サイズが設定されると、スイッチが STANDARD に戻されるまで、または手作業で設定を変更するまで、そのままの状態に保たれます。

3. メディア幅ガイドを全開にスライドし、後ろ側のメディア長さガイドを使用する用紙の長さに調整します。

4. メディアを持ち上げるプレートがロックするまで押し下げます。

5. メディアを上向きにセットし、メディアの隅が必ず前のつまみの下にくるようにします。

注記

最高の性能を得るには、用紙を分けないでトレイを満杯にセットします。 用紙を分けると、連続給紙機能に問題が生じ、紙詰まりが発生する可能性があります。 用紙トレイの容量はさまざまです。 たとえば、75 g/m^2 の用紙を使用する場合、トレイには 500 枚の用紙すべてをセットできます。 用紙が 75 g/m^2 より重い場合、トレイにすべての用紙をセットすることはできないので、状況に応じて枚数を減らす必要があります。 トレイに用紙を入れすぎないでください。プリンタが用紙を給紙できない場合があります。

注記

両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷」を参照してください。

6. メディア幅ガイドをスライドさせ、メディアに触れるくらいにします。トレイをプリンタに差し込みます。
7. トレイをプリンタに差し込みます。 プリンタに、トレイのタイプおよびサイズの設定が表示されます。 特定のカスタム サイズ用紙の寸法を指定する場合、またはタイプが正しくない場合は、**[ｻｲｽﾞ またはﾀｲﾌﾟ を変更するには]** というプロンプトが表示されたら、✔ キーを押します。 特定の寸法を入力したり、サイズの選択を **[任意ｶｽﾀﾑ]** から **[CUSTOM]** に変更したりする方法については、「印刷ジョブ設定と一致するようにトレイを設定するには」を参照してください。
8. 設定が正しい場合は、⮌ を押して、メッセージを消します。

特殊なメディアへの印刷

特殊なメディアに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

注記

封筒、OHP シート、カスタム サイズの用紙、または 120g/m^2 を超える厚手のメディアなど特殊なメディアに印刷する場合は、トレイ 1 を使用します。

これらの特殊なメディアに印刷するには、次の手順を実行します。

1. 給紙トレイにメディアをセットします。
2. 用紙タイプを指定するように指示するプロンプトが表示されたら、給紙トレイにセットされた用紙のメディア タイプを選択します。 たとえば、HP High Gloss レーザ用紙をセットする場合は、**高光沢ｲﾒｰｼﾞ** を選択します。
3. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、給紙トレイにセットされているメディア タイプと一致するメディア タイプを設定します。

注記

最良の印刷品質を得るためには、プリンタのコントロール パネルで選択されるメディア タイプと、アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されるメディア タイプが、給紙トレイにセットされているメディアのタイプと一致していることを必ず確認してください。

OHP フィルム

OHP フィルムに印刷するときは、次のガイドラインを参考にしてください。

- OHP フィルムは縁を持って取り扱います。指の油が OHP フィルムに付着すると、印刷品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタ用の推奨 OHP フィルム以外は使用しないでください。Hewlett-Packard では、このプリンタには HP Color LaserJet OHP フィルムを使用することをお勧めしています。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **OHP ﾌｨﾙﾑ** を選択し、OHP フィルム用に設定されたトレイから印刷します。

  プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

注意

LaserJet での印刷用に設計されていない OHP フィルムはプリンタ内で柔らかくなる場合があり、プリンタの損傷の原因になります。

光沢紙

- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディア タイプとして **光沢のある**、**厚手**、または **高光沢ｲﾒｰｼﾞ** を選択するか、厚手の用紙用に設定されたトレイから印刷します。
- コントロール パネルで、使用している給紙トレイのメディア タイプを **光沢のある** に設定します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻してください。詳細については、「給紙トレイの設定」を参照してください。

注記

Hewlett-Packard は、このプリンタに HP Color LaserJet Soft Gloss 用紙を使用することをお勧めします。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。HP Color LaserJet Soft Gloss 用紙を使用しないと、印刷品質が低下する場合があります。

カラー用紙

- カラー用紙はコピー用紙と同様に高品質なものを使用してください。
- 使用された顔料は、190℃ のプリンタの溶解温度で、退色せずに 0.1 秒間耐えることができる必要があります。
- 製造後にカラー コーティングされた用紙は使用できません。
- プリンタはパターンの点を印刷し、上塗りしてその間隔を変化させて色を作成し、さまざまな色を生成します。用紙の濃淡や色の変化は、印刷された色の濃淡に影響を与えます。

印刷イメージ

イメージの印刷で最良の印刷品質を得るためには、メディア タイプを HP High Gloss (Images) に設定して HP High Gloss レーザ用紙 (Q2420A) を使用します。

- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディア タイプとして **高光沢ｲﾒｰｼﾞ** を選択するか、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。
- プリンタのコントロール パネルの設定を使用して、プリンタを設定することもできます。詳細については、「給紙トレイの設定」を参照してください。

封筒

注記

封筒はトレイ 1 以外では印刷できません。トレイのメディア サイズを特定の封筒のサイズに設定します。「トレイ 1 を使用した封筒の印刷」を参照してください。

次のガイドラインに従うと、封筒を確実に印刷し、プリンタの紙詰まりを防ぐことができます。

- 20 枚を超える封筒をトレイ 1 に入れないでください。
- 封筒の重さの規格が 105g/m^2 を超えないようにしてください。
- 封筒は平らである必要があります。
- 窓付き封筒や、留め金のある封筒は使用できません。
- 封筒にはしわ、傷、その他の損傷があってはなりません。
- 接着剤付きの開封口がある封筒では、プリンタの溶解処理の熱と圧力に耐える接着剤を使用している必要があります。
- 封筒は、表を下にし、切手部分からプリンタに入れます。

ラベル紙

注記

ラベル紙の印刷の場合は、プリンタのコントロール パネルで、トレイの用紙のタイプを **[ﾗﾍﾞﾙ]** に設定します。「給紙トレイの設定」を参照してください。ラベル紙に印刷するときは、次のガイドラインに従ってください。

- ラベル紙の接着剤の材料が 190℃ の温度に 0.1 秒間耐えるものであることを確認します。
- ラベル紙の間に露出している接着剤がないことを確認します。露出個所があると、印刷時にラベル紙が剥がれ、プリンタの紙詰まりの原因になります。また、接着剤が露出しているとプリンタに損傷を与える場合があります。
- ラベル紙は再給紙しないでください。
- ラベル紙が平らであることを確認します。
- しわ、浮き、その他の損傷のあるラベル紙は使用しないでください。

厚手用紙

HP LaserJet 4650 で使用できる厚手用紙のタイプは、次のとおりです。

[用紙タイプ]	**用紙の重さ**
厚手用紙	105 ～ 119g/m^2
特殊厚手用紙	120 ～ 163g/m^2
カードストック	164 ～ 200g/m^2
厚さが中程度の用紙	90 ～ 104g/m^2
耐久紙	5mg

厚手用紙に印刷するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 120g/m^2 から 200g/m^2 より厚手の用紙には、トレイ 1 を使用します。
- 厚手用紙の印刷時に最適な結果を得るには、プリンタのコントロール パネルを使用して、そのトレイの用紙のタイプを **厚手** に設定します。
- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、用紙のタイプとして **[厚手用紙]** を選択するか、厚手の用紙用に設定されたトレイから印刷します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻します。「給紙トレイの設定」を参照してください。

注意

一般に、このプリンタでは、用紙の仕様を超える厚手の用紙を使用しないでください。そのような用紙を使用すると、用紙の給紙ミス、紙詰まり、印刷品質の低下、および機械の過度な磨耗の原因になることがあります。

HP LaserJet Tough 用紙

HP LaserJet Tough 用紙に印刷する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- HP LaserJet Tough 用紙は端を持って取り扱います。指の油が HP LaserJet Tough 用紙に付着すると、印字品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタでの厚手用紙の印刷には Hewlett-Packard LaserJet Tough 用紙以外は使用しないでください。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[耐久紙]** を選択し、HP LaserJet Tough 用紙用に設定されたトレイから印刷します。

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙で最善の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- フォームおよびレターヘッド用紙は、約 190℃ のプリンタの溶解温度に 0.1 秒さらされても、溶けたり、蒸発したり、危険なガスを排出したりしない、熱に強いインクで印刷されている必要があります。
- インクは不燃性であり、プリンタ ローラーに悪影響を与えてはなりません。
- フォームおよびレターヘッド用紙は湿気を防ぐ包装内に密封され、保管時の変化を防ぐ必要があります。
- フォームやレターヘッド用紙などの印刷済みの用紙を入れる前に、用紙のインクが乾燥していることを確認します。溶解処理時に、印刷済み用紙のインクが濡れていると消える可能性があります。
- 両面印刷を行うときは、表ページを下向きにし、ページの上端をプリンタの背面に向けて、印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 2 およびトレイ 3 に入れます。印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 1 に入れるには、表ページを上にし、給紙する下端を先にプリンタに入れます。

再生紙

このプリンタは再生紙をサポートしています。再生紙は、標準の用紙と同じ仕様を満たす必要があります。『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』を参照してください。Hewlett-Packard では、5% 以下の木質が含まれている再生紙をお勧めします。

両面印刷

一部のプリンタ モデルでは、両面印刷、すなわち、ページの両面に印刷することができます。 自動両面印刷をサポートしているモデルを確認するには、「プリンタの構成」を参照してください。 手動両面印刷は、すべてのプリンタ モデルでサポートされています。

注記 ページの両面に印刷するには、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷オプションを指定する必要があります。 このオプションがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで表示されない場合は、次の情報を使用して、両面印刷オプションを利用できるようにしてください。

両面印刷を使用するには

- プリンタ ドライバが設定され、両面印刷オプションが 自動または手動、あるいはその両方が表示されていることを確認します。 手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照し、プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
- 両面印刷オプションが表示されたら、プリンタ ドライバ ソフトウェアで正しい両面印刷オプションを選択します。 両面印刷オプションには、ページおよび綴じ込みの向きがあります。 両面印刷ジョブの閉じこみオプションの詳細については、「両面印刷ジョブの綴じ込みオプション」を参照してください。
- 自動両面印刷は、OHP フィルム、封筒、ラベル、厚手用紙、特殊厚手用紙、カードストック、耐久紙などの特定のメディア タイプでは使用できません。 自動両面印刷で可能な用紙は、最も重いもので 12.7 kg のボンド紙です。
- 自動両面印刷でサポートされる用紙サイズは、レター、リーガル、および A4 のみです。
- 手動両面印刷では、すべての用紙サイズがサポートされ、より多くの種類のメディアがサポートされています。 ただし、OHP フィルム、封筒、およびラベルはサポートされていません。
- 自動両面印刷と手動両面印刷の両方が使用可能な場合は、サイズおよびタイプが両面印刷ユニットでサポートされている場合に限って、プリンタは自動的に両面印刷を実行します。 そうでない場合は、手動印刷が実行されます。

- 両面印刷で最高の印刷結果を得るために、表面が粗いメディアや厚手のメディアを使用しないでください。
- レターヘッドやフォームのような特殊なメディアを使用する場合は、表を下にしてトレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 に入れます。トレイ 1 では、特殊なメディアは表を上にして入れます。この点が、片面印刷とは異なります。

自動両面印刷のコントロール パネル設定

両面印刷の設定は、多くのソフトウェアで変更できます。 ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷設定を調整できない場合は、コントロール パネルから これらの設定を調整できます。出荷時のデフォルト設定は、**[ｵﾌ]** です。

注意

ラベル紙に印刷するときは両面印刷を使用しないでください。両面印刷にすると、プリンタが破損します。

プリンタのコントロール パネルから両面印刷を有効または無効にするには

注記

プリンタのコントロール パネルから両面印刷設定を変更すると、すべての印刷ジョブに反映されます。 可能であれば、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバを使用して両面印刷設定を変更するようにしてください。

注記

プリンタ ドライバを使用して加えた変更は、プリンタのコントロール パネルで行った設定よりも優先されます。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **デバイスの設定** をハイライトします。
3. ✔ を押して **デバイスの設定** を選択します。
4. ✔ を押して **印刷** を選択します。

5. ▼ を押して **両面印刷** をハイライトします。
6. ✔ を押して **両面印刷** を選択します。
7. ▲ または ▼ を押して、**ｵﾝ** を選択して両面印刷を有効にするか、**ｵﾌ** を選択して自動両面印刷を無効にします。
8. ✔ を押して値を設定します。
9. メニューを押します。
10. 可能であれば、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバから両面印刷を選択してください。

注記　プリンタ ドライバから両面印刷を選択するにはまず、ドライバが正しく設定されている必要があります。 手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照し、プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

両面印刷の空白ページ

ソフトウェア ドライバでソースまたはタイプを選択した場合は、両面印刷ページの一方の空白ページには印刷されないため、より短時間で印刷できます。ただし、用紙タイプが **[任意のタイプ]**、**[ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ]**、**[印刷済み用紙]**、または **[穴あき用紙]** に設定されている場合は、テキストが間違った面に印刷されるのを防ぐため、両面印刷ページの空白ページは印刷されます。

両面印刷ジョブの綴じ込みオプション

両面ドキュメントを印刷する前に、プリンタ ドライバで、印刷されたドキュメントの綴じ込み側を選択します。ロングエッジまたはブック綴じ込みは、製本で採用されている通常のレイアウトです。ショートエッジまたはタブレット綴じ込みは、通常のカレンダーの綴じ込み方式です。

注記　デフォルトの綴じ込み設定では、ページが縦長の向きに設定されているときに長辺が綴じ込まれます。 短辺綴じ込みに変更するには、**[上綴じ]** チェック ボックスをオンにします。

手差し両面印刷

サポートされているサイズまたは重量以外の用紙、たとえば、120 g/m^2 より重い用紙または薄手の用紙に両面印刷する場合や、使用するプリンタが自動両面印刷をサポートしていない場合は、片面が印刷された後に手作業で用紙を裏返して差し込む必要があります。

注記　破れていたり一度使った用紙を使用すると紙詰まりが発生するので使用しないでください。

注記　手差し両面印刷は、PS ドライバを使用している Windows 98 および Windows NT 4.0 システムでは、サポートされていません。

手差しで両面印刷するには

1. 手差し両面印刷ができるようにプリンタ ドライバが設定されていることを確認します。 プリンタ ドライバで **[手差し両面印刷を可能にする]** を選択します。「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
2. アプリケーションから、プリンタ ドライバを起動します。
3. 適切な用紙サイズおよびタイプを選択します。

4. **[仕上げ]** タブで、**[両面印刷]** または **[手差し両面印刷]** をクリックします。
5. デフォルトの綴じ込みオプションでは、縦長の向きに設定されているページの長辺が綴じ込まれます。 設定を変更するには、**[仕上げ]** タブをクリックし、**[上綴じ]** チェック ボックスをオンにします。
6. **[OK]** をクリックします。 **[両面印刷]** の手順が表示されます。 指示に従って、文書を印刷します。

注記 トレイ 1 の容量を超える枚数を手差し両面印刷する場合は、最初の 100 枚の用紙を差し込み、✔ を押します。 プロンプトが表示されたら、次の 100 枚の用紙を差し込み、✔ を押します。 排紙スタックのすべての用紙がトレイ 1 にセットされるまで、この操作を繰り返します。

プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

ブックレットの印刷

プリンタ ドライバのバージョンによっては、両面印刷の際にブックレットの印刷をコントロールできる場合があります。 用紙がレター、リーガル、または A4 の場合は、用紙の左側または右側のいずれかの綴じ込みを選択できます。 Windows 2000 および Windows XP では、すべての用紙サイズについて、ブックレットの印刷がサポートされています。

ブックレットの印刷機能の詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

特殊な印刷条件

特殊なメディアに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

ドキュメントの最初のページに違うメディアを使用する

異なるタイプのメディアにドキュメントの最初のページを印刷する場合、たとえば、名入り便箋にドキュメントの最初のページを印刷し、残りを無地の用紙に印刷するには、次の手順に従ってください。

1. アプリケーションまたはプリンタ ドライバから、最初のページに使用するトレイと残りのページに使用するトレイを指定します。

   プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

2. 使用するメディアを、手順 1 で指定したトレイに入れます。

3. そのドキュメントの残りのページに使用するメディアをもう 1 つのトレイに入れます。

また、プリンタのコントロール パネルまたはプリンタ ドライバから、トレイに入れるメディアを設定し、最初のページと残りのページをメディア別に選択して印刷することもできます。

ブランクのバック カバーの印刷

ブランクのバック カバーを印刷するには、次の手順を実行します。 代替の用紙トレイを選択したり、他の文書とは異なるメディア タイプに印刷したりすることもできます。

1. プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、**[別の用紙を使用]** を選択し、ドロップダウン リストから **[バック カバー]** を選択して、**[ブランクのバック カバーを追加]** をオンにし、**[OK]** をクリックします。

2. プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

代替の用紙トレイを選択したり、他の文書とは異なるメディア タイプに印刷したりすることもできます。 必要に応じて、ドロップダウン リストから他の用紙トレイやメディア タイプを選択してください。

カスタムサイズ メディアへの印刷

カスタムサイズ メディアの場合、片面印刷しかできません。 トレイ 1 がサポートするメディアのサイズは、76 × 127mm 〜 216 × 356mm です。 トレイ 2 およびオプションのトレイ 3 およびトレイ 4 でサポートされているメディアのサイズは、182 × 210mm 〜 216 × 356mm です。

カスタムサイズ メディアに印刷する場合、プリンタのコントロール パネルでトレイ 1 が **[トレイ X タイプ= 任意のタイプ]** および **[トレイ X サイズ = 任意のｻｲｽﾞ]** と設定されている場合は、トレイ 1 にどのようなタイプの用紙を入れても、用紙のタイプに関係なく印刷されます。 トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 からカスタムサイズ メディアに印刷する場合は、トレイのスイッチを **[CUSTOM]** に切り替え、コントロール パネルから、メディア サイズを **[CUSTOM]** または **[任意ｶｽﾀﾑ]** に設定してください。

ソフトウェア アプリケーションおよびプリンタ ドライバによっては、カスタム サイズ用紙の大きさを指定できます。 カスタム サイズ用紙の大きさは、プリンタ ドライバの **[用紙]** タブまたは **[フォーム]** タブ (Windows 2000 および XP) から設定することもできます。必ず、ページ設定および印刷ダイアログ ボックスの両方で正しい用紙サイズを設定してください。

プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

ソフトウェア アプリケーションにおいて、カスタムサイズ用紙のマージンを指定しなければならない場合は、該当アプリケーションのオンライン ヘルプを参照してください。

印刷要求の停止

印刷要求の取り消しは、プリンタのコントロール パネルまたはソフトウェア アプリケーションから行えます。ネットワーク接続されたコンピュータから印刷要求を取り消すには、使用しているネットワーク ソフトウェアのオンライン ヘルプを参照してください。

注記 印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロール パネルから現在の印刷ジョブを取り消すには

1. 印刷中のジョブを停止するには、プリンタのコントロール パネルのストップを押します。 コントロール パネルのメニューには、印刷を再開したり、現在のジョブをキャンセルしたりするオプションがあります。
2. メニューを押すと、メニューを終了して印刷を再開できます。
3. ✔ を押すと、ジョブがキャンセルされます。

ストップを押しても、プリンタのバッファに保存されている後続の印刷ジョブはキャンセルされません。

ソフトウェア アプリケーションから現在の印刷ジョブを取り消すには

しばらくの間、印刷ジョブをキャンセルするためのオプションがあるダイアログ ボックスがコントロール パネルに表示されます。

複数の印刷要求がユーザー自身のソフトウェアを使用してプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows Print Manager など) 内で待機状態になります。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キュー (コンピュータのメモリ) または印刷スプーラ (Windows 98、2000、XP、Me) 内で待機状態になっている場合は、その場所で印刷ジョブを消去します。

Windows 98、2000、XP、Me では、**[スタート]**、**[設定]**、**[プリンタ]** の順に選択します。**[HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタ]** のアイコンをダブルクリックして、印刷スプーラを開きます。キャンセルする印刷ジョブを選択し、**[削除]** キーを押します。印刷ジョブがキャンセルされない場合は、コンピュータをシャットダウンして再起動する必要があります。

ジョブ保存機能

HP Color Laserjet 4650 シリーズ プリンタには、後で印刷できるように、プリンタのメモリにジョブを保存する機能があります。 ジョブ保存機能は、ハード ディスクおよびランダム アクセス メモリ (RAM) の両方のメモリを使用します。 次に、これらのジョブ保存機能について説明します。

複雑なジョブでのジョブ保存機能をサポートするために、また、複雑なグラフィックスやポストスクリプト (PS) 文書を印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。 メモリを追加すると、クイック コピーなど、ジョブ保存機能のサポートをより柔軟に行うことができるようになります。

注記 [プライベート ジョブ] および [試し刷り後、保留] 機能を使用するには、少なくとも 192MB のメモリが必要です。 また、フォーマッタ ボードには 256MB DDR に加えて、32MB の追加メモリが必要です。 [クイック コピー] および [保存ジョブ] 機能を使用するには、プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けて (HP Color LaserJet 4650、4650n、4650dn、および 4650dtn モデル)、ドライバを正しく設定する必要があります。

注意 印刷開始前に、プリンタ ドライバ内のジョブを一意に識別してください。デフォルト名を使用すると、同じデフォルト名を付けた以前のジョブが無効になるか、ジョブが消去されてしまいます。 プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

印刷ジョブの保存

ユーザーは、印刷ジョブを印刷せずにプリンタにダウンロードできます。その後、いつでもプリンタのコントロール パネルからそのジョブを印刷できます。たとえば、あるユーザーが、個人情報用紙、カレンダー、時間割、経理の用紙などをダウンロードしておいて、他のユーザーがアクセスして印刷できるようにする場合などが考えられます。

印刷ジョブを永久的に保存するには、ジョブの印刷中に、ドライバから **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. **ジョブ取得** がハイライトされます。
3. ✔ を押して **ジョブ取得** を選択します。
4. ▼ を押して **ユーザ名** をハイライトします。
5. ✔ を押して **ユーザ名** を選択します。
6. ▼ を押して **ジョブ名** をハイライトします。
7. ✔ を押して **ジョブ名** を選択します。

   印刷 がハイライトされます。
8. ✔ を押して **印刷** を選択します。
9. ▲ または ▼ を押して PIN の第 1 桁を選択します。
10. ✔ を押して第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
11. 手順 9 〜 10 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。
12. PIN を入力したら、✔ を押します。

13. ▲ または ▼ を押してコピーの必要部数を選択します。
14. ✔ を押してジョブを印刷します。

ジョブのクイック コピー

クイック コピーを実行すると、印刷ジョブのコピーがハード ディスクに保存され、コントロール パネルを使用して印刷ジョブの数を追加して印刷することができます。 プリンタに保存できるクイック コピー印刷ジョブの数は、プリンタのコントロール パネルから設定します。

この機能は、ドライバからオフにしたりオンにしたりできます。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. **ジョブ取得** がハイライトされます。
3. ✔ を押して **ジョブ取得** を選択します。
4. ▼ を押して **ユーザ名** をハイライトします。
5. ✔ を押して **ユーザ名** を選択します。
6. ▼ を押して **ジョブ名** をハイライトします。
7. ✔ を押して **ジョブ名** を選択します。

   印刷 がハイライトされます。
8. ✔ を押して **印刷** を選択します。
9. ▲ または ▼ を押して、コピー部数を選択します。
10. ✔ を押してジョブを印刷します。

ジョブの試し刷りと保留

「試し刷り後、保留」機能は、ジョブを 1 部印刷し校正してから、必要な部数を印刷するための簡単で手短な方法を提供します。 このオプションを使用すると、印刷ジョブをハード ディスクまたはプリンタの RAM メモリに保存し、印刷ジョブの最初の 1 ページだけを印刷して、印刷状態をチェックすることができます。 文書が正しく印刷されていれば、コントロール パネルから指示して、その印刷ジョブの残りの枚数を印刷することができます。 プリンタに保存できる「試し刷り後、保留」印刷ジョブの数は、プリンタのコントロール パネルから設定します。

ジョブを永久的に保存し、そのジョブがプリンタによって消去されないようにするには、ドライバから **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

保存ジョブの印刷

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。

   ジョブ取得 がハイライトされます。
2. ✔ を押して **ジョブ取得** を選択します。
3. ▼ を押して **ユーザ名** をハイライトします。
4. ✔ を押して **ユーザ名** を選択します。
5. ▼ を押して **ジョブ名** をハイライトします。

6. ✔ を押して **ジョブ名** を選択します。

   印刷 がハイライトされます。

7. ✔ を押して **印刷** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、コピー部数を選択します。
9. ✔ を押してジョブを印刷します。

保存ジョブの消去

ユーザーが保存ジョブを送ると、プリンタは同じユーザー名とジョブ名を持った以前のジョブをすべて上書きしてしまいます。同じユーザー名とジョブ名を持ったジョブが保存されておらず、プリンタがスペースをもっと必要としている場合、プリンタは保存されているジョブを古い方から順に消去します。保存できるジョブのデフォルト数は 32 です。保存できるジョブの数はコントロール パネルから変更できます。ジョブの保存制限の詳しい設定方法については、「デバイスの設定メニュー」を参照してください。

ジョブは、コントロール パネル、内蔵 Web サーバー、または HP Web Jetadmin からも消去できます。コントロール パネルからジョブを消去するには、次の手順を実行します。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。

   ジョブ取得 がハイライトされます。

2. ✔ を押して **ジョブ取得** を選択します。
3. ▼ を押して **ユーザ名** をハイライトします。
4. ✔ を押して **ユーザ名** を選択します。
5. ▼ を押して **ジョブ名** をハイライトします。
6. ✔ を押して **ジョブ名** を選択します。
7. ▼ を押して **X を削除** をハイライトします。
8. ✔ を押して **X を削除** を選択します。
9. ✔ を押して、ジョブを消去します。

プライベート ジョブ

このオプションを使用すると、印刷ジョブをプリンタ メモリに直接送信することができます。 [プライベート ジョブ] を選択すると、PIN フィールドがアクティブになります。 印刷ジョブは、プリンタのコントロール パネルに PIN を入力した後でのみ、印刷できます。 印刷ジョブが印刷されると、プリンタはそのジョブをプリンタ メモリから削除します。 この機能は、印刷後排紙ビンに残しておきたくないような機密性の高い文書や極秘の文書を印刷する場合に役立ちます。 [プライベート ジョブ] を使用すると、印刷ジョブはハード ディスクまたはプリンタの RAM メモリに保存されます。 印刷が実行されると、プライベート ジョブは直ちにプリンタから消去されます。 同じジョブをさらに印刷する必要がある場合は、プログラムからジョブを再印刷する必要があります。 既存のプライベート ジョブと同じユーザー名およびジョブ名を持つプライベート ジョブを再びプリンタに送信した時に、まだ最初のジョブが印刷されて解放されていないと、PIN に関係なく 2 番目のジョブが既存のジョブに上書きされます。 プリンタの電源を切ると、プライベート ジョブは消去されます。

注記 ジョブ名の隣に鍵のマークがあるジョブはプライベート ジョブです。

ドライバから、ジョブをプライベート ジョブとして指定します。**[プライベート ジョブ]** オプションを選択し、4 桁の PIN を入力します。同じ名前のジョブを上書きしないように、ユーザー名とジョブ名も指定します。

プライベート ジョブの印刷

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。

   ジョブ取得 がハイライトされます。

2. ✔ を押して **ジョブ取得** を選択します。
3. ▼ を押して **ユーザ名** をハイライトします。
4. ✔ を押して **ユーザ名** を選択します。
5. ▼ を押して **ジョブ名** をハイライトします。
6. ✔ を押して **ジョブ名** を選択します。

   印刷 がハイライトされます。

7. ✔ を押して **印刷** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して PIN の第 1 桁を選択します。
9. ✔ を押して第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
10. 手順 8 ～ 9 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。
11. PIN を入力したら、✔ を押します。
12. ▲ または ▼ を押して、コピー部数を選択します。
13. ✔ を押してジョブを印刷します。

プライベート ジョブの消去

プライベート ジョブは、プリンタのコントロール パネルから削除できます。 ジョブは、印刷せずに消去することもできますが、印刷が完了すると自動的に消去されます。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。

   ジョブ取得 がハイライトされます。

2. ✔ を押して **ジョブ取得** を選択します。
3. ▼ を押して **ユーザ名** をハイライトします。
4. ✔ を押して **ユーザ名** を選択します。
5. ▼ を押して **ジョブ名** をハイライトします。
6. ✔ を押して **ジョブ名** を選択します。
7. ▼ を押して **X を削除** をハイライトします。
8. ✔ を押して **X を削除** を選択します。
9. ▲ または ▼ を押して PIN の第 1 桁を選択します。
10. ✔ を押して第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
11. 手順 9 ～ 10 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。

12. PIN を入力したら、✔ を押します。

13. ✔ を押してジョブを消去します。

MOPIER モード

MOPIER モードが有効な場合は、1 つの印刷ジョブから複数の丁合いコピーを作成することができます。 複数部オリジナル印刷 （MOPY 機能） を使用すると、ジョブはプリンタに一度送信されるとプリンタの RAM に保存されるため、プリンタのパフォーマンスが向上し、ネットワーク トラフィックが減少します。 残りの部数は、プリンタの最高速で印刷されます。 すべてのドキュメントはデスクトップから作成、制御、管理、仕上げが可能であるため、コピー機を使用する余分な手間が省けます。

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタは、合計メモリが十分あれば、MOPY 機能をサポートできます。必要な合計メモリは少なくとも 192MB です。 フォーマッタ ボードの場合は 160MB DDR に加えて 32MB が必要です。また、**[デバイスの設定]** タブで **[MOPIER モード]** の設定が **[有効]** になっている場合は、デフォルト設定で MOPY 機能が有効です。

メモリの管理

このプリンタには、メモリを 544MB まで増設できます。 また、フォーマッタ ボードには 512MB DDR に加えて、32MB までの追加メモリを増設できます。 DDR (デュアル データ レート) メモリを取り付けることによってメモリを増設できます。 プリンタには、それぞれ 128MB または 256MB の RAM を取り付けることができる 2 基の DDR スロットが実装され、メモリを増設できるようになっています。メモリ取り付け方法の詳細については、「メモリ カードとプリント サーバー カードの扱い方」を参照してください。

注記

メモリの仕様： HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタは、128MB または 256MB の RAM をサポートしている、200 ピンの SODIMM (スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール) を使用しています。

このシリーズのプリンタは、MET (Memory Enhancement Technology：メモリ強化テクノロジ) を特長としています。このテクノロジは、プリンタの RAM を効率よく使用できるようにページ データを自動的に圧縮します。

また、このプリンタは DDR SODIMM を使用しています。拡張データ出力 (EDO) DIMM はサポートされていません。

注記

複雑なグラフィックスを印刷する際にメモリに問題が発生した場合は、ダウンロードしたフォント、スタイル シート、マクロをプリンタのメモリから削除することによってメモリを増やすことができます。アプリケーション内から複雑な印刷ジョブを減らすと、メモリ問題を解消するのに役立ちます。

5 プリンタの管理

この章では、プリンタの管理方法について説明します。以下の項目について説明します。

- プリンタ情報ページ
- 内蔵 Web サーバーの使用
- HP ツールボックスの使用

プリンタ情報ページ

プリンタのコントロール パネルから、プリンタとその現在の設定についての詳細を確認するページを印刷できます。このセクションでは、以下の情報ページを印刷する手順について説明します。

- メニュー マップ
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- 使用状況ページ
- デモ
- RGB サンプルの印刷
- CMYK サンプルの印刷
- ファイル ディレクトリ
- PCL または PS フォント リスト
- イベント ログ

メニュー マップ

コントロール パネルで使用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✔ を押して **情報** を選択します。
4. **メニュー マップの印刷** がハイライトされていない場合は、▲ または ▼ を押してハイライトします。
5. ✔ を押して **メニュー マップの印刷** を選択します。

メニュー マップの印刷中は、**[メニュー マップを印刷中...]** というメッセージが表示されます。メニュー マップの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

後で参考にできるようにメニュー マップをプリンタの近くに保管すると便利です。メニュー マップの内容は、現在プリンタにインストールされているオプションによって異なります （これらの値の多くは、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから無効にすることができます）。

コントロール パネルのメニューおよび可能な値の完全な一覧は、「メニュー階層」を参照してください。

設定ページ

設定ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認したり、プリンタの問題のトラブルの解決に役立てたり、メモリ (DIMM)、用紙トレイ、プリンタ言語などのオプション アクセサリのインストール状況を確認したりすることができます。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✔ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **設定の印刷** をハイライトします。
5. ✔ を押して **設定の印刷** を選択します。

設定ページの印刷中は、**[設定を印刷中...]** というメッセージが表示されます。設定ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

注記 プリンタが EIO カード (たとえば、HP Jetdirect プリント サーバー) やオプションのハードディスク ドライブを使用するように設定されている場合は、それらのデバイスに関する追加の設定ページが印刷されます。

サプライ品ステータス ページ

サプライ品ステータス ページでは、以下のプリンタのサプライ品の寿命を示します。

- プリント カートリッジ (全色)
- トランスファー ユニット
- フューザ

サプライ品ステータス ページを印刷するには

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✔ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞの印刷** をハイライトします。
5. ✔ を押して **ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞの印刷** を選択します。

サプライ品ステータス ページの印刷中は、**[サプライ品ステータス を印刷中...]** というメッセージが表示されます。サプライ品ステータス ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

注記 HP 以外のサプライ品を使用している場合は、サプライ品のステータス ページにそれらのサプライ品の残りの寿命が表示されません。詳細については、「HP 以外のプリント カートリッジ」を参照してください。

使用状況ページ

使用状況ページには、プリンタを通過したメディアのサイズごとのページ数が記載されています。このページ数には、メディアのサイズごとに片面印刷されたページ数、両面印刷されたページ数、および片面印刷と両面印刷の合計ページ数が含まれています。また、各色のページ適用範囲の平均パーセンテージも記載されています。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✓ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **使用状況ページの印刷** をハイライトします。
5. ✓ を押して **使用状況ページの印刷** を選択します。

使用状況ページの印刷中は、**[使用ページ数を印刷中...]** というメッセージが表示されます。使用状況ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

デモ

デモ ページは印刷品質を示すカラー写真です。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✓ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **デモ印刷** をハイライトします。
5. ✓ を押して **デモ印刷** を選択します。

デモ ページの印刷中は、**[デモ ページを印刷中...]** というメッセージが表示されます。デモ ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

CMYK サンプルの印刷

[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷] 機能を使用して、CMYK カラー サンプルを印刷し、アプリケーションのカラー値に合わせます。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✓ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷** をハイライトします。
5. ✓ を押して **CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷** を選択します。

CMYK サンプル ページの印刷中は、**[印刷中... CMYK ｻﾝﾌﾟﾙ]** というメッセージが表示されます。CMYK サンプル ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

RGB サンプルの印刷

[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷] 機能を使用して、RGB カラー サンプルを印刷し、アプリケーションのカラー値に合わせます。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✔ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷** をハイライトします。
5. ✔ を押して **RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷** を選択します。

RGB サンプル ページの印刷中は、**[印刷中... RGB ｻﾝﾌﾟﾙ]** というメッセージが表示されます。RGB サンプル ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

ファイル ディレクトリ

ファイル ディレクトリ ページには、インストールされたすべてのマス ストレージ デバイスに関する情報が含まれています。このオプションは、マス ストレージ デバイスがインストールされていない場合は表示されません。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✔ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘの印刷** をハイライトします。
5. ✔ を押して **ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘの印刷** を選択します。

ファイル ディレクトリ ページの印刷中は、**[印刷中... ファイルディレクトリ]** というメッセージが表示されます。ファイル ディレクトリ ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

PCL または PS フォント リスト

プリンタに現在インストールされているフォントを確認するには、フォント リストを使用します (また、フォント リストには、オプションのハード ディスク アクセサリやフラッシュ DIMM に存在するフォントも表示されます)。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✔ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **PCL フォント リストの印刷** または **PS フォント リストの印刷** をハイライトします。
5. ✔ を押して **PCL フォント リストの印刷** または **PS フォント リストの印刷** を選択します。

フォント リスト ページの印刷中は、**[フォント リストを印刷中...]** というメッセージが表示されます。フォント リスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

イベント ログ

イベント ログには、プリンタの紙詰まり、サービス エラー、プリンタのその他の状態などのイベントが記載されています。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **診断** をハイライトします。
3. ✔ を押して **診断** を選択します。
4. ▼ を押して **イベント ログの印刷** をハイライトします。
5. ✔ を押して **イベント ログの印刷** を選択します。

イベント ログの印刷中は、**[印刷中... イベント ログ]** というメッセージが表示されます。イベント ログの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

内蔵 Web サーバーの使用

プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、内蔵 Web サーバーは Windows 95 以降でサポートされます。直接接続で内蔵 Web サーバーを使用するには、プリンタ ドライバのインストール時に [カスタム] インストール オプションを選択する必要があります。このオプションを選択してプリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアをロードしてください。プロキシ サーバーは、プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアの一部としてインストールされます。

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバーが自動的に使用可能になります。内蔵 Web サーバーには Windows 95 以降からアクセスできます。

内蔵 Web サーバーを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使用して、プリンタとネットワークのステータスの確認や、印刷機能の管理を行うことができます。以下は、内蔵 Web サーバーを使用して実行できる機能の例です。

- プリンタ制御ステータス情報の表示
- 各トレイにセットされている用紙のタイプ設定
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- ネットワーク設定の表示と変更

内蔵 Web サーバーを使用するには、Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、または Netscape Navigator 6.2 以降をインストールする必要があります。内蔵 Web サーバーは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバーは、IPX ベースのプリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバーを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。 HP 内蔵 Web サーバーの詳細については、*『HP Embedded Web Server User Guide (HP 内蔵 Web サーバー ユーザーズ ガイド)』* を参照してください。 このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM にあります。

内蔵 Web サーバーへのアクセス手順

コンピュータでサポートされている Web ブラウザで、プリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法の詳細については、「プリンタ情報ページ」を参照してください)。

注記 URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

1. 内蔵 Web サーバーには、プリンタに関する設定や情報を確認するための **[情報]** タブ、**[設定]** タブ、**[ネットワーク]** タブがあります。表示するタブをクリックしてください。
2. 各タブの詳細については、以下のセクションを参照してください。

情報タブ

[情報] ページ グループには、以下のページがあります。

- **[デバイスのステータス]**：プリンタ ステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。各トレイにセットされている印刷メディアのタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、**[設定の変更]** をクリックします。
- **[プリンタ設定ページ]**： プリンタの設定ページの情報を表示します。
- **[Supplies Status (サプライ品のステータス)]**：HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。サプライ品のパーツ番号も表示されます。新しいサプライ品を注文する場合は、ウィンドウの左側にある **[その他のリンク]** 領域の **[サプライ品の注文]** をクリックします。Web サイトにアクセスする場合は、インターネットに接続する必要があります。
- **[イベント ログ]**：プリンタのすべてのイベントとエラーを表示します。
- **[使用状況ページ]**：プリンタから印刷されたページ数を用紙のサイズとタイプごとに分類して表示します。
- **[デバイス情報]**：このページには、プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報も表示されます。これらのエントリを変更する場合は、**[設定]** タブの **[デバイス情報]** をクリックします。
- **[コントロール パネル]**：プリンタの コントロール パネル ディスプレイに現在表示されているテキストの画像を表示します。

設定タブ

このタブを使用すると、コンピュータからプリンタを設定することができます。**[設定]** タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずプリンタ管理者に相談してください。

[設定] タブには、以下のページがあります。

- **[デバイスの設定]**：このページでプリンタのすべての設定を変更できます。このページには、プリンタのコントロール パネル ディスプレイを使用してアクセスできる従来のメニューが表示されます。 メニューには、**[情報]**、**[用紙処理]**、および **[デバイスの設定]** があります。
- **[警報]**：ネットワーク プリンタ専用です。さまざまなプリンタおよびサプライ品のイベントの電子メール アラートを設定できます。 警報は URL に送信することもできます。
- **[電子メール]**：ネットワーク プリンタ専用です。[警報] ページと合わせて使用し、受信および送信メールの設定の他に電子メール アラートの設定も行います。
- **[セキュリティ]**：**[設定]** および **[ネットワーク]** タブにアクセスするためのパスワードを設定します。内蔵 Web サーバーの任意の機能を有効または無効にします。
- **[その他のリンク]**：別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、内蔵 Web サーバーのすべてのページの **[その他のリンク]** 領域に表示されます。**[その他のリンク]** 領域に常時表示される固定リンクは、 **[HP Instant Support™]**、**[サプライ品の注文]**、および **[製品サポート]** です。
- **[デバイス情報]**：プリンタに名前を付けて、リソース番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前と電子メール アドレスを入力します。

- **[言語]**：内蔵 Web サーバーの表示言語を指定します。
- **[タイム サービス]**： プリンタの時刻設定を設定します。

ネットワーク タブ

プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者は、このタブを使用してプリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。このタブは、プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、またはプリンタが HP Jetdirect プリント サーバー カード以外を使用してネットワークに接続されている場合は表示されません。

その他のリンク

このセクションには、サプライ品を注文したり製品サポートを受けたりするための、インターネットに接続するリンクが表示されます。これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。ダイヤルアップ接続を使用しており、内蔵 Web サーバーを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する場合は、内蔵 Web サーバーをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。

- **[HP Instant Support™]**：トラブルの解決方法を参照するために HP の Web サイトに接続します。このサービスは、プリンタのエラー ログと設定情報を分析して、そのプリンタに合った診断とサポート情報を提供するものです。
- **[サプライ品の注文]**：このリンクをクリックすると、プリント カートリッジや用紙などの HP 純正サプライ品を注文できる HP の Web サイトに接続されます。
- **[製品サポート]**：HP Color LaserJet 4650 プリンタのサポート サイトに接続します。一般的なトピックに関連したヘルプを検索できます。

HP ツールボックスの使用

HP ツールボックスは Web アプリケーションで、次の作業を行うことができます。

- プリンタ ステータスをチェックする。
- プリンタを設定する (デバイスの Web ページ設定にアクセスする)。
- トラブルシューティング情報を参照する。
- オンライン マニュアルを表示する。
- 内蔵プリンタの情報ページを印刷する。
- ポップアップ ステータス メッセージを受信する。

HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合だけ使用することができます。 HP ツールボックス ソフトウェアは、一般的なソフトウェアのインストールの一部として自動的にインストールされます。

注記　HP ツールボックスを起動して使用する場合にインターネットに接続する必要はありません。ただし、**[その他のリンク]** 内のリンクをクリックしてリンク先のサイトにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。詳細については、「その他のリンク」を参照してください。

対応オペレーティング システム

HP ツールボックスは次の OS に対してサポートされています。

- Windows 98、2000、Me、および XP
- Mac OS 10.2 以降

対応ブラウザ

HP ツールボックスを使用するには、次のいずれかのブラウザがインストールされている必要があります。

- Microsoft Internet Explorer 5.5 以降 (Macintosh の場合は Internet Explorer 5.2 以降)
- Netscape Navigator 7.0 以降 (Macintosh の場合は Netscape Navigator 7.0 以降)
- Windows 用 Opera Software ASA Opera™ 7.0
- Macintosh 用 Safari 1.0 ソフトウェア

すべてのページはブラウザで印刷することができます。

HP ツールボックスを表示するには

[スタート] メニューで **[プログラム]**、**[HP Color LaserJet 4650]**、**[HP LaserJet toolbox (HP LaserJet ツールボックス)]** の順に選択します。

注記　システム トレイ アイコンまたはデスクトップ アイコンをクリックして、HP ツールボックスを表示することもできます。

HP ツールボックスによって Web ブラウザが起動します。

注記 URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

HP ツールボックスのセクション

HP ツールボックス ソフトウェアには次のセクションがあります。

- Status (ステータス) タブ
- Troubleshooting (トラブルの解決) タブ
- Alerts (警告) タブ
- Documentation (マニュアル) タブ
- Device Settings (デバイスの設定) ボタン

その他のリンク

HP ツールボックスの各ページには、次の情報に関する HP Web サイトへのリンクが表示されます。

- Product registration
- Product support
- Ordering supplies
- HP Instant Support™

これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。接続方法がダイアルアップ接続で、HP ツールボックスの初回起動時に接続しなかった場合は、インターネットに接続してからこれらの Web サイトにアクセスする必要があります。

Status (ステータス) タブ

[Status (ステータス)] タブには、次の主なページへのリンクがあります。

- **デバイスのステータス**： プリンタ ステータス情報が表示されます。 紙詰まりやトレイが空であることなどの、プリンタの状態を確認することができます。 このページの仮想コントロール パネル ボタンを使用して、プリンタの設定を変更します。プリンタの問題を解消してから **[更新]** ボタンをクリックすると、デバイス ステータスが更新されます。
- **[Supplies Status (サプライ品のステータス)]**： プリント カートリッジのトナー残量 (% 単位) や使用中のカートリッジで印刷可能なページ数など、サプライ品の詳しいステータスが表示されます。また、サプライ品を注文するリンクやリサイクル情報を提供するリンクもあります。
- **[Print Info Pages (情報の印刷ページ)]**： 設定ページや、プリンタに関するその他の情報ページ (**[Supplies Status (サプライ品ステータス)]** ページ、**[デモ]** ページ、**[メニュー マップ]** など) を印刷できます。

Troubleshooting (トラブルの解決) タブ

[Troubleshooting (トラブルの解決)] タブには、紙詰まりの解消や印字品質の問題の解決、その他のプリンタ内部の問題の解決、一部のプリンタ ページの印刷など、プリンタのさまざまなトラブルシューティングに役立つリンクが用意されています。

Alerts (警告) タブ

[Alerts (警告)] タブでは、プリンタの警告を自動的に表示するようにプリンタを設定することができます。 **[Alerts (警告)]** タブには次のメイン ページのリンクがあります。

- Set up status alerts (ステータス アラートの設定)
- Administrative settings (管理設定)

Set up status alerts (ステータス アラートの設定) ページ

[Set up status alerts (ステータス アラートの設定)] ページでは、アラート表示の有効化/無効化の切り替え、プリンタからアラートを送信するタイミングの指定、およびアラートの種類の選択を行うことができます。アラートには次の 2 種類があります。

- ポップアップ メッセージ
- タスクバー アイコン

設定値を有効にするには、**[Apply (適用)]** をクリックします。

Administrative settings (管理設定) ページ

[Administrative settings (管理設定)] ページでは、HP ツールボックスでプリンタ アラートをチェックする頻度を設定することができます。次の 3 つの設定値があります。

- 1 分に 1 回 (60 秒ごと)
- 1 分に 2 回 (30 秒ごと)
- 1 分に 20 回 (3 秒ごと)

ネットワーク I/O トラフィックを減らすには、プリンタが警告をチェックする頻度を減らします。

Documentation (マニュアル) タブ

[Documentation (マニュアル)] タブには次の情報源のリンクがあります。

- **ユーザーズ ガイド**： プリンタの使用方法、保証、仕様、サポートに関する情報が含まれています。現在お読みのガイドです。ユーザーズ ガイドには HTML バージョンと PDF バージョンがあります。
- **インストール ノート**： プリンタのインストール情報が含まれています。

Device Settings (デバイスの設定) ボタン

[Device Settings (デバイスの設定)] ボタンをクリックするとプリンタの内蔵 Web サーバーに接続されます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

HP ツールボックス リンク

画面の左側にある HP ツールボックス リンクには、次のオプションへのリンクがあります。

- **[Select a device (デバイスの選択)]**： すべての HP ツールボックス対応デバイスから選択します。
- **[View current alerts (現在のアラートを表示)]**: すべてのセットアップ済みプリンタに対する現在のアラートを表示します (現在のアラートを表示するには印刷中である必要があります)。
- **[Text only page (テキスト専用ページ)]**： HP ツールボックスを、テキスト専用ページにリンクするサイト マップとして表示します。

6 カラー

この章では、HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタを使用して美しいカラー印刷を行う方法について説明します。また、最適なカラー印刷を出力する方法についても説明します。以下の項目について説明します。

カラーの使用

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタでは、プリンタ設定後にすぐに美しいカラー印刷が可能です。HP Color LaserJet 4600 は、さまざまな自動カラー処理機能を組み合わせて、一般的なオフィス ユーザー向けに優れた色彩を提供するだけでなく、色の再現性にうるさいプロフェッショナル向けの高機能ツールも用意しています。

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタには、綿密に設計され、テストでも実証されたカラー テーブルが用意されており、印刷可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

HP ImageREt 3600

HP ImageREt 3600 プリント テクノロジは HP だけが開発した革新的なテクノロジ システムであり、優れた印字品質を提供します。 HP ImageREt システムは、進化したテクノロジを統合し印刷システムの各要素を最適化することにより、業界から一線を画したものになっています。 HP ImageREt の一部のカテゴリは、ユーザーのさまざまなニーズに対応するために開発されました。

システムの基礎は、イメージ エンハンスメント、取り扱いやすいサプライ品、高解像度イメージングなどの中核となるカラー レーザ テクノロジから構成されています。 ImageREt のレベルが上がりカテゴリが増加して、より進化したシステムで使用できるようにこれらの中核テクノロジが改善され、さらにその他のテクノロジが統合されています。 HP ImageREt 3600 は HP だけが提供できる印刷ソリューションであり、HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタで初めて開発され実装されました。 HP では、一般的なオフィス用ドキュメントとマーケティング用カタログ向けに優れたイメージ エンハンスメントを提供します。 HP Image REt 3600 はさまざまな環境や状況で多様なメディアに対応しています。このプリント システムのイメージ モードは HP High Gloss レーザ用紙での印刷に最適です。

最高の画像印刷

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタで最高の画像品質を得るには、特殊イメージ モードで HP High Gloss レーザ用紙を使用してください。 イメージ モードを選択するには、メディア タイプを [HP High Gloss (Images)(HP High Gloss (画像))] に設定します。詳細については、「特殊なメディアへの印刷」を参照してください。

用紙選択

最高のカラーおよび画像品質を得るには、プリンタ メニューまたはフロント パネルから適切な用紙タイプを選択することが重要です。「印刷メディアの選択」を参照してください。

カラー オプション

カラー オプションを使用すると、さまざまなタイプのドキュメントに最適化されたカラー出力を自動的に生成できます。

カラーオプションではオブジェクト タギングが採用されています。オブジェクト タギングによって、最適な色とハーフトーン設定を、ページの各種オブジェクト (テキスト、グラフィックス、および写真) に使用できるようになります。プリンタ ドライバでは、ページにどのオブジェクトを使用するかを指定したり、各オブジェクトを最高の品質で印刷できるハーフトーンおよび色設定を指定したりすることができます。最適化されたデフォルト設定値でオブジェクト タギングを使用すると、美しい色を即座に再現できます。

Windows 環境では、プリンタ ドライバの **[カラー]** タブに、**[自動]** および **[手動]** カラー オプションがあります。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

sRGB

sRGB (Standard red-green-blue) はそもそも、モニタ、入力デバイス (スキャナ、デジタル カメラ)、出力デバイス (プリンタ、プロッタ) の共通カラー言語として HP および Microsoft によって開発された国際色彩規格です。 sRGB は、HP 製品、Microsoft オペレーティング システム、Web、および現在市販されているほとんどのオフィス用ソフトウェアで採用されている標準的な色空間です。また、sRGB は、現在の代表的な Windows コンピュータ モニタで使用されており、ハイビジョン テレビのコンバージェンスの規格です。

注記 使用するモニタのタイプや部屋の照明などの要因によって、画面に表示される色は影響を受けます。詳細については、「カラー マッチング」を参照してください。

Adobe PhotoShop、CorelDRAW™、Microsoft Office、およびその他のアプリケーションの最新バージョンでは、色彩信号の伝達に sRGB が採用されています。 また、Microsoft オペレーティング システムの標準色空間である sRGB は、一般ユーザーでも色彩をより正確に一致させることのできる一般的な精細度を利用してアプリケーションとデバイス間の色彩情報をやり取りする方法として、広く採用されるようになりました。sRGB を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、コンピュータ モニタ、および他の入力デバイス (スキャナ、デジタル カメラ) の間で色を自動的に一致させる機能が向上しています。

4 色印刷 — CMYK

シアン、マゼンタ、イエロー、およびブラック (CMYK) は印刷プレスで使用されるインクです。そのプロセスは、4 色印刷とも呼ばれます。CMYK データ ファイルは通常、グラフィック アート (印刷および出版) 環境で使用され、その環境に由来します。プリンタは PS プリンタ ドライバから CMYK カラーを受け入れます。プリンタの CMYK カラー レンダリングは、テキストやグラフィックスに豊かな色彩を再現するために設計されています。

CMYK インク セット エミュレーション (PostScript のみ)

プリンタの CMYK カラー レンダリングは、標準的なオフセット プレスのインク セットのように作成できます。

- **[デフォルト]**: CMYK データの汎用レンダリングに適しています。写真のレンダリング用に設計され、同時にテキストやグラフィックスに豊かな色彩を再現します。
- **[Web オフセット印刷規格 (SWOP)]**: 米国およびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **[Euroscale]**: ヨーロッパおよびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **[DIC (大日本インキ化学工業)]**: 日本およびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **[装置]**: エミュレーションはオフです。このオプションを使用して写真を正しくレンダリングするには、アプリケーションまたはオペレーティング システムで画像の色を管理する必要があります。

プリンタのカラー オプションの管理

カラー オプションを [自動] に設定すると、カラー ドキュメントの印字品質は最高になります。 ただし、カラー ドキュメントをグレースケール (白黒) で印刷したり、プリンタのカラー オプションを変更したりしなければならない場合があります。

- Windows を使用している場合は、グレースケールで印刷できます。または、プリンタ ドライバで **[カラー]** タブの設定値を使用してカラー オプションを変更できます。
- Macintosh コンピュータを使用している場合は、グレースケールで印刷したり、**[プリント]** ダイアログ ボックスの **[カラー マッチング]** ポップアップ メニューでカラー オプションを変更したりできます。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから **[グレースケールで印刷]** オプションを選択すると、文書が白黒で印刷されます。このオプションは、スライドやハードコピーの試し刷りや、コピーまたはファックス送信するカラー文書の印刷に役立ちます。

色の自動または手動の調整

[自動] カラー調整オプションを使用すると、ドキュメントの各要素に使用する無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

注記 [自動] はデフォルト設定です。この設定は、色を使った文書の印刷にお勧めします。

[手動] カラー調整オプションを使用すると、テキスト、グラフィックス、および写真の無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、エッジ強調をユーザーが調整できます。[手動] カラー オプションにアクセスするには、**[カラー]** タブで、**[手動]** - **[設定]** を選択します。

手動カラー オプション

[手動] カラー調整を使用すると、テキスト、グラフィックス、写真の **[カラー]** (または **[カラー マップ]**) および **[ハーフトーン]** オプションを個別に調整できます。

ハーフトーン オプション

ハーフトーン オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度を制御します。テキスト、グラフィックス、写真のハーフトーン設定は個別に選択できます。ハーフトーン オプションには、**[スムーズ]** および **[詳細]** の 2 つがあります。

- **[スムーズ]** オプションは、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しています。また、細かいカラー グラデーションを平滑化することによって写真の品質も高くなります。均一で滑らかな結果を優先する場合は、このオプションを選択してください。
- **[詳細]** オプションは、線または色を厳密に区別しなければならないテキストやグラフィックス、または、パターンや細部が含まれている画像に適しています。鮮明なエッジおよび細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

注記

一部のアプリケーションでは、テキストまたはグラフィックスはラスター画像に変換されます。これらの場合は、**[写真]** 設定を使用してテキストおよびグラフィックスを制御できます。

グレー中間色

[グレー中間色] 設定は、テキスト、グラフィックス、および写真で使用するグレー色を生成するための方法を指定します。

[グレー中間色] 設定には 次の 2 つの値があります。

- **[黒のみ]** は、黒いトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を印刷します。これによって、カラー印刷でなく白黒印刷されます。
- **[4 色]** は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、有彩色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。

注記

一部のアプリケーションでは、テキストまたはグラフィックスはラスター画像に変換されます。これらの場合は、**[写真]** 設定を使用してテキストおよびグラフィックスを制御できます。

エッジ コントロール

[エッジ コントロール] 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。 エッジ コントロールには、 適合ハーフトーン設定、REt、およびトラッピングという 3 つのコンポーネントがあります。 適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。 トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、カラー プレーンのずれの影響を抑えます。 カラー REt オプションは、エッジを滑らかにするために各ドットを配置して見かけの解像度を向上します。

エッジ コントロールには次の 4 つのレベルがあります。

- **[最大]** は、最も強力なトラッピング設定です。 適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。
- **[標準]** は、デフォルトのトラッピング設定です。 トラッピングは中程度です。 適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。
- **[薄め]** では最低レベルのトラッピングが設定されます。 適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。
- **[オフ]** は、トラッピング、適合ハーフトーン設定、カラー REt をオフにします。

RGB カラー

[RGB カラー] 設定には次の 3 つの値があります。

- **[デフォルト]** は、RGB カラーを sRGB として解釈するようにプリンタに指示します。sRGB は、Microsoft および World Wide Web 機関 (www) 認定の規格です。
- **[鮮明]** を指定するとミッドトーンの色彩度が高くなり、カラーのオブジェクトはより鮮やかになります。 青と緑はモニタに表示されるよりも暗く印刷される場合があります。 このオプションは、ビジネス グラフィック、または HP Color LaserJet 4550 と同様に色を生成する場合に適しています。
- **[デバイス]** は、生のデバイス モードで RGB データを印刷するようにプリンタに指示します。このオプションを使用して写真を正しくレンダリングするには、アプリケーションまたはオペレーティング システムで画像の色を管理する必要があります。

注記

HP Color LaserJet 4650 シリーズのカラー エミュレーションには、プリンタ ドライバの [プリント タスク クイック設定] からアクセスできます。

カラー マッチング

プリンタとコンピュータのモニタが異なるカラー生成方法を採用しているため、プリンタの出力カラーとユーザーのコンピュータ画面のカラー マッチング プロセスは非常に複雑になります。モニタは、RGB (赤、緑、青) カラー処理を利用して光ピクセルで色を**表示**し、プリンタは、CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理で色を**印刷**します。

印刷物の色をモニタに表示される色と一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には次のものがあります。

- 印刷メディア
- プリンタの着色剤 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザ方式など)
- 上部からの照明
- 色の認識の個人差
- ソフトウェア アプリケーション
- プリンタ ドライバ
- コンピュータのオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオ カードおよびドライバ
- 動作環境 (湿度など)

画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合は、上記の要因が考えられます。

ほとんどのユーザーの場合、画面の色とプリンタの出力カラーを一致させる最適な方法は、sRGB カラーで印刷することです。

PANTONE® カラー マッチング

PANTON® にはいくつかのカラー マッチング システムがあります。 PANTONE® カラー マッチング システムは非常にポピュラーで、ソリッド インクを使用してさまざまな色調と色合いを生成します。 このプリンタでの PANTONE® カラー マッチング システムの使用方法については、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。

色見本のカラー マッチング

色見本および標準のカラー基準にプリンタ出力を一致させるプロセスは複雑です。 一般的に、色見本の作成にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、正確なカラー マッチングを得ることができます。 通常、これらはプロセス色見本と呼ばれます。

色見本の中にはスポット カラーから作成されるものもあります。スポット カラーは特別に作成された色です。 これらのスポット カラーの多くはプリンタの範囲外です。 ほとんどのスポット色見本には、スポット カラーに CMYK 近似を提供するプロセス色見本が付属しています。

ほとんどのプロセス色見本では、色見本の印刷に使用されたプロセス標準が指定されます。通常は SWOP、EURO、または DIC です。 プロセス色見本に最適なカラー マッチングを得るには、プリンタ メニューから対応するインク エミュレーションを選択します。プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

カラー サンプルの印刷

カラー サンプルを使用するには、目的の色に最もよく一致するカラー サンプルを選択します。 アプリケーションでサンプルのカラー値を使用し、一致させる対象を記述します。 カラーは、使用する用紙のタイプおよびソフトウェア アプリケーションによって異なります。 カラー サンプルの使用方法については、http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスしてください。

次の手順を使用して、コントロール パネルを使用してプリンタでカラー サンプルを印刷します。

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✔ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷** または **RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷** をハイライトします。
5. ✔ を押して **CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷** または **RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷** を選択します。

HP Color LaserJet 4550 プリンタのカラー エミュレーション

PCL、PS、および HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタ ドライバには、「HP Color LaserJet 4550 カラー エミュレーション」というプリント タスク クイック セットがあります。 このプリント タスクのクイック設定を使用して、HP Color LaserJet 4550 プリンタのカラーをエミュレートするようにプリンタを簡単に設定できます。 一般に、エミュレーション カラー レンダリングはコントラストが強く、暗く表示されます。 このエミュレーションは、グラフィックを含んでいるドキュメントに適しています。

7 保守

この章では、プリンタを維持する方法について説明します。以下の項目について説明します。

- プリント カートリッジの管理
- プリント カートリッジの交換
- サプライ品の交換
- 警報の設定

プリント カートリッジの管理

最高の印刷結果を得るために、必ず HP 純正プリント カートリッジを使用してください。このセクションでは、HP プリント カートリッジの適切な使用方法と保存方法について説明します。 HP 製品ではないプリント カートリッジの使用についても説明します。

HP プリント カートリッジ

新しい HP 純正プリント カートリッジ (部品番号 C9720A、C9721A、C9722A、C9723A) を使用している場合は、次のサプライ品情報を表示することができます。

- サプライ品の残量パーセンテージ
- 予測される残りページ数
- 印刷済みページ数

HP 以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 以外のプリント カートリッジの使用はお勧めしません。HP 純正品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。HP 以外のプリント カートリッジを使用した結果必要になったサービスや修理については、プリンタの保証対象となりません。

HP 以外のプリント カートリッジを使用している場合は、この HP 以外の サプライ品を使用した結果、トナー残量データなどの特定の機能が使用できなくなる場合があります。

HP 以外のプリント カートリッジが HP 純正品として販売されていた場合は、「カスタマ ケア センタ」を参照してください。

プリント カートリッジの認証

HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタは、カートリッジがプリンタに差し込まれると、プリント カートリッジを自動的に認証します。認証時に、カートリッジが HP 純正プリント カートリッジかどうかが示されます。

プリンタのコントロール パネルに、これが HP 純正プリント カートリッジではないことを示すメッセージが表示され、ユーザーが HP プリント カートリッジを購入したと確信している場合は、カスタマ ケア センタにお電話ください。

HP 以外のプリント カートリッジのエラー メッセージを解除するには、✔ ボタンを押してください。

カスタマ ケア センタ

HP プリント カートリッジを取り付けたときに、カートリッジが HP 製でないことを示すメッセージが表示されたら、カスタマ ケア センタへご連絡ください。HP 社はその製品が純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点に気づいた場合、お手元のプリント カートリッジは HP 純正プリント カートリッジでない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプル タブがない、パッケージが HP 製のパッケージと違うなど)。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

注意

プリント カートリッジの損傷を防ぐため、数分以上プリント カートリッジに光を当てないでください。

プリント カートリッジの寿命

プリント カートリッジの寿命は、使用パターンと、印刷ジョブが必要とするトナーの量によって異なります。 各プリント カートリッジで 5% の範囲をレターまたは A4 サイズの用紙に印刷する場合、HP カラー プリント カートリッジは平均 8,000 ページ持続し、HP 黒プリント カートリッジは平均 9,000 ページ持続します。 使用条件と印刷内容によって実際の結果は異なります。

次のようにトナー残量を調べることによって、いつでも寿命を確認することができます。

プリント カートリッジの寿命の確認

プリント カートリッジの寿命は、プリンタのコントロール パネル、内蔵 Web サーバー、プリンタ ソフトウェア、または HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して確認できます。

プリンタのコントロール パネルの使用

1. メニューを押して **メニュー** を表示します。
2. ▼ を押して **情報** をハイライトします。
3. ✔ を押して **情報** を選択します。
4. ▼ を押して **ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞの印刷** をハイライトします。
5. ✔ を押してサプライ品ステータス ページを印刷します。

内蔵 Web サーバーの使用

1. ご使用のブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ページが表示されます。「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
2. 画面の左側にある **[Supplies Status (サプライ品のステータス)]** をクリックします。サプライ品ステータス ページが表示されます。このページでプリント カートリッジの情報を参照することができます。

プリンタ ソフトウェアの使用

この機能を使用するには、コンピュータに HP ツールボックス ソフトウェアがインストールされている必要があります。 このソフトウェアは、一般的なソフトウェアのインストールの一部として自動的にインストールされます。 また、インターネットにアクセスできる必要があります。

1. **[スタート]** メニューで **[プログラム]** を選択し、**[HP ツールボックス]** をクリックします。

   HP ツールボックスによって Web ブラウザが起動します。

2. ウィンドウの左側の **[Status (ステータス)]** タブをクリックし、次に **[Supplies Status (サプライ品のステータス)]** をクリックします。

注記

サプライ品を注文する場合は、**[サプライ品の注文]** をクリックします。ブラウザが起動し、サプライ品購入用の URL が表示されます。注文するサプライ品を選択し、それに基づく指示に従ってください。

HP Web Jetadmin の使用

HP Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。デバイス ステータス ページにプリント カートリッジ情報が表示されます。

プリント カートリッジの交換

プリント カートリッジの寿命が終わりに近づくと、コントロール パネルに交換の準備を勧めるメッセージが表示されます。コントロール パネルにカートリッジの交換を指示するメッセージが表示されるまでは、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を続けることができます。

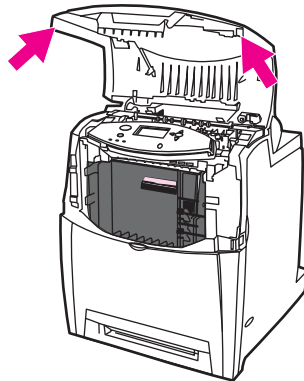
プリンタは 4 色を使用し、色ごとにプリント カートリッジがあります。黒 (K)、マゼンタ (M)、シアン (C)、およびイエロー (Y) です。

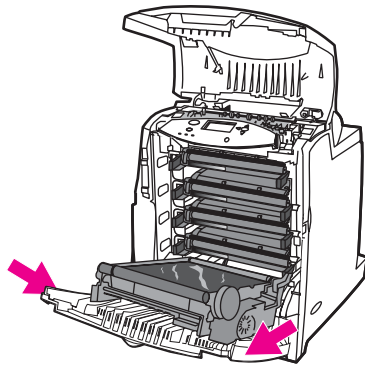
プリンタのコントロール パネルに **[カートリッジを <カラー> 交換してください]** というメッセージが表示されたら、プリント カートリッジを交換します。 コントロール パネル ディスプレイには、交換が必要な色も表示されます (現在、HP 社の純正のカートリッジが取り付けられている場合)。

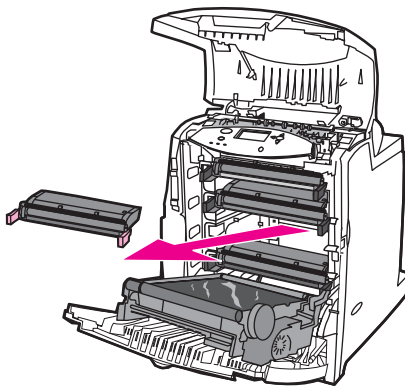
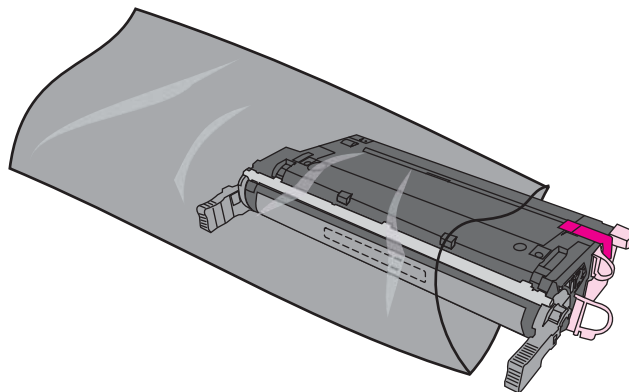
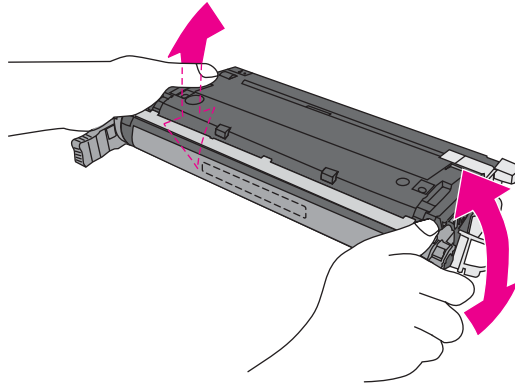
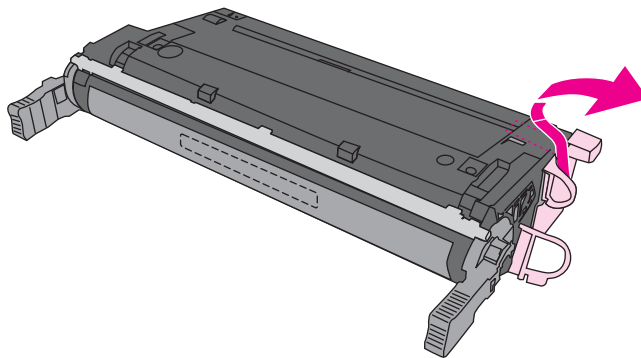
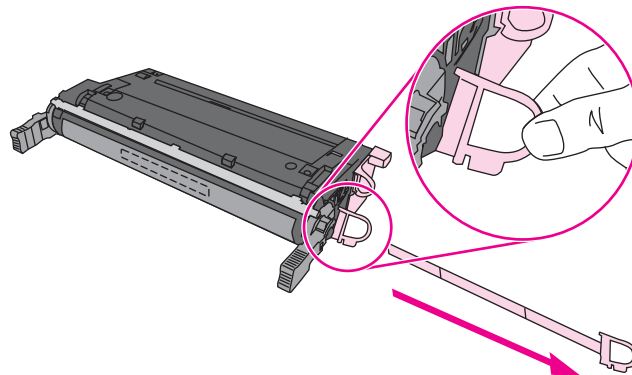
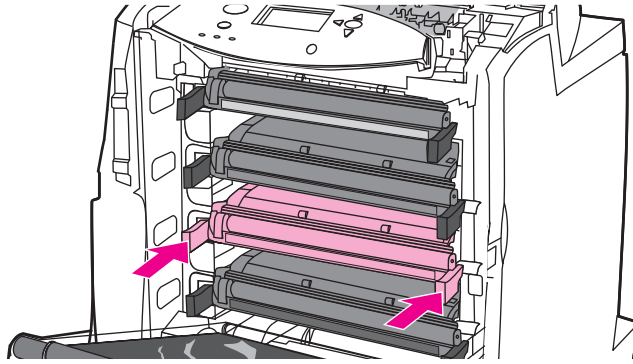
注意 トナーが洋服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。 温水を使用するとトナーが布に染み込みます。

注記 使用済みのプリント カートリッジのリサイクルの詳細については、「HP 印刷サプライ品回収およびリサイクルプログラムの説明」を参照するか、または HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/go/recycle にアクセスしてください。

プリント カートリッジを交換するには

1. プリンタの上部カバーを持ち上げます。

注意 フューザが熱くなっていることがあります。

2. 正面カバーとトランスファー ユニットを下ろします。

注意 トランスファー ユニットが開いているときは、その上に何も載せないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

3. プリンタから使用済みプリント カートリッジを取り出します。

4. 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。再利用のために、使用済みプリント カートリッジを袋に入れます。

5. カートリッジの両側をつかみ、トナーがカートリッジ全体に行き渡るよう水平方向に軽く振ります。

6. 新しいプリント カートリッジからオレンジ色の搬送用ロックを取り外します。ロックを捨てます。

7. 新しいプリント カートリッジの端にあるオレンジ色のタブをつかんで内部の密封テープを取り外し、テープを完全に引き出します。テープを捨てます。

8. プリント カートリッジとプリンタ内のトラックの位置を合わせ、完全に設置されるまでカートリッジを挿入します。

注記

カートリッジを挿入したスロットが間違っている場合、コントロール パネルには **[ｶｰﾄﾘｯｼﾞが正しくありません]** というメッセージが表示されます。

9. 正面カバーを閉じ、次に上部カバーを閉じます。 しばらくすると、コントロール パネルに **[印字可]** と表示されます。

10. 設置が完了しました。新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。リサイクル手順については、同梱されているリサイクル手順書を参照してください。

11. HP 社以外のプリント カートリッジを使用している場合の詳細な手順については、コントロール パネルを確認してください。

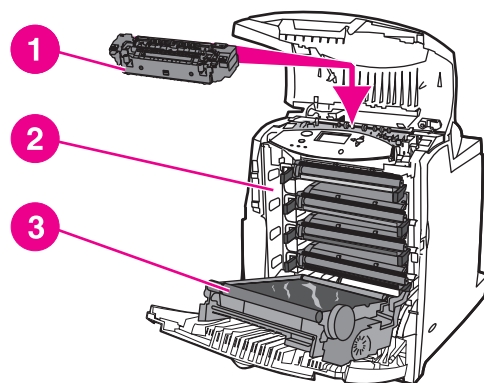
補足説明については、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。

サプライ品の交換

HP 純正サプライ品を使用している場合は、サプライ品の寿命が近づくと自動的に通知されます。 サプライ品注文が通知されても、サプライ品を交換する必要が生じるまでには新しいサプライ品を注文する十分な時間があります。

サプライ品の識別

サプライ品はラベルと青いプラスチック ハンドルで識別します。

次の図に各サプライ品の場所を示します。

サプライ品の場所

1　フューザ
2　プリント カートリッジ
3　トランスファー ユニット

サプライ品交換のガイドライン

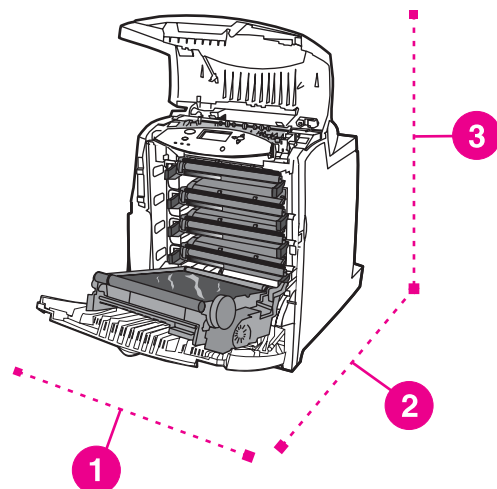
簡単にサプライ品を交換するには、プリンタのセットアップ時に次のガイドラインに従ってください。

- サプライ品を取り外すには、プリンタの上および正面には十分な間隔が必要です。
- プリンタは平らでしっかりした場所に設置する必要があります。

サプライ品の取り付け手順については、各サプライ品に付属のインストール ガイドを参照するか、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[問題の解決]** を選択してください。

注意　Hewlett-Packard では、このプリンタには HP 純正製品を使用することをお勧めします。HP 以外の製品を使用すると、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象外のサービスを必要とする問題が発生する場合があります。

プリンタの周囲にサプライ品を交換するための間隔を空ける

次の図に、サプライ品の交換のためにプリンタの正面、上、および側面に必要な間隔を示します。

サプライ品を交換するための間隔

1 530mm
2 1,294mm
3 804mm

サプライ品 の交換予定時期

次の表に、サプライ品の交換予定時期および各部品の交換を要求するコントロール パネル メッセージを示します。使用条件と印刷内容によって結果は異なります。

項目	プリンタ メッセージ	ページ数	おおよその時期 [2]
黒カートリッジ	**[黒カートリッジを 交換してください]**	9,000 ページ [1]	3 か月
カラー カートリッジ	**[カートリッジを <カラー> 交換してください]**	8,000 ページ [1]	2.7 か月
イメージ トランスファー キット	**[トランスファーキット を交換してください]**	120,000 ページ	41 か月
イメージ フューザ キット	**[フューザ キットを 交換してください]**	150,000 ページ	50 か月

[1] 各カラーで A4 サイズまたはレターサイズの 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数。
[2] 月あたり 3,000 ページとしての、おおよその寿命。

サプライ品を注文するときには、HP ツールボックス ソフトウェアまたは内蔵 Web サーバーを使用できます。詳細については、「HP ツールボックスの使用」または「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

警報の設定

HP Web Jetadmin またはプリンタの内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタに問題が発生したときに警告を出すようにシステムを設定することができます。警報は、電子メール メッセージの形式で電子メール アカウントまたはユーザー指定のアカウントに送信されます。

次の項目を設定することができます。

- 監視するプリンタ
- 受け取る警報の内容 (紙詰まり、用紙切れ、サプライ品ステータス、カバーの開放に関する警報など)
- 警報を送信する電子メール アカウント

ソフトウェア	参照情報
HP Web Jetadmin	HP Web Jetadmin の一般情報については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、HP Web Jetadmin ヘルプ システムを参照してください。
内蔵 Web サーバー	内蔵 Web サーバーの一般情報については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、内蔵 Web サーバーのヘルプ システムを参照してください。

HP ツールボックス ソフトウェアを使用して警報を受信することもできます。 これらの警報は、ポップアップ ウィンドウまたはアニメーションのタスクバー アイコンのいずれかとして表示されます。 HP ツールボックス ソフトウェアでは、電子メール メッセージの形式で警報を送信しません。 必要な警報のみが送信されるように HP ツールボックス ソフトウェアを設定できます。また、プリンタのステータスをチェックする頻度を指定することもできます。詳細については、「HP ツールボックスの使用」を参照してください。

8 問題の解決

この章では、プリンタに問題が発生した場合の解決方法について説明します。以下の項目について説明します。

基本トラブルシューティング チェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、このチェックリストを使用して問題の原因を識別することができます。

- プリンタは電源に接続されていますか。
- プリンタは **印字可** 状態ですか。
- すべての必要なケーブルが接続されていますか。
- コントロール パネルにメッセージが表示されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換したプリント カートリッジを正しく取り付けていますか。カートリッジのプル タブは取り外してありますか。
- 新しく取り付けたサプライ品 (イメージ フューザ キット、イメージ トランスファー キット) を正しく取り付けていますか。
- オン/オフ スイッチは入っていますか。

このガイドを読んでもプリンタの問題が解決しない場合は、http://www.hp.com/supplies/lj4650 をご覧ください。

プリンタのインストールとセットアップの詳細については、このプリンタのセットアップ ガイドを参照してください。

プリンタの性能に影響を与える要素

ジョブを印刷する所要時間には、複数の要素が影響を与えます。特に、1 分あたりのページ数 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度に影響を与えます。印刷速度に影響を与える要素には、特別なメディアの使用 (OHP フィルム、光沢のあるメディア、厚手のメディア、カスタムサイズのメディアなど)、プリンタの処理時間、およびダウンロード時間が含まれます。

コンピュータから印刷ジョブをダウンロードしてジョブを処理する所要時間は、次の条件によって左右されます。

- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- プリンタの I/O 構成 (ネットワークとパラレル)
- 使用しているコンピュータの速度
- 搭載されているプリンタ メモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- プリンタ パーソナリティ (PCL または PostScript 3 エミュレーション)

注記 プリンタ メモリを増設すると、メモリの問題が解決されたり、複雑なグラフィックスの処理方法が改善されたり、ダウンロード時間が短縮されたりしますが、最大印刷速度 (ppm 定格) は向上しません。

トラブルシューティング情報ページ

プリンタのコントロール パネルから、プリンタの問題の診断に役立つページを印刷できます。このセクションでは、以下の情報ページを印刷する手順について説明します。

- 用紙経路テスト ページ
- レジストレーション ページ
- イベント ログ

用紙経路テスト ページ

[用紙経路テスト] ページは、プリンタの用紙ハンドリング機能をテストするときに役立ちます。給紙元、排紙先、プリンタで指定可能なその他のオプションを選択することによって、テストする用紙経路を定義することができます。

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼ を押して **[用紙経路のテスト]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[用紙経路のテスト]** を選択します。

用紙経路のテスト中は、**[実行中... 用紙経路テスト]** というメッセージが表示されます。用紙経路テスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

レジストレーション ページ

[レジストレーション] ページには、ページの中央からどのぐらい離れた場所に画像を印刷できるかを示す水平矢印と垂直矢印が表示されます。 ページの表面と裏面の画像が中央に位置合わせされるように、トレイのレジストレーション値を設定することができます。 レジストレーションを設定すると、エッジ間印刷を用紙の全エッジの約 2mm 以内に設定することもできます。画像の配置は、トレイごとにわずかに異なります。各トレイに対してレジストレーション手順を実行してください。

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。
6. ▼ を押して **[登録の設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[登録の設定]** を選択します。

注記 **[ソース]** を指定して、トレイを選択することができます。 デフォルトの **[ソース]** はトレイ 2 です。トレイ 2 のレジストレーションを設定するには、手順 12 に進みます。それ以外の場合は次の手順に進みます。

8. ▼ を押して **[ソース]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[ソース]** を選択します。

10. ▼ または ▲ を押してトレイをハイライトします。
11. ✔ を押してトレイを選択します。

    トレイを選択すると、プリンタのコントロール パネルが **[登録の設定]** メニューに戻ります。
12. ▼ を押して **[テスト ページの印刷]** をハイライトします。
13. ✔ を押して **[テスト ページの印刷]** を選択します。
14. 印刷されたページの指示に従います。

イベント ログ

イベント ログには、プリンタの紙詰まり、サービス エラー、プリンタのその他の状態などのイベントが記載されています。

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼ を押して **[イベント ログの印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[イベント ログの印刷]** を選択します。

イベント ログの印刷中は、**[印刷中... イベント ログ]** というメッセージが表示されます。イベント ログの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

コントロール パネルのメッセージの種類

コントロール パネルのメッセージは、その重大度によって次の 3 種類に分かれます。

- ステータス メッセージ
- 警告メッセージ
- エラー メッセージ

エラー メッセージ カテゴリでは、**致命的**エラー メッセージにランク付けされるメッセージもあります。 このセクションでは、コントロール パネルのメッセージの種類の相違について説明します。

ステータス メッセージ

ステータス メッセージは現在のプリンタの状態を示します。プリンタの正常な動作を表すメッセージなので、メッセージを消す必要はありません。プリンタの状態が変わるとメッセージも変わります。プリンタが使用中ではなく印刷の準備が完了しており、保留の警告メッセージがないときは、プリンタがオンラインになっていれば必ず **[印字可]** というステータス メッセージが表示されます。

警告メッセージ

警告メッセージは、データおよび印刷エラーをユーザーに通知します。これらのメッセージは通常、**[印字可]** または **[ステータス]** メッセージと交互に表示され、✔ ボタンを押すまで表示されています。 プリンタの設定メニューで **[解除可能な警告]** が **[ｼﾞｮﾌﾞ]** に設定されていると、これらのメッセージは次の印刷ジョブによって消去されます。

エラー メッセージ

エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの除去など、あるアクションの実行が必要なことを通知します。

一部のエラー メッセージは自動継続可能です。つまり、**[自動継続=ON]** に設定されている場合は、自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示された後に継続してプリンタの通常動作が行われます。

注記 自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示されている間にいずれかのボタンを押すと、自動継続機能より、押したボタンの機能の方が優先されます。 たとえば、メニュー ボタンを押すと、メイン メニューが表示されます。

致命的エラー メッセージ

致命的エラー メッセージは、デバイスの故障を通知します。これらのメッセージは、プリンタの電源を切ってから、電源を入れ直すと消える場合があります。**[自動継続]** 設定は、これらのメッセージに影響を及ぼしません。致命的エラー メッセージが消えない場合は、カスタマ ケア センタへご連絡ください。

以下の表では、コントロール パネルのメッセージについて、数字、アルファベット、五十音順に説明しています。

コントロール パネルのメッセージ

コントロール パネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[<カラー> ｶｰﾄﾘｯｼﾞ を] **[注文してください]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。 (交互に表示) **[印字可]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	表示されたプリント カートリッジの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。 印刷可能な推定ページ数は、このプリンタの履歴ページ範囲に基づいています。 サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。	1. **?** を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. 示されているプリント カートリッジの部品番号を取得します。 3. プリント カートリッジを注文します。 **注記** サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[10.X.X] **[ｻﾌﾟﾗｲ品のﾒﾓﾘ ｴﾗｰ]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のプリント カートリッジ メモリ タグの読み取りまたは書き込みができないか、または 1 つ以上のメモリ タグがありません。 次のコントロール パネル メッセージは、プリント カートリッジの色に対応します。 10.00.00 = 黒プリント カートリッジ 10.00.01 = シアン プリント カートリッジ 10.00.02 = マゼンタ プリント カートリッジ 10.00.03 = イエロー プリント カートリッジ	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. **?** を押して詳細情報を表示します。 3. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[13.12.00 両面] **[印刷経路での紙詰まり]** **[? を押してヘルプ]**	両面印刷経路に紙詰まりがあります。	1. **?** を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[13.X.XX 用紙経路] **[での数箇所の紙詰まり]** **[? を押してヘルプ]**	給紙経路に複数の紙詰まりがあります。	1. **?** を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[13.XX.Y2 両面印刷] **[用紙経路での紙詰まり]** **[? を押してヘルプ]**	両面印刷経路に紙詰まりがあります。	1. **?** を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[13.XX.YY] **[用紙経路での紙詰まり]** **[? を押してヘルプ]**	メディア経路に紙詰まりがあります。	1. **?** を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[13.XX.YY] **[用紙経路での紙詰まり]** **[紙詰まりを解決して]** **[押します ✔]** (交互に表示) **[13.XX.YY]** **[用紙経路での紙詰まり]** **[? を押してヘルプ]**	多目的トレイで紙詰まりが発生しています。	1. **?** を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[13.XX.YY] **[ﾄﾚｲX での紙詰まり]** **[? を押してヘルプ]**	トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、または複数のトレイで紙詰まりが発生しています。	1. **?** を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[13.XX.YY 上部カバー] **[内部での紙詰まりです]** **[? を押してヘルプ]**	上部カバー エリアに紙詰まりがあります。	1. **?** を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[1 個以上のﾌﾟﾘﾝﾄ] **[ｶｰﾄﾘｯｼﾞを取り外して]** **[終了するには ? を 押します。]** **[[ｽﾄｯﾌﾟ] ﾎﾞﾀﾝ]**	無効カートリッジ チェックまたはコンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはカートリッジ モーターです。	1 つのプリント カートリッジを取り外します。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[20 メモリ不足です] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[20 メモリ不足です]** **[✔ を押して継続]**	使用可能なメモリに適したデータ量より多くのデータをコンピュータから受信しました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 注記 データが消失する可能性があります。 2. 今後このエラーを避けるには、印刷ジョブを簡略化します。 3. プリンタにメモリを増設すると、より複雑なページを印刷できます。
[22 EIO X] **[ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ]** **[✔ を押して継続]**	スロット X のプリンタの EIO カードで、使用中に I/O バッファがオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 注記 データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[22 USB I/O バッファ] **[オーバーフロー]** **[✔ を押して継続]**	プリンタの USB バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 注記 データが損失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[22 ｼﾘｱﾙ I/O] **[ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ]** **[✔ を押して継続]**	プリンタのシリアル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 注記 データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[22 ﾊﾟﾗﾚﾙ I/O] **[ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[22 ﾊﾟﾗﾚﾙ I/O]** **[ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ]** **[✔ を押して継続]**	プリンタのパラレル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を再開するには、✔ を押します。 注記 データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、パラレル ケーブルを両端で外して再び接続します。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[40 EIO X の] **[通信が不良です]** **[✔ を押して継続]**	EIO スロット X のカードとの接続が異常切断されました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 **注記** データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[40 シリアルの] **[通信が不良です]** **[✔ を押して継続]**	データ受信時に、シリアル データ エラー (パリティ、フレーミング、または ライン オーバーラン) が発生しました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 **注記** データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[41.3 ﾄﾚｲ X に] **[未設定ｻｲｽﾞ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[別のﾄﾚｲを使用する]** **[には ✔ を押します]**	トレイには、設定されたサイズより、給紙方向に対して長いかまたは短いメディアがセットされています。	1. 間違ったサイズが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または **?** を押してヘルプを表示します。 または 2. ✔ を押して他のトレイを選択します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[41.5 ﾄﾚｲ X に] **[不明ﾀｲﾌﾟの用紙]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[別のﾄﾚｲを使用する]** **[には ✔ を押します]**	メディア経路で、トレイで設定されていない異なる用紙タイプを検出しました。	1. 間違ったサイズが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または **?** を押してヘルプを表示します。 または 2. ✔ を押して他のトレイを選択します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[41.X] **[プリンタ エラー]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[41.X]** **[プリンタ エラー]** **[✔ を押して継続]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. ✔ を押して継続するか、または **?** を押して詳細情報を表示します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[49.XXXX] **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	致命的なファームウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[50.X フューザ エラー] **[? を押してヘルプ]**	フューザ エラーが発生しました。 次のエラーは特定のフューザ エラーです。 50.1 - メイン サーミスタでフューザ低温エラーが発生しました。 50.2 - フューザのウォーミングアップ サービス エラーが発生しました。 50.3 - メイン サーミスタでフューザ高温エラーが発生しました。 50.4 - フューザ故障エラーが発生しました。 50.8 - サブ サーミスタでフューザ低温エラーが発生しました。 50.9 - サブ サーミスタでフューザ高温エラーが発生しました。 これらのエラーの原因として、電源の不足、電源電圧の不足、またはフューザの問題が考えられます。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[51.2Y] **[プリンタ エラー]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[51.2Y]** **[プリンタ エラー]** 続けるには、電源を **[切り、入れ直します]**	ビームがエラーを検出したか、またはレーザ エラーが発生しました。 Y の値は次のとおりです。 Y の説明 0 - 黒 1 - シアン 2 - マゼンタ 3 - イエロー	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[53.XY.ZZ RAM] **[DIMM ｽﾛｯﾄ X を確認]**	プリンタのメモリでエラーが発生しました。 X、Y、および ZZ の値は以下のとおりです。 X デバイスの場所 1 スロット 1 2 スロット 2 **Y バンク番号** 1 バンク番号 1 2 バンク番号 2 3 バンク番号 3 4 バンク番号 4 **ZZ エラー番号** 01 サポートされていないメモリ 02 認識できないメモリ 03 最小メモリ制限を下回るもの 04 最大メモリ制限を超えるもの 05 RAM テストの失敗	プロンプトが表示されたら、✔ を押して続行します。 プリンタは **[印字可]** 状態になりますが、搭載されているメモリを十分に活用しません。 そうでない場合は、次の手順を実行します。 1. プリンタの電源を切ります。 2. すべての DDR SDRAM が仕様を満たし、正しく取り付けられていることを確認します。 3. プリンタの電源を入れます。 4. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[54.01 ﾌﾟﾘﾝﾀ] **[ｴﾗｰ]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	印刷を継続できません。 湿度環境センサが異常です。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[54.X プリンタ] **[エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	印刷を継続できません。 トナー残量センサの誤動作です。 X の値は次のとおりです。 15 - イエロー 16 - マゼンタ 17 - シアン 18 - 黒	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[55.0X.YY DC] **[ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[55.0X.YY]** **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ コマンド エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[56.XX] **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[57.0X] **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ ファン エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[58.0X] **[プリンタ エラー]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[58.0X]** **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	メモリ タグ エラーが検出されました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[59.XY] **[プリンタ エラー]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[59.XY]** **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ モーター エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。 注記：このメッセージは、トランスファー ユニットが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も表示されることがあります。トランスファー ユニットが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
[62 NO SYSTEM] **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	システムが検出されませんでした。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[68.X ストレージエラー] **[設定が変更されました]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[68.X ストレージエラー]** **[設定が変更されました]** **[✔ を押して継続]**	不揮発性ストレージ デバイスに保存されている 1 つ以上のプリンタ設定が無効です。出荷時のデフォルト設定にリセットされました。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。	1. 継続するには、✔ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[68.X 永久記憶装置が] **[一杯です]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[68.X 永久記憶装置が]** **[一杯です]** **[✔ を押して継続]**	不揮発性ストレージ デバイスがいっぱいです。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X の説明 0 の場合、オンボード NVRAM (不揮発性 RAM) 1 の場合、リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)	1. 継続するには、✔ を押します。 2. **[68.0]** エラーの場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. **[68.0]** エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 4. **[68.1]** エラーの場合は、HP Web Jetadmin ソフトウェアでディスク ドライブからファイルを消去します。 5. **[68.1]** エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置の] **[書き込みに失敗]** **[✔ を押して継続]**	不揮発性ストレージ デバイスがいっぱいです。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X の説明 0 の場合、オンボード NVRAM (不揮発性 RAM) 1 の場合、リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)	1. 継続するには、✔ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[79.XXXX] **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	致命的なハードウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[8X.YYYY] **[EIO X ｴﾗｰ]**	スロット X の EIO アクセサリ カードが致命的なエラーに遭遇しました。 X の説明 1: スロット 1 のエラー 2: スロット 2 のエラー	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[EIO X ディスク] **[始動中]**	スロット X の EIO ディスク デバイスでプラッタが回転しています。	操作は必要ありません。
[EIO X ディスク] **[初期化中]**	スロット X の EIO ディスク デバイスを初期化しています。	操作は必要ありません。
[EIO ディスク X が] **[機能しません]** **[? を押してヘルプ]**	スロット X の EIO ディスクが正常に動作していません。	1. プリンタの電源を切ります。 2. 示されたスロットから EIO ディスクを取り外して、新しい EIO ディスク ドライブに交換します。
[hp 純正サプライ品が 取り付けられています]	新しい HP カートリッジが取り付けられました。約 10 秒後に **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[hp 製ではないｻﾌﾟﾗｲ] **[品が検出されました]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	HP 製品以外の新しいカートリッジが取り付けられています。 このメッセージは、HP カートリッジを取り付けるか、または ✔ ボタンを押すと消えます。	購入されたものが HP カートリッジである場合は、HP 偽造品ホットライン (北米内フリーダイヤル 1-877-219-3183) にお問い合わせください。 **注意** HP カートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象とはなりません。 印刷を続行するには、✔ を押します。
[RAM DISK] **[ﾃﾞﾊﾞｲｽの故障です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[RAM DISK は] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. RAM ディスクへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin ソフトウェアで書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[RAM DISKﾌｧｲﾙ] **[の操作に失敗しました]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。 印刷を継続することもできます。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
[RAM ﾃﾞｨｽｸ] **[ｼｽﾃﾑが一杯です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	• メッセージを消すには、✔ キーを押します。 • メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 **注記** これによって、RAM に保存されていたすべてのファイルも消去されます。
[アップグレードを] **[再送信しています]**	ファームウェアのアップグレードが正常に終了しませんでした。	アップグレードを再試行します。
[アップグレードを] **[実行しています]**	ファームウェアをアップグレードしています。	**[印字可]** に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[アップグレードを] **[受信しています]**	ファームウェアをアップグレードしています。	**[印字可]** に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。
[イベント ログなし]	コントロール パネルから [イベント ログの表示] が選択されましたが、イベント ログが空です。	操作は必要ありません。
[イベント ログをクリアしています]	このメッセージは、イベント ログのクリア時に表示されます。 イベント ログが消去されると、プリンタは **[メニュー]** を終了します。	操作は必要ありません。
[ウォーミングアップ中]	パワーセーブ モードが解除されました。 ウォームアップが終了するとすぐに印刷を継続します。	操作は必要ありません。
[オプション トレイの] **[接続が不良です]**	500 枚給紙トレイがプリンタに正しく接続されていません。	1. プリンタが水平な場所にあることを確認します。 2. プリンタの電源を切ります。 3. 500 枚給紙トレイをプリンタに設置し直します。 4. プリンタがオプションのプリンタ スタンドにある場合は、スタンドとプリンタの背面にサポート ストラップが取り付けられていることを確認します。 5. 500 枚給紙トレイを設置し直してからプリンタの電源を入れます。
[お待ちください]	データをクリアしています。	操作は必要ありません。
[カートリッジを <カラー>] **[交換してください]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。 (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	表示されたプリント カートリッジの寿命が終わりました。**[システム セットアップ]** の **[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** 設定は **[停止]** に設定されています。印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。	1. 上部カバーとイメージ トランスファー ユニットを開きます。 **注意** イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。 2. 表示されたプリント カートリッジを取り外します。 3. 新しいプリント カートリッジを取り付けます。 4. 上部カバーと正面カバーを閉じます。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[カートリッジを <カラー>] **[交換してください]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。 (交互に表示) **[✓ を押して継続]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	表示されたプリント カートリッジの耐用寿命が近づいています。**[システム セットアップ]** の **[サプライ品残量少]** 設定は **[停止]** に設定されています。	1. 表示されたプリント カートリッジを注文します。 2. 印刷を続行するには、✓ を押します。 3. カートリッジを交換するには、次の手順を実行します。 • 上部カバーとイメージ トランスファー ユニットを開きます。 **注意** イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。 • 表示されたプリント カートリッジを取り外します。 • 新しいプリント カートリッジを取り付けます。 • 上部カバーと正面カバーを閉じます。 • サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[カバーを閉じます。] **[? を押してヘルプ]**	カバーを閉じる必要があります。	正面カバーを閉じます。 **注記** フューザが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も、このメッセージが表示されることがあります。フューザが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
[キット カウントをリセットしています]	新規として検出できないサプライ品のカウントをリセットするには、[サプライ品リセット] メニューで [はい] を選択します。	操作は必要ありません。
[キャンセル中...]	ジョブをキャンセルしています。ジョブを停止して、用紙経路から用紙を取り除き、有効なデータチャネルで残りの着信データを受信して破棄する間、このメッセージは継続して表示されます。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[サイズが一致しません] **[トレイ X=]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	トレイには、設定されたサイズより、給紙方向に対して長いかまたは短いメディアがセットされています。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. 必要に応じて、トレイを閉めた後に ✔ を押して、用紙のサイズまたはタイプをリセットします。
[サプライ品が違います] **[✔ を押しｽﾃｰﾀｽ表示]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のサプライ品がプリンタに正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。	1. ✔ を押して、[サプライ品のステータス] メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. **?** を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[サプライ品を 取り付けてください] **[✔ を押しｽﾃｰﾀｽ表示]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のサプライ品がプリンタに取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。サプライ品を挿入するか、またはサプライ品がしっかり固定されているかどうかを確認します。	1. ✔ を押して、**[サプライ品のステータス]** メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. **?** を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[ジョブの MOPY ができません] (交互に表示) **[処理中...]**	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、MOPY ジョブを実行できません。1 つのコピーだけが生成されます。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、またはディスク ドライブを取り付けます。
[ジョブを保存できません] (交互に表示) **[処理中...]**	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、ジョブを保存できません。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、またはディスク ドライブを取り付けます。ディスク ドライブを取り付ける場合は、以前に保存した印刷ジョブを消去してください。
[ソレノイド移動中] **[終了するには ? を 押します。]** **[[ｽﾄｯﾌﾟ] ﾎﾞﾀﾝ]**	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはソレノイドです。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[データを受信しました] **[最終ﾍﾟｰｼﾞの印刷には ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]** **[最終ﾍﾟｰｼﾞの印刷には ✔ を押します]**	データを受信し、フォーム フィードを待っています。別のファイルを受信すると、このメッセージは消えます。	印刷を継続するには、✔ を押します。
[デモ ページを] **[印刷中...]**	デモ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[トランスファーキット を交換してください] **[? を押してヘルプ]**	トランスファー ユニットの寿命が終わりました。 印刷を継続するには、トランスファー キットを交換する必要があります。	1. 上部カバーと正面カバーを開けます。 2. ユニットの片側の青いボタンを押して、古いユニットを取り外します。 3. 古いユニットをプリンタから引き出します。 4. 新しいトランスファー ユニットを取り付けます。 5. 正面カバーと上部カバーを閉じます。 6. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。 **注記** 古いトランスファー ユニットの耐用寿命が終わる前に交換する場合 (損傷した場合など) や、耐用寿命メッセージが表示された後も印刷を続行する場合は、プリンタのコントロール パネルでフューザ キット カウントをリセットする必要があります。 耐用寿命メッセージはカスタマ サービスとして提供されています。その後も印刷を続行すると、間もなく印字品質が低下する可能性があります。 耐用寿命メッセージが表示された後にフューザ キット カウントをリセットすると、キットを交換してカウントをもう一度リセットしない限り、キットの耐用寿命に関して間違った情報が表示されます。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トランスファーキット を交換してください] **[? を押してヘルプ]**	トランスファー ユニットの寿命が終わりました。 印刷を継続するには、トランスファー キットを交換する必要があります。	続き トランスファー ユニット カウントをリセットするには、次の手順を実行します。 1. メニューを押して **メニュー** を表示します。 2. ▲および▼を押して**デバイスの設定**をハイライトします。 3. ✔ を押して **デバイスの設定** を選択します。 4. ▲および▼を押して**リセット**をハイライトします。 5. ✔ を押して **リセット** を選択します。 6. ▲および▼を押して**サプライ品のリセット**をハイライトします。 7. ✔ を押して **サプライ品のリセット** を選択します。 8. ▲および▼を押して、**新しいﾄﾗﾝｽﾌｧｰ ｷｯﾄ**をハイライトします。 9. ✔ を押して **新しいﾄﾗﾝｽﾌｧｰ ｷｯﾄ** を選択します。 10. ▲および▼を押して **YES** をハイライトします。 11. ✔ を押して **YES** を選択します。 トランスファー ユニット カウントがリセットされ、プリンタが使用可能になります。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トランスファーキット を交換してください] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[トランスファーキット を交換してください]** **[✔ を押して継続]**	トランスファー ユニットの耐用寿命が近づいています。**[システム セットアップ]** の **[サプライ品残量少]** 設定は **[停止]** に設定されています。	1. トランスファー キットを注文します。 2. 印刷を続行するには、✔ を押します。 3. トランスファー キットを交換するには、次の手順を実行します。 • 上部カバーと正面カバーを開けます。 • ユニットの片側の青いボタンを押して、古いユニットを取り外します。 • 古いユニットをプリンタから引き出します。 • 新しいトランスファー ユニットを取り付けます。 • 正面カバーと上部カバーを閉じます。 • サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。 **注記** 古いトランスファー ユニットの耐用寿命が終わる前に交換した場合 (損傷した場合など) や、耐用寿命メッセージが表示された後も印刷を続行する場合は、プリンタのコントロール パネルでフューザ キット カウントをリセットする必要があります。 耐用寿命メッセージはカスタマ サービスとして提供されています。その後も印刷を続行すると、間もなく印字品質が低下する可能性があります。 耐用寿命メッセージが表示された後にフューザ キット カウントをリセットすると、キットを交換してカウントをもう一度リセットしない限り、キットの耐用寿命に関して間違った情報が表示されます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トランスファーキット を交換してください] **[? を押してヘルプ ?]** (交互に表示) **[トランスファーキット を交換してください]** **[✔ を押して継続 ✔]**	トランスファー ユニットの耐用寿命が近づいています。**[システム セットアップ]** の **[サプライ品残量少]** 設定は **[停止]** に設定されています。	続き トランスファー ユニット カウントをリセットするには、次の手順を実行します。 1. メニューを押して **メニュー** を表示します。 2. ▲および▼を押して**デバイスの設定**をハイライトします。 3. ✔ を押して **デバイスの設定** を選択します。 4. ▲および▼を押して**リセット**をハイライトします。 5. ✔ を押して **リセット** を選択します。 6. ▲および▼を押して**サプライ品のリセット**をハイライトします。 7. ✔ を押して **サプライ品のリセット** を選択します。 8. ▲および▼を押して**新しいﾄﾗﾝｽﾌｧｰｷｯﾄ**をハイライトします。 9. ✔ を押して **新しいﾄﾗﾝｽﾌｧｰ ｷｯﾄ** を選択します。 10. ▲および▼を押して **YES** をハイライトします。 11. ✔ を押して **YES** を選択します。 トランスファー ユニット カウントがリセットされ、プリンタが使用可能になります。
[トレイ X サイズ = <サイズ>] **[設定が保存されていません]** (交互に表示) **[トレイ X サイズ = <サイズ>]** **[変更するにはｶﾞｲﾄﾞ を ﾄﾚｲ X に合わせます]**	検出可能なメディア サイズがメニューから選択されましたが、トレイのガイド センサは別のサイズを検出しました。 メニューから選択されたサイズがトレイで検出されたサイズと一致しません。 トレイ スイッチが STANDARD の位置に設定されているときに、サイズ検出が行われます。 トレイ スイッチは既に選択したサイズに合った正しい位置にあります。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. 必要に応じて、用紙サイズを再度リセットします。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トレイ X サイズ = <サイズ>] **[設定が保存されていません]** (交互に表示) **[トレイ X サイズ = <サイズ>]** **[ﾄﾚｲのｽｲｯﾁを CUSTOM にｾｯﾄするには]**	検出できないメディアのサイズがメニューから選択されました。トレイ スイッチが STANDARD の位置に設定されています。 トレイ サイズを選択したサイズに変更するには、トレイ スイッチは最初に CUSTOM の位置にある必要があります。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. 用紙処理メニューまたはトレイ サイズのポップアップ メニューで、用紙サイズをリセットします。
[トレイ X サイズ = <サイズ>] **[設定は保存済み]**	メニューから選択されたサイズを保存しました。	操作は必要ありません。
[トレイ X サイズ = <サイズ>] **[設定は保存済み]** (交互に表示) **[トレイ X サイズ = <サイズ>]** **[ﾄﾚｲ ｽｲｯﾁを STANDARD にｾｯﾄし、ﾄﾚｲを閉じることをすることをお勧めします。]**	検出可能なメディア サイズがメニューから選択されました。トレイ スイッチが CUSTOM の位置に設定されています。 必須ではありませんが、トレイ スイッチを STANDARD の位置にすると、選択したサイズを自動的に検出できます。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. 用紙処理メニューまたはトレイ サイズのポップアップ メニューで、用紙サイズをリセットします。
[トレイ X サイズ = <サイズ>] **[ﾄﾚｲ ｽｲｯﾁが CUSTOM なのを確認し、]** (交互に表示) **[トレイ X サイズ = <サイズ>]** **[ﾄﾚｲを閉じます]**	検出できないメディア サイズがメニューから選択されました。トレイが開いています。 選択したサイズではトレイ スイッチが CUSTOM の位置に設定されている必要があります。そうでないと、トレイを閉めたときに、トレイ サイズが変更されます。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. トレイを閉めてください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トレイ X サイズ = <サイズ>] **[ﾄﾚｲ ｽｲｯﾁを STANDARD にｾｯﾄし、ﾄﾚｲを閉じることをすることをお勧めします。]** (交互に表示) **[トレイ X サイズ = <サイズ>]** **[ﾄﾚｲを閉じます]**	検出可能なメディア サイズがメニューから選択されました。トレイが開いています。 必須ではありませんが、トレイ スイッチを STANDARD の位置にすると、選択したサイズを自動的に検出できます。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。
[トレイ X を] **[挿入するか閉じます]** **[? を押してヘルプ]**	現在のジョブを印刷する前に、トレイ X を挿入するかまたは閉じる必要があります。	示されているトレイを閉めてください。
[パワーセーブ オン]	パワーセーブ モードになっています。このメッセージは、いずれかのボタンを押すか、エラーが発生するか、または印刷可能なデータを受信すると消えます。	操作は必要ありません。
[フォント リストを] **[印刷中...]**	PCL または PS パーソナリティ書体リストのいずれかを出力しています。ページ出力が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[フューザ キットを 交換してください] **[? を押してヘルプ]**	フューザ キットの寿命が終わりました。 印刷を継続するには、フューザを交換する必要があります。	1. 上部カバーを開けます。 2. 青い蝶ねじを緩めます。 3. 古いフューザ ユニットを取り外します。 4. 新しいフューザ ユニットを取り付け、蝶ねじを締めます。 5. 上部カバーを閉めます。 6. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。 **注記** 耐用寿命メッセージが表示された後も印刷を続行する場合は、プリンタのコントロール パネルでフューザ キット カウントをリセットする必要があります。 耐用寿命メッセージはカスタマ サービスとして提供されています。その後も印刷を続行すると、間もなく印字品質が低下する可能性があります。 耐用寿命メッセージが表示された後にフューザ キット カウントをリセットすると、キットを交換してカウントをもう一度リセットしない限り、キットの耐用寿命に関して間違った情報が表示されます。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

<table>
<tr><th>コントロールパネルのメッセージ</th><th>説明</th><th>推奨操作</th></tr>
<tr><td>[フューザ キットを 交換してください]

[? を押してヘルプ]</td><td>フューザ キットの寿命が終わりました。 印刷を継続するには、フューザを交換する必要があります。</td><td>続き

フューザ カウントをリセットするには、次の手順を実行します。

1. メニューを押して メニュー を表示します。
2. ▲および▼を押してデバイスの設定をハイライトします。
3. ✔ を押して デバイスの設定 を選択します。
4. ▲および▼を押してリセットをハイライトします。
5. ✔ を押して リセット を選択します。
6. ▲および▼を押してサプライ品のリセットをハイライトします。
7. ✔ を押して サプライ品のリセット を選択します。
8. ▲および▼を押して新しいﾌｭｰｻﾞ ｷｯﾄをハイライトします。
9. ✔ を押して 新しいﾌｭｰｻﾞ ｷｯﾄ を選択します。
10. ▲および▼を押して YES をハイライトします。
11. ✔ を押して YES を選択します。

フューザ カウントがリセットされ、プリンタが使用可能になります。</td></tr>
</table>

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[フューザ キットを 交換してください] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[フューザ キットを 交換してください]** **[✔ を押して継続]**	フューザの耐用寿命が近づいています。**[システム セットアップ]** の **[サプライ品残量少]** 設定は **[停止]** に設定されています。	1. フューザ キットを注文します。 2. 印刷を続行するには、✔ を押します。 3. フューザ キットを交換するには、次の手順を実行します。 • 上部カバーを開けます。 • 青い蝶ねじを緩めます。 • 古いフューザ ユニットを取り外します。 • 新しいフューザ ユニットを取り付け、蝶ねじを締めます。 • 上部カバーを閉めます。 • サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。 **注記** 耐用寿命メッセージが表示された後も印刷を続行する場合は、プリンタのコントロール パネルでフューザ キット カウントをリセットする必要があります。 耐用寿命メッセージはカスタマ サービスとして提供されています。その後も印刷を続行すると、間もなく印字品質が低下する可能性があります。 耐用寿命メッセージが表示された後にフューザ キット カウントをリセットすると、キットを交換してカウントをもう一度リセットしない限り、キットの耐用寿命に関して間違った情報が表示されます。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[フューザ キットを 交換してください] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[フューザ キットを 交換してください]** **[✔ を押して継続]**	フューザの耐用寿命が近づいています。**[システム セットアップ]** の **[サプライ品残量少]** 設定は **[停止]** に設定されています。	続き フューザ カウントをリセットするには、次の手順を実行します。 1. メニューを押して **メニュー** を表示します。 2. ▲および▼を押して**デバイスの設定**をハイライトします。 3. ✔ を押して **デバイスの設定** を選択します。 4. ▲および▼を押して**リセット**をハイライトします。 5. ✔ を押して **リセット** を選択します。 6. ▲および▼を押して**サプライ品のリセット**をハイライトします。 7. ✔ を押して **サプライ品のリセット** を選択します。 8. ▲および▼を押して**新しいﾌｭｰｻﾞ ｷｯﾄ**をハイライトします。 9. ✔ を押して **新しいﾌｭｰｻﾞ ｷｯﾄ** を選択します。 10. ▲および▼を押して **YES** をハイライトします。 11. ✔ を押して **YES** を選択します。 フューザ カウントがリセットされ、プリンタが使用可能になります。
[プリンタを 点検しています]	内部テストを行っています。	操作は必要ありません。
[プログラム] **[X をロード中]** **[電源を切らないで ください]**	プログラムおよびフォントはプリンタのファイル システムに保存され、プリンタの電源を入れると RAM にロードされます。番号 XX は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。	操作は必要ありません。プリンタの電源を切らないでください。
[メニュー マップを] **[印刷中...]**	プリンタのメニュー マップを出力しています。ページ出力が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[モーター] **[回転中]** **[終了するには ? を 押します。]** ストップ ボタン	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [<カラー> カートリッジ モーター] です。	このテストを停止する準備ができたら、ストップ ボタンを押します。
[モーター回転中] **[終了するには ? を 押します。]** ストップ ボタン	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはモーターです。	このテストを停止する準備ができたら、ストップ ボタンを押します。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[一時停止] [印字可能にするには] [[再開] ｷｰを押します]	一時停止中なので、ディスプレイに保留状態のエラー メッセージはありません。I/O では、メモリがいっぱいになるまで継続してデータを受信します。	ストップ ボタンを押します。
[印刷が停止しました] [✔ を押して継続]	印刷/停止のテストを実行し、時間切れになると、このメッセージが表示されます。	印刷を継続するには、✔ を押します。
[印刷中...] [CMYK ｻﾝﾌﾟﾙ]	このメッセージは、プリンタの CMYK サンプル ページの生成時に表示されます。	操作は必要ありません。
[印刷中...] [RGB ｻﾝﾌﾟﾙ]	このメッセージは、プリンタの RGB サンプル ページの生成時に表示されます。	操作は必要ありません。
[印刷中...] [サプライ品のステータス]	サプライ品ステータスページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中...] [ファイルディレクトリ]	マス ストレージ ディレクトリ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中...] [印刷品質のトラブルの解決]	印刷品質のトラブルの解決ページを出力しています。ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[印刷中...] [使用状況ページ]	使用ページ数を出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中...] [ｲﾍﾞﾝﾄ ﾛｸﾞ]	イベント ログ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中...] [ﾚｼﾞｽﾄﾚｰｼｮﾝ ﾍﾟｰｼﾞ]	記録ページを出力しています。ページ出力が終了すると、**[登録の設定]** メニューに戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[印字可] サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	プリンタはオンラインです。データ印刷の準備ができています。ディスプレイ上に、保留状態のステータスまたはデバイス関連のメッセージはありません。	操作は必要ありません。
[永久記憶装置を] [初期化しています]	プリンタに電源を入れたときに、永久記憶装置が初期化されていることを示します。	操作は必要ありません。
[誤った PIN]	間違った PIN が入力されました。 間違った PIN を 3 回入力すると、プリンタは **[印字可]** に戻ります。	正しい PIN を入力します。
[校正中...]	キャリブレーションを実行しています。	操作は必要ありません。
[削除中...]	保存されているジョブを消去しています。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[実行中] **[印刷/停止テスト]**	印刷/停止のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[実行中...] **[用紙経路テスト]**	用紙経路のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[手差し] **[<ﾀｲﾌﾟ> <ｻｲｽﾞ>]** **[? を押してヘルプ]**	**[手差し]** と指定されたジョブが送信され、トレイ 1 は空です。 他のトレイは使用できません。	指定されたメディアをトレイ 1 にセットします。
[手差し] **[<ﾀｲﾌﾟ> <ｻｲｽﾞ>]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[手差し]** **[<ﾀｲﾌﾟ> <ｻｲｽﾞ>]** **[✔ を押して継続]**	**[手差し]** と指定されたジョブが送信されました。 トレイ 1 はセット済みです。	指定されたメディアをトレイ 1 にセットします。 または 正しい用紙がトレイ 1 にセットされている場合は、✔ を押して印刷します。 他のトレイのメディアを使用するには、トレイ 1 のメディアを取り消し、✔ を押します。
[出荷時の設定に] **[復元中]**	出荷時のデフォルト設定を復元しています。	操作は必要ありません。
[処理中...]	現在ジョブを処理していますが、まだページを選択していません。用紙の移動が始まると、このメッセージは、ジョブが印刷されているトレーを示すメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
[処理中...] **[<X>/<Y> をｺﾋﾟｰ]**	現在、丁合いコピーを処理または印刷しています。このメッセージは、合計 Y セットのうち X 番目を現在処理していることを示します。	操作は必要ありません。
[処理中...] **[ﾄﾚｲ xx を使用中]**	表示されたトレイからジョブを処理しています。	操作は必要ありません。
[初期化中...]	プリンタに電源を入れて各タスクの初期化が開始するとすぐに、このメッセージが表示されます。	操作は必要ありません。
[診断モード] **[準備完了]** **[終了するには ? を 押します。]** **[[ｽﾄｯﾌﾟ] ﾎﾞﾀﾝ]**	プリンタは特殊診断モードです。	ストップ ボタンを押して特殊診断モードを終了します。 または 操作は必要ありません。
[設定は保存済み]	メニュー選択を保存しました。	操作は必要ありません。
[設定を] **[印刷中...]**	設定ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[選択したﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨは] **[使用できません]** 続けるには ✔ を押します。 (交互に表示) **[選択したﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨは]** **[使用できません]** **[? を押してヘルプ]**	プリンタに存在していないユーザーの要求に遭遇しました。ジョブが取り消され、ページは印刷されません。	1. **?** を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. デバイスに合ったドライバを使用して印刷し直します。
[他社製のサプライ品が] **[使用されています]** (交互に表示) **[印字可]** サプライ品ゲージにはプリント カートリッジの消費レベルが表示されますが、詰め替えたカートリッジのレベルは表示されません。	現在 HP 以外のプリント カートリッジが取り付けられていることを検出しました。	購入されたものが HP カートリッジである場合は、HP カスタマ ケア センタまでご連絡ください。 **注意** HP カートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象とはなりません。
[排紙トレイが一杯です] **[排紙ﾋﾞﾝからすべての]** **[用紙を取り除きます]**	排紙ビンがいっぱいです。印刷を続けるには、印刷済みの用紙を取り除く必要があります。	排紙ビンからメディアを取り除きます。
[排紙用紙を手差しで] **[ｾｯﾄしてください。]**	手動両面印刷ドキュメントの偶数ページの印刷が終了し、奇数ページを印刷するために、印刷された用紙が挿入されるのを待機しています。	コンピュータの **[両面に印刷]** ダイアログ ボックスの手順に従います。 または **?** を押して、プリンタのヘルプを表示します。
[復元中...]	設定を復元しています。	操作は必要ありません。
[保存されているジョブはありません]	EIO ディスクにはジョブが保存されていません。 このメッセージは、**[ジョブ取得]** メニューに進み、取得するジョブがない場合に表示されます。	操作は必要ありません。
[用紙経路のクリア中]	電源を入れたときに用紙が詰まっていたか、または用紙が正しくセットされていませんでした。詰まっているページが自動的に排出されます。	操作は必要ありません。
[用紙経路を 点検しています]	ローラーを回転して紙詰まりがないかどうかを確認しています。	操作は必要ありません。
[要求を受け付けました] **[お待ちください]**	内部ページの印刷要求を受信しましたが、内部ページの印刷前に現在のジョブを終了する必要があります。	操作は必要ありません。
[両面印刷ジョブを] **[処理しています]** **[用紙には印刷終了まで]** **[触れないでください]**	両面印刷時は、用紙が一時的に排紙ビンに入ります。ジョブが終了するまで用紙を取り除かないでください。	用紙が一時的に排紙ビンに入ったときに、用紙に手を触れないでください。ジョブが終了するとメッセージが消えます。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ｱｸｾｽできません] **[ﾒﾆｭｰがﾛｯｸ状態]**	プリンタ管理者によってコントロール パネルのセキュリティ機構が有効に設定されている場合に、メニュー項目を変更しようとしました。メッセージはすぐに消え、**[印字可]** または **[稼働中]** 状態に戻ります。	設定を変更する場合は、プリンタ管理者に問い合わせてください。
[ｶｰﾄﾘｯｼﾞ <カラー>] **[を取り付けてください]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	プリンタにカートリッジが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	1. 上部カバーとイメージ トランスファー ユニットを開きます。 **注意** イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。 2. プリント カートリッジを挿入し、しっかり固定されていることを確認します。 3. 正面カバーを閉めます。 4. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/lj4650 までご連絡ください。
[ｶｰﾄﾘｯｼﾞ が正しくありません] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	カートリッジが間違ったスロットに取り付けられ、カバーが閉じられました。	1. 上部カバーとイメージ トランスファー ユニットを開きます。 **注意** イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。 2. 間違ったプリント カートリッジを取り出します。 3. 正しいプリント カートリッジを取り付けます。 4. 正面カバーを閉めます。
[ｶｰﾄﾞ ｽﾛｯﾄ X] **[故障]**	スロット X のフラッシュ カードが正常に動作していません。	1. プリンタの電源を切ります。 2. 示されたスロットからカードを取り外して、新しいカードに交換します。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ｻﾌﾟﾗｲ品の発注が必要] (交互に表示) **[印字可]** **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のサプライ品が足りません。 サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。	1. メニューを押してメニューにアクセスします。 2. ▲ または ▼ を押して **情報** をハイライトし、次に ✔ を押します。 3. ▲ または ▼ を押して **サプライ品のステータス** をハイライトし、次に ✔ を押します。 4. ▲ または ▼ を押して、注文する必要のあるサプライ品をハイライトします。 5. **?** を押して、サプライ品のヘルプにアクセスします。 6. ヘルプから部品番号を取得します。 7. サプライ品を注文します。 8. 注文する必要のあるサプライ品ごとに、必要に応じて前述の手順を繰り返します。 9. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します] **[✔ を押して継続]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	複数のサプライ品の耐用寿命が終わりました。**[システム セットアップ]** の **[サプライ品残量少]** 設定は **[停止]** に設定されています。	1. ✔ を押して、**サプライ品のステータス** メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. **?** を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します] **[✔ を押しｽﾃｰﾀｽ表示]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	複数のサプライ品の耐用寿命が終わりました。 影響を受けるサプライ品がカートリッジのみの場合は、**[システム セットアップ]** の **[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** 設定が **[停止]** に設定されているため、印刷は停止します。 フューザまたはトランスファー キットが影響を受ける場合は、印刷は必ず停止します。	1. ✔ を押して、**サプライ品のステータス** メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. **?** を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します] **[黒のみ使用中]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。 (交互に表示) **[印字可]** **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	少なくとも 1 つのカラー カートリッジの耐用寿命が終わりました。**[システム セットアップ]** の **[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** 設定は **[黒で自動継続]** に設定されています。 印刷は黒いトナーだけを使用して続行されます。	✔ を押して、交換するサプライ品を確認します。 カラー印刷を続行するには、表示されたサプライ品を交換します。
[ﾀｲﾌﾟ が一致しません] **[ﾄﾚｲXX]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	トレイにセットしたメディア タイプがトレイに設定されているメディア タイプと一致しません。	1. 両側および後部のガイドを用紙に合わせて調整します。 2. サイズが検出可能なサイズである場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定します。 そうでない場合は、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。 3. 必要に応じて、トレイを閉めた後に ✔ を押して、用紙のサイズまたはタイプを変更します。
[ﾃﾞｨｽｸ] **[ﾃﾞﾊﾞｲｽの故障です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。ディスク ドライブへのアクセスが不要なジョブについては、印刷を継続することがあります。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを再度取り付けます。 3. 再びプリンタの電源を入れます。 4. それでもメッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを交換します。
[ﾃﾞｨｽｸ は] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. ディスクへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[ﾃﾞｨｽｸﾌｧｲﾙ] **[の操作に失敗しました]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。印刷を継続することもできます。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ﾃﾞｨｽｸﾌｧｲﾙ] **[ｼｽﾃﾑが一杯です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して EIO ディスク ドライブからファイルを削除するか、プリンタのコントロール パネルから保存されているジョブを消去します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[ﾄﾗﾝｽﾌｧｰｷｯﾄ注文が必要] **[残り X ﾍﾟｰｼﾞ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	トランスファー ユニットの耐用寿命が近づいています。 トランスファー ユニットの寿命まで継続して印刷できます。	1. **?** を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. ヘルプからトランスファー キットの部品番号を取得します。 3. トランスファー キットを注文します。 **注記** サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ﾄﾚｲ 1 に用紙をｾｯﾄ:] **[<ﾀｲﾌﾟ> <ｻｲｽﾞ>]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ 1 に用紙をｾｯﾄ:]** **[<ﾀｲﾌﾟ> <ｻｲｽﾞ>]** **[✔ を押して継続]**	トレイ 1 がセットされ、ジョブで指定されているもの以外のタイプとサイズが設定されています。	1. 正しい用紙がセットされたら、✔ を押します。 2. そうでない場合は、間違った用紙を取り除き、指定した用紙をトレイ 1 にセットします。 3. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 4. トレイ スイッチが正しい位置にあることを確認します。 5. 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り除き、✔ を押します。
[ﾄﾚｲX] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[トレイで検出された サイズ]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲX]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[ｻｲｽﾞ またはﾀｲﾌﾟ を変更するには]** **[押します] ✔**	トレイ X の現在の設定を報告しています。トレイ スイッチは STANDARD の位置です。	1. サイズとタイプの設定が正しい場合は、⮌ を押してメッセージを消します。 2. メディアのサイズまたはタイプを変更するには、✔ を押します。 ▲ および ▼ を使用してサイズまたはタイプをハイライトし、✔ を押して選択します。 3. サイズを変更するために操作が必要な場合は、選択を行うと手順のメッセージが表示されます。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ﾄﾚｲX] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[ユーザ指定 サイズ]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ XX [ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[ｻｲｽﾞまたはﾀｲﾌﾟを変更するには]** **[押します]✔**	トレイ X の現在の設定を報告しています。トレイ スイッチは CUSTOM の位置にあります。	1. サイズとタイプの設定が正しい場合は、⮌ を押してメッセージを消します。 2. メディアのサイズまたはタイプを変更するには、✔ を押します。 ▲ および ▼ を使用してサイズまたはタイプをハイライトし、✔ を押して選択します。 3. サイズを変更するために操作が必要な場合は、選択を行うと手順のメッセージが表示されます。 4. 詳細については、「給紙トレイの設定」を参照してください。
[ﾄﾚｲXX を使用] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[変更するには を押します] ▲ / ▼** **[使用するには を押します]✔**	印刷ジョブに使用する代替のメディアの選択を示しています。	1. ▲ および ▼ を使用して、トレイの設定 (タイプおよびサイズ) を表示します。 2. ✔ を押して使用するトレイを選択します。
[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。他のトレイは使用できません。	1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが正しい位置にあることを確認します。
[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[別のﾄﾚｲを使用する には ✔ を押します]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。	1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが正しい位置にあることを確認します。 4. 別のトレイを使用するには、✔ を押します。
[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[ﾄﾚｲ ｽｲｯﾁを [CUSTOM]に ｾｯﾄします]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。 ジョブで指定されているサイズでは、トレイ スイッチが **[CUSTOM]** の位置にある必要があります。 他のトレイは使用できません。	1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが **CUSTOM** の位置にあることを確認します。

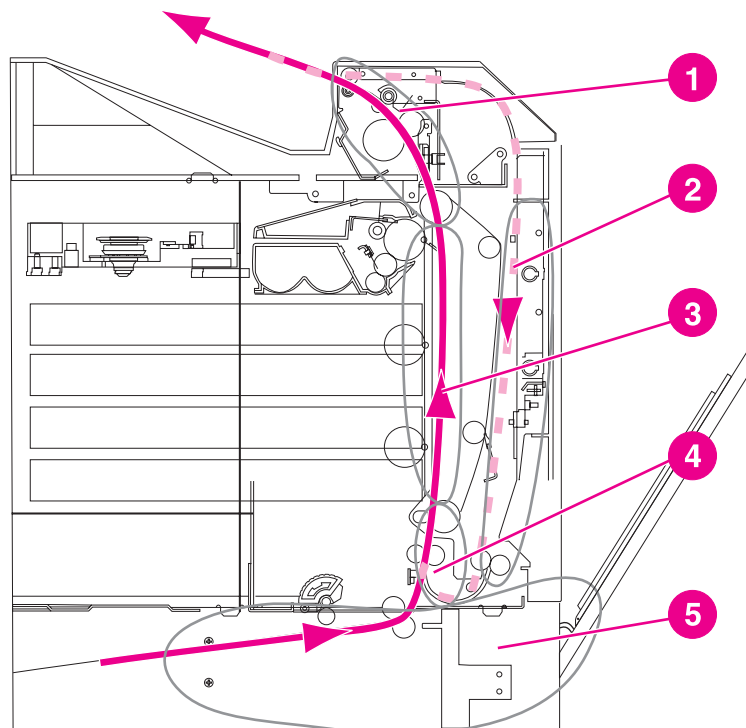
コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[ﾄﾚｲ ｽｲｯﾁを [CUSTOM]に ｾｯﾄします]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[別のﾄﾚｲを使用する には ✔ を押します]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。 ジョブで指定されているサイズでは、トレイ スイッチが **[CUSTOM]** の位置にある必要があります。	1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが **CUSTOM** の位置にあることを確認します。 4. 別のトレイを使用するには、✔ を押します。
[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[ﾄﾚｲ ｽｲｯﾁを STANDARD にｾｯﾄし、ﾄﾚｲを閉じることをすることをお勧めします。]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。 ジョブで指定されているサイズは検出可能なサイズです。 他のトレイは使用できません。	1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが STANDARD の位置にあり、プリンタがサイズを自動的に検出することを確認します。
[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[ﾄﾚｲ ｽｲｯﾁを STANDARD にｾｯﾄし、ﾄﾚｲを閉じることをすることをお勧めします。]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ XX をｾｯﾄ]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[別のﾄﾚｲを使用する には ✔ を押します]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。 ジョブで指定されているサイズは検出可能なサイズです。	1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが **STANDARD** の位置にあり、プリンタがサイズを自動的に検出することを確認します。
[ﾄﾚｲ X が開いています] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	表示されたトレイが開いているか、または完全に閉じられていません。	トレイを閉めてください。
[ﾄﾚｲX が空] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** (交互に表示) **[印字可]**	指定されたトレイは空です。現在のジョブの印刷には現在このトレイは必要ありません。	都合のよいときにトレイに給紙します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ﾄﾚｲに用紙がｾｯﾄされていない場合:] **[手差し]** **[<ﾀｲﾌﾟ> <ｻｲｽﾞ>]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[手差し]** **[<ﾀｲﾌﾟ> <ｻｲｽﾞ>]** **[別のﾄﾚｲを使用する]** **[には ✔ を押します]**	**[手差し]** と指定されたジョブが送信され、トレイ 1 は空です。	指定されたメディアをトレイ 1 にセットします。 または 他のトレイのメディアを使用するには、✔ を押し、リストからトレイを選択します。
[ﾌｫﾝﾄ/ﾃﾞｰﾀをﾛｰﾄﾞするには] **[ﾒﾓﾘが足りません]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[デバイス]** **[✔ を押して継続]**	デバイスには、指定された場所からフォントやマクロなどのデータを読み込むために十分なメモリがありません。**[デバイス]** は次のいずれかである可能性があります。 INTERNAL (内蔵) = フォーマッタ ボードの上の ROM CARD SLOT X (カード スロット X) = スロット X のフォント カード DIMM EIO X DISK (EIO X ディスク) = EIO スロット X にインストールされているリムーバブル ハード ディスク	1. データのないデバイスを使用するには、✔ を押します。 2. 問題を解決するには、デバイスにメモリを追加します。 DDR SDRAM メモリ： 128MB (Q2630A) または 256MB (Q2631A)
[ﾌｭｰｻﾞ ｷｯﾄの注文が必要] **[残り XXX ﾍﾟｰｼﾞ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	フューザの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。 サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。	1. **?** を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. フューザ キットの部品番号を取得します。 3. フューザ キットを注文します。 **注記** サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ﾌﾗｯｼｭ] **[ﾃﾞﾊﾞｲｽの故障です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。フラッシュ DIMM が不要なジョブについては、印刷を継続することがあります。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを再度取り付けます。 3. 再びプリンタの電源を入れます。 4. それでもメッセージが消えない場合は、フラッシュ DIMM を交換します。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ﾌﾗｯｼｭ は] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. フラッシュ メモリへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[ﾌﾗｯｼｭﾌｧｲﾙ] **[の操作に失敗しました]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
[ﾌﾗｯｼｭﾌｧｲﾙ] **[ｼｽﾃﾑが一杯です]** **[クリアするには ✔ を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアでフラッシュ メモリからファイルを消去して、再試行します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[ﾌﾟﾘﾝﾀ再初期化後まで] **[お待ちください]**	プリンタが自動的に再起動する前に RAM ディスクの設定が変更されたか、外部デバイス モードが変更されたか、あるいはプリンタの診断モードが解除されて自動的に再起動します。	操作は必要ありません。
[ﾌﾟﾘﾝﾄ ｶｰﾄﾘｯｼﾞを] **[すべて取り外します]** **[終了するには ? を 押します。]** **[[ｽﾄｯﾌﾟ] ﾎﾞﾀﾝ]**	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [ベルトのみ] です。	すべてのプリント カートリッジを取り外します。

紙詰まり

この図を使用して、プリンタの紙詰まりを解除します。紙詰まりを解除する手順については、「紙詰まりの除去」を参照してください。

紙詰まりの位置

1　上部カバー エリア
2　両面印刷の経路
3　用紙の経路
4　給紙の経路
5　トレイ

紙詰まりの解除

このプリンタには紙詰まりを自動的に解除する機能があります。この機能を使用して、プリンタが詰まったページを自動的に印刷し直すかどうかを設定することができます。次のオプションがあります。

- **自動**：プリンタは、紙詰まりしたページを印刷し直します。
- **オフ**：プリンタは、紙詰まりしたページを印刷し直しません。

注記　紙詰まり解除プロセスにおいて、紙詰まりが発生する前に印刷された正常なページが何枚か印刷し直される場合があります。必ず、重複するすべてのページを除去してください。

紙詰まり解除機能を無効にするには

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[紙詰まり解除]** を選択します。
8. ▼ を押して **[オフ]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[オフ]** を選択します。
10. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

印刷速度を改善し、メモリ リソースを増やすには、紙詰まり解除機能を無効にします。紙詰まり解除機能を無効にすると、紙詰まりが発生したページは再印刷されません。

紙詰まりの一般的な原因

次の表は、紙詰まりの一般的な原因と紙詰まりを解消するための推奨解決策を示しています。

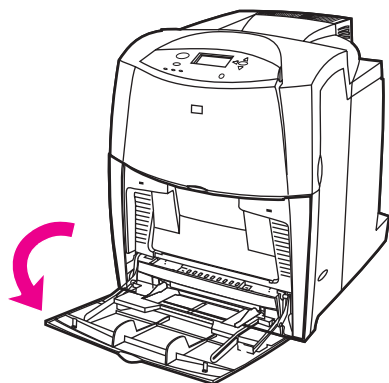
原因	解決方法
印刷メディアが HP 推奨メディアの仕様を満たしていない	HP 規定仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
サプライ品が正しく取り付けられていないため紙詰まりが繰り返し発生する	すべてのプリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
プリンタやコピー機で使用済みの用紙を再びセットした	以前に印刷またはコピーしたメディアは使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分なメディアを取り出します。メディアをタブより下側に合わせ、メディア幅ガイド内に収まるように、メディアを給紙トレイに押し込みます。「給紙トレイの設定」を参照してください。
印刷メディアがずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。メディアが曲がらないように給紙トレイのガイドにしっかりと固定されるようにガイドを調整します。105g/m^2 より重いメディアをトレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 にセットすると、メディアがずれる可能性があります。
印刷メディアがくっついたり貼り付く	メディアを取り出すか、曲げるか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。メディアを給紙トレイにセットし直します。メディアを扇形に広げないでください。
排紙ビンに入る前に印刷メディアを取り出した	プリンタをリセットします。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
両面印刷の際に、ドキュメントのもう一方の面が印刷される前に印刷メディアを取り出した	プリンタをリセットし、ドキュメントを印刷し直します。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
印刷メディアの状態がよくない	印刷メディアを交換します。
印刷メディアが内部ローラーによってトレイ 2 またはトレイ 3 から給紙されない	メディアの上面シートを外します。メディアが 105g/m^2 より重い場合は、トレイから給紙されない場合があります。
印刷メディアの端がギザギザになっている	メディアを交換します。
印刷メディアに穴が空いているか、またはエンボス加工されている	この印刷メディアは簡単に分離しません。トレイ 1 からの手差しが必要な場合があります。

原因	解決方法
プリンタのサプライ品を使い果たした	サプライ品を交換するように促すメッセージが表示されるかどうか、プリンタのコントロールパネルを確認します。あるいは、サプライ品のステータス ページを印刷して、サプライ品の残量を確認します。詳細については、「サプライ品の交換」を参照してください。
メディアが正しく保管されていなかった	印刷メディアを交換します。メディアは、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。 **注記** プリンタの紙詰まりが続く場合は、HP カスタマサポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。詳細については、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。

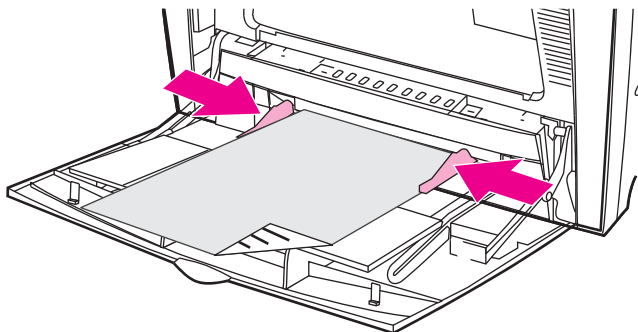
紙詰まりの除去

次の各セクションは、コントロール パネルに表示される紙詰まり関連のメッセージに対応しています。これらの手順に従って、紙詰まりを除去してください。

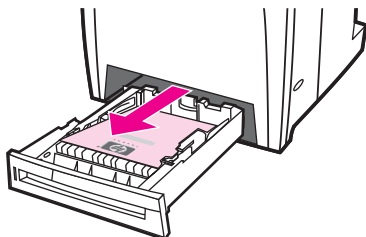
トレイ 1 の紙詰まり

1. トレイ 1 を開きます。

2. トレイ 1 から詰まっている用紙をすべて取り除きます。
3. トレイ 1 に用紙をセットし直し、用紙が正しく置かれていることを確認します。

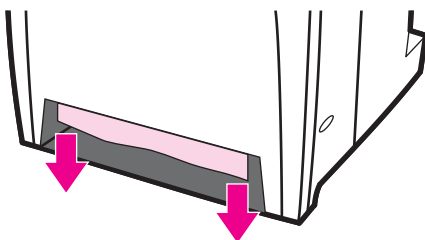
注記 用紙がタブを越えないようにセットします。

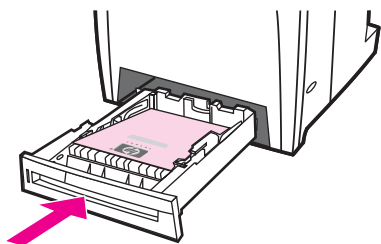
4. ガイドが正しい位置にあることを確認します。

5. トレイ 1 を閉じます。
6. 印刷を継続するには、**?** を押してから ✔ を押します。

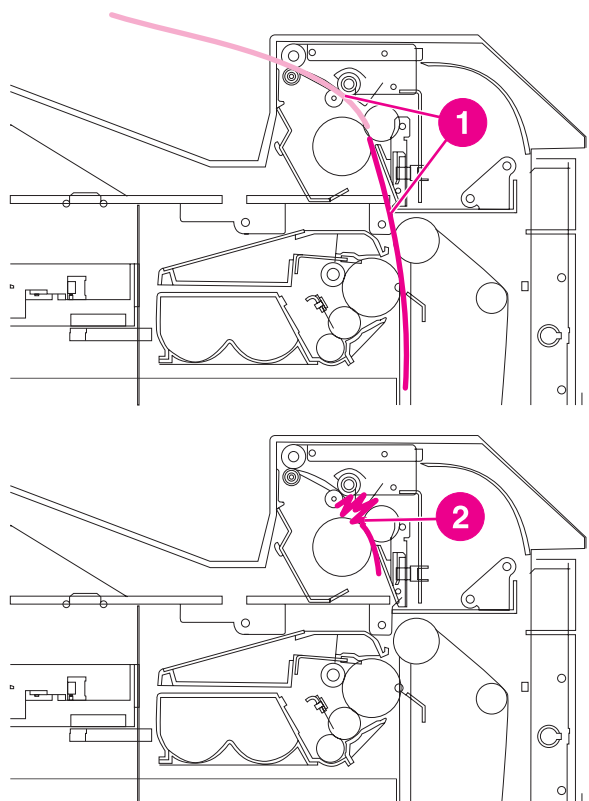
トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 での紙詰まり

1. 示されているトレイを取り出して平らな面に置きます。 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。

2. 途中まで給紙されたメディアを取り除きます。メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。

注記 トレイ 1 を使用して厚手の用紙の紙詰まりを防ぎます。

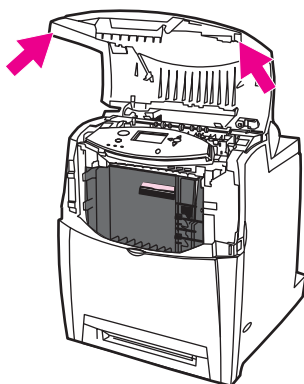
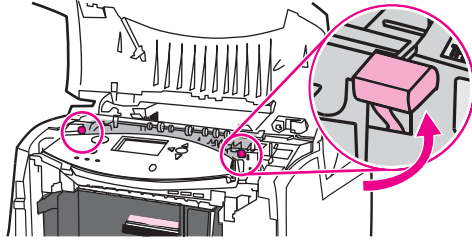
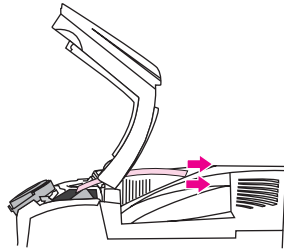
3. メディアの経路を調べ、障害物がないことを確認します。

注記 メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

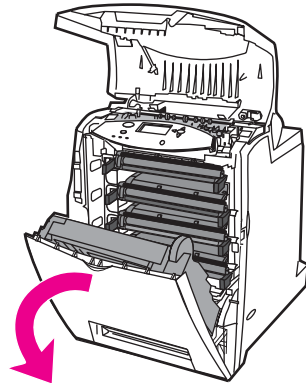
4. トレイ 3 またはトレイ 4 のいずれかで紙詰まりが発生した場合は、その上のトレイの紙詰まりもチェックしてください。 たとえば、トレイ 4 で紙詰まりが発生した場合は、トレイ 2 とトレイ 3 も開いて詰まった用紙を取り除きます。
5. メディアがフロント コーナー タブの下に正しく置かれていることを確認します。トレイをプリンタに差し込みます。すべてのトレイが完全に閉まっていることを確認します。

上部カバーでの紙詰まり

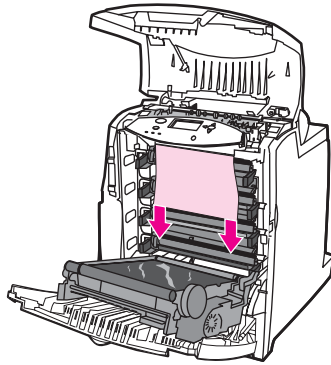
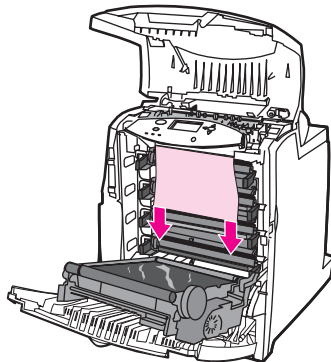
上部カバーでの紙詰まりは、次の図のようなエリアで発生します。このセクションの手順に従って、このエリアでの紙詰まりを除去してください。

1 詰まった用紙
2 フューザ内でくしゃくしゃになった用紙

上部カバー エリアの紙詰まりを除去するには

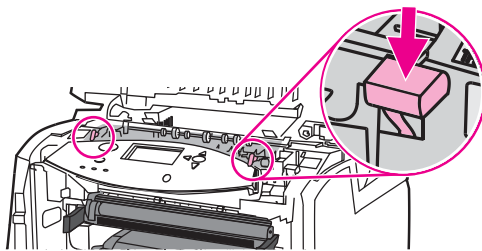
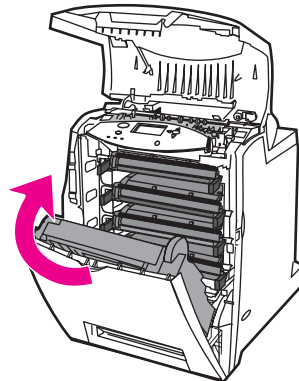
警告！ フューザには手を触れないでください。高温のため、やけどするおそれがあります。 操作時のフューザの温度は 190°C です。 フューザに手を触れる場合は、フューザが冷えるまで 10 分間待ってください。

1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

2. フューザの両側にある 2 つの緑色のハンドルをしっかりと持ち上げ、フューザのローラーを外します。

3. メディアの両方の隅をつかみ、引っ張って取り除きます。

注記 メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

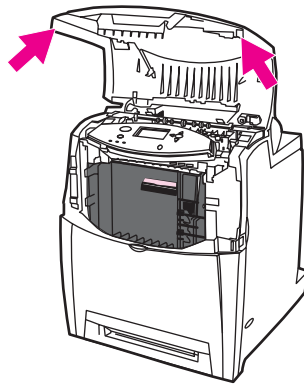
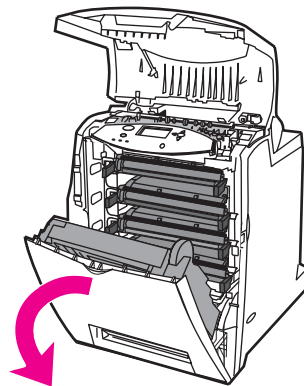
4. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。トランスファー ユニットが引き出されると、正面カバーが開きます。

注意 トランスファー ユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

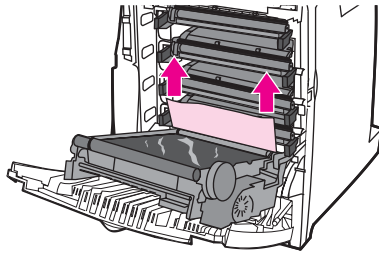
5. メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。 メディアがフューザ内でくしゃくしゃになっていると思われる場合は、手順 6 に進んでください。

6. フューザ カバーを開き、フューザ内でくしゃくしゃになったメディアを取り除きます。

注記

メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

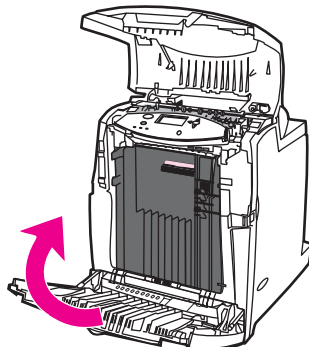
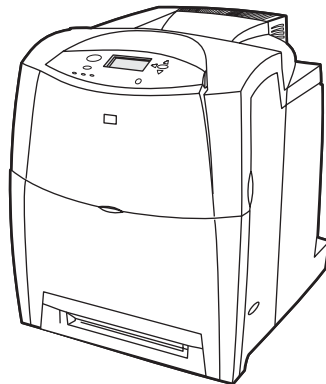
7. フューザの両側にある 2 つの緑色のハンドルをしっかりと押さえ、フューザのローラーを再び取り付けます。

8. トランスファー ユニットと正面カバーを閉めます。

9. 上部カバーを閉めます。

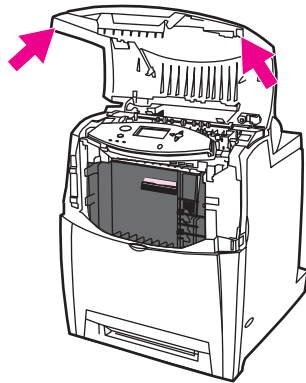
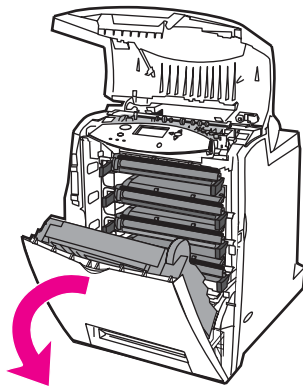
用紙経路での紙詰まり

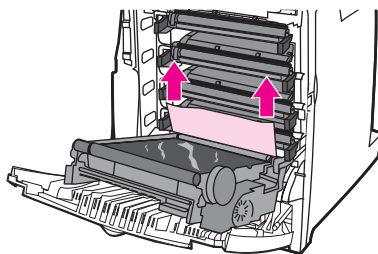
1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

2. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。トランスファー ユニットが引き出されると、正面カバーが開きます。

注意 トランスファー ユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

3. メディアの両方の隅をつかみ、引き上げます。

4. メディアの経路を調べ、障害物がないことを確認します。

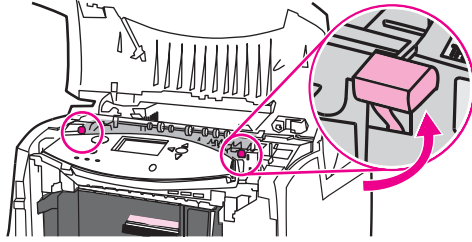
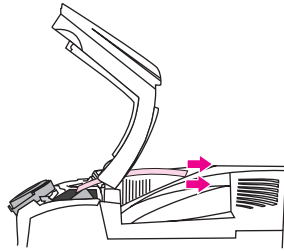
注記　メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

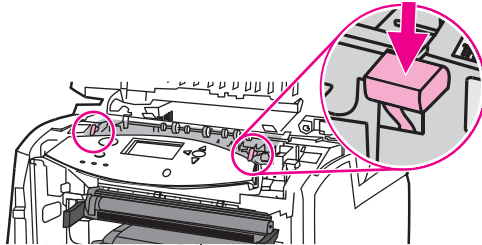
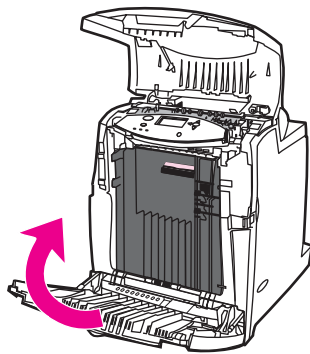
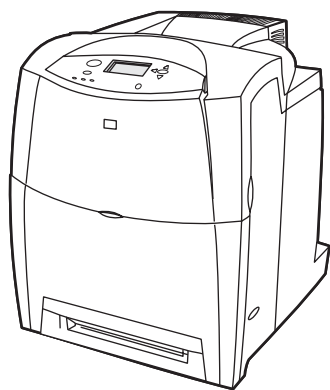
5. トランスファー ユニットと正面カバーを閉めます。

6. 上部カバーを閉めます。

用紙経路での複数の紙詰まり

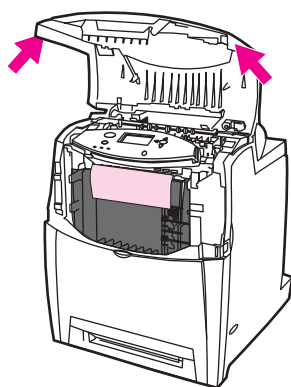
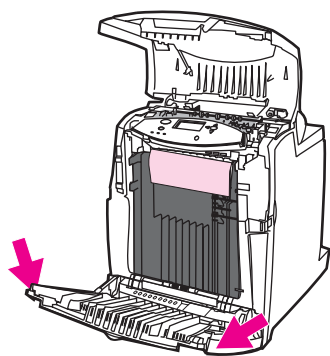
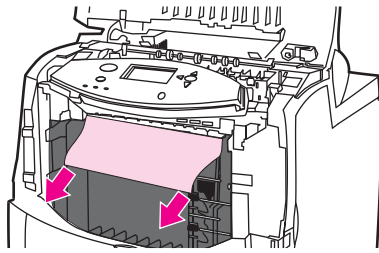
1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

2. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。トランスファー ユニットが引き出されると、正面カバーが開きます。

注意 トランスファー ユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

3. メディアの両方の隅をつかみ、引き上げます。

4. メディアの経路を調べ、障害物がないことを確認します。

注記 メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

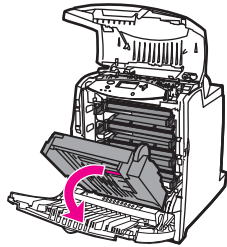
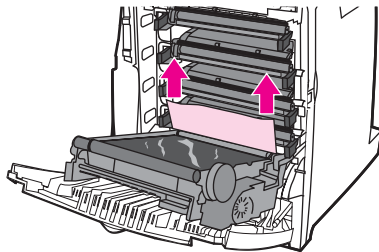
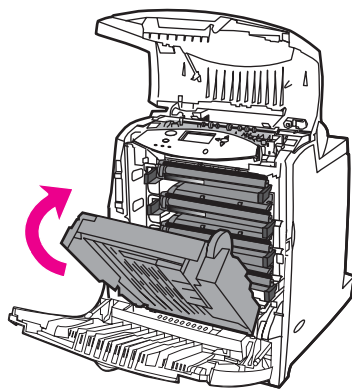
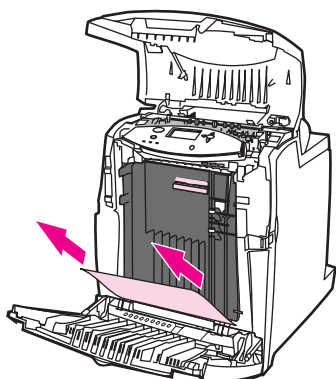
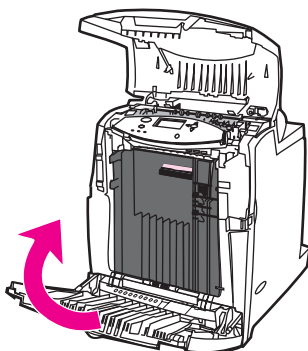
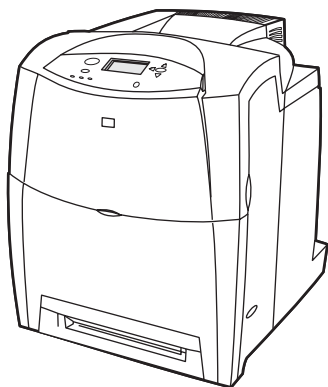
5. フューザの両側にある 2 つの緑色のハンドルをしっかりと持ち上げ、フューザのローラーを外します。

6. メディアの両方の隅をつかみ、引っ張って取り除きます。

注記 メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

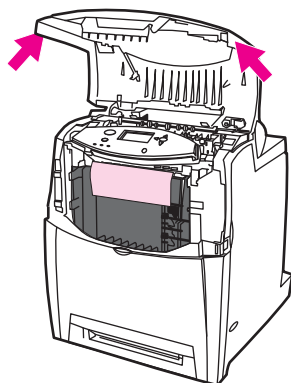
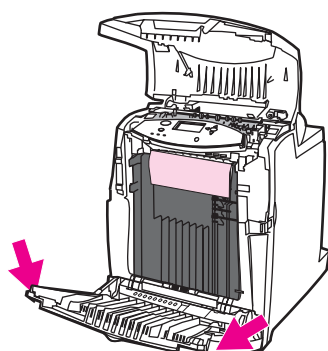
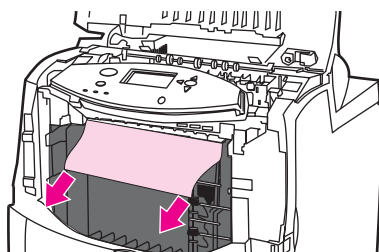
7. フューザの両側にある 2 つの緑色のハンドルをしっかりと押さえ、フューザのローラーを再び取り付けます。

8. トランスファー ユニットと正面カバーを閉めます。

9. 上部カバーを閉めます。

両面印刷経路での紙詰まり

1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

2. 正面カバーを開けます。

3. メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。

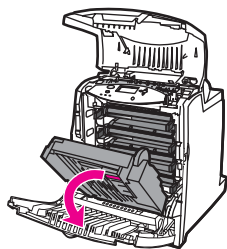
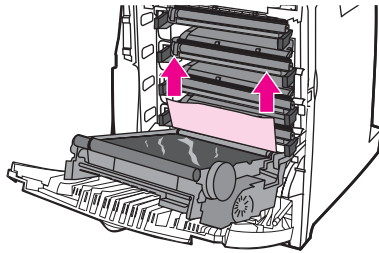
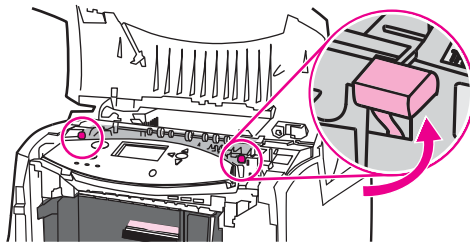
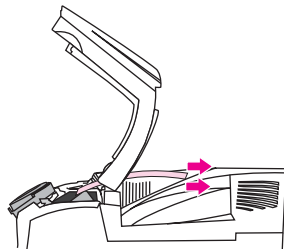
注記　メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

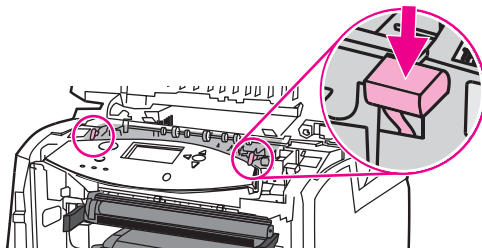
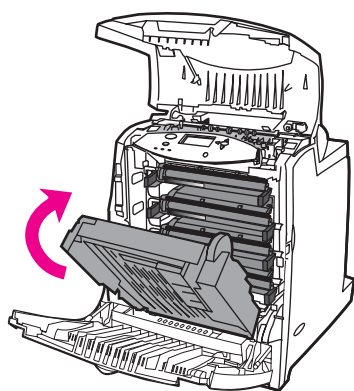
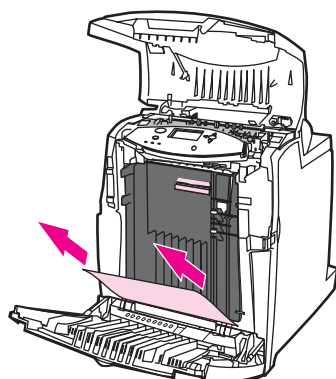
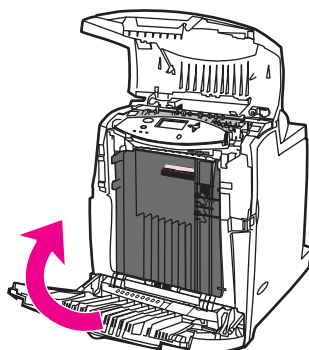
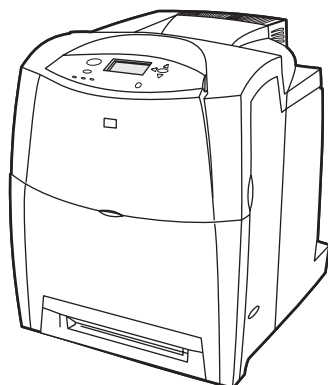
4. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。

5. メディアの両方の隅をつかみ、引き上げます。

6. この位置からメディアに手が届かない場合は、トランスファー ユニットを閉めます。

7. メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。

8. 正面カバーを閉めます。

9. 上部カバーを閉めます。

両面印刷経路での複数の紙詰まり

1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

2. 正面カバーを開けます。

3. メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。

注記 メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

4. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。

5. メディアの両方の隅をつかみ、引き上げます。

6. フューザの両側にある 2 つの緑色のハンドルをしっかりと持ち上げ、フューザのローラーを外します。

7. メディアの両方の隅をつかみ、引っ張って取り除きます。

注記 メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

8. フューザの両側にある 2 つの緑色のハンドルをしっかりと押さえ、フューザのローラーを再び取り付けます。

9. この位置からメディアに手が届かない場合は、トランスファー ユニットを閉めます。

10. メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。

11. 正面カバーを閉めます。

12. 上部カバーを閉めます。

メディアの取り扱いに関する問題

『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』で説明している仕様を満たすメディアのみを使用してください。注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

このプリンタの用紙の仕様については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

プリンタが複数枚の用紙を給紙する

原因	解決方法
給紙トレイがいっぱいです。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。
メディアが給紙トレイ (トレイ 2、3、および 4) のタブ下にセットされていません。	給紙トレイを開け、メディアが金属タブの下にセットされていることを確認します。
印刷するメディアが互いにくっついています。	メディアを取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、トレイに再びセットします。 **注記** メディアを扇形に広げないでください。メディアを扇形に広げると静電気が発生し、メディアが互いにくっつく原因になります。
メディアがこのプリンタの仕様に合っていません。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
トレイをプリンタに取り付ける前に、メディアを持ち上げるプレートがロックされていません。	トレイをプリンタに取り付ける前に、メディアを持ち上げるプレートをロックしてください。
トレイが正しく調整されていません。	後ろ側のメディア長さガイドが使用するメディアの長さを示していることを確認します。

間違ったページ サイズが給紙される

原因	解決方法
正しいサイズのメディアが給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに正しいサイズのメディアをセットします。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで正しいサイズのメディアが選択されていません。	アプリケーションの設定によってプリンタ ドライバおよびコントロール パネル設定が優先され、コントロール パネル設定はプリンタ ドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタ ドライバの設定が適切であることを確認します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
プリンタのコントロール パネルで、トレイ 1 のメディアに正しいサイズが選択されていません。	コントロール パネルでトレイ 1 のメディアに正しいサイズを選択します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。

間違ったページ サイズが給紙される (続き)

原因	解決方法
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	後ろ側と幅のメディア ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

間違ったトレイから給紙される

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。	このプリンタのドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイにメディアをセットします。
指定されたトレイの動作は、[デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで **[最初]** に設定されています。	設定を **[優先]** に変更します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

メディアが自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、✔ を押します。
正しいサイズのメディアがセットされていません。	正しいサイズのメディアをセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイにメディアをセットします。
前回、紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にあるメディアを取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「紙詰まり」を参照してください。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	後ろ側と幅のメディア ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

給紙 トレイ 2、3、または 4 からメディアが給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、✔ を押します。
正しいサイズのメディアがセットされていません。	正しいサイズのメディアをセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイにメディアをセットします。
プリンタのコントロール パネルで、給紙トレイのメディア タイプが正しく選択されていません。	プリンタのコントロール パネルから、給紙トレイに合った正しいメディア タイプを選択します。
前回、紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にあるメディアを取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「紙詰まり」を参照してください。
トレイ 3 またはトレイ 4 は、給紙トレイ オプションとして表示されません。	トレイ 3 およびトレイ 4 は、取り付けられている場合のみオプションとして表示されます。トレイ 3 およびトレイ 4 が正しく取り付けられていることを確認します。プリンタ ドライバがトレイ 3 およびトレイ 4 を認識するように設定されていることを確認します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
トレイ 3 またはトレイ 4 が正しく取り付けられていません。	設定ページを印刷して、トレイ 3 またはトレイ 4 が取り付けられていることを確認します。トレイ 3 またはトレイ 4 が取り付けられていない場合、オプションの 500 枚用紙フィーダ アセンブリまたは 2 x 500 枚用紙フィーダ アセンブリがプリンタに正しく取り付けられていることを確認します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが指定されていません。	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが選択されていることを確認します。
給紙トレイがいっぱいです。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。光沢紙 200 枚以上、または OHP フィルム 100 枚以上のメディアをトレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 にセットしないでください。トレイ 1 の最大スタック高を超えないようにしてください。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない (続き)

原因	解決方法
他のトレイのメディアは OHP フィルムと同じサイズで、プリンタはデフォルトで他のトレイに設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットした給紙トレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディア タイプにトレイを設定できます。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがタイプに合わせて正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットした給紙トレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディア タイプにトレイを設定できます。「給紙トレイの設定」を参照してください。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
OHP フィルムまたは光沢紙が、サポートされているメディアの仕様を満たしていない可能性があります。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。封筒を給紙できるのは、トレイ 1 のみです。	トレイ 1 に封筒をセットします。
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが間違っています。	封筒が正しくセットされていることを確認します。「給紙トレイの設定」を参照してください。
このプリンタは、封筒の使用をサポートしません。	「使用可能なメディアの重量とサイズ」または『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』を参照してください。
トレイ 1 は封筒以外のサイズに設定されています。	トレイ 1 のサイズを封筒用に設定します。

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている (続き)

原因	解決方法
メディアが折れているか汚れています。	メディアを給紙トレイから取り除き、良好な状態にあるメディアをセットします。
プリンタの動作環境の湿度が非常に高くなっています。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。「プリンタの仕様」を参照してください。
大きな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。別のパターンを印刷してみます。
使用したメディアの保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	メディアを取り除き、新しい、未開封のメディアと交換します。
メディアの端がぎざぎざです。	メディアを取り出し、曲げたり、前後または上下を逆にした後、給紙トレイに再びセットします。メディアを扇形に広げないでください。問題が発生する場合は、メディアを交換します。
特定のメディア タイプがトレイに設定されていないか、ソフトウェアで選択されていません。	メディアに合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。メディアに対応するトレイの設定については、「給紙トレイの設定」を参照してください。

両面印刷しないか、または正しく両面印刷しない

原因	解決方法
両面印刷しようとしているメディアはサポートされていません。	両面印刷するメディアをサポートしていることを確認します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
プリンタ ドライバが両面印刷に合わせて設定されていません。	プリンタ ドライバを設定して、両面印刷を有効にします。
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	レターヘッドまたは印刷面を上にし、ページの底面からプリンタに給紙されるようにして、印刷済みフォームおよびレターヘッドをトレイ 1 にセットします。トレイ 2 、トレイ 3、またはトレイ 4 の場合、メディアの印刷面を下向きにし、ページの上がプリンタの奥になるようにセットします。

プリンタの応答の問題

メッセージが表示されない

原因	解決方法
プリンタのオン/オフ ボタンがスタンバイ ポジションです。	プリンタがオンであることを確認します。ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。
プリンタのメモリ DIMM に問題があるか、正しく取り付けられていません。	プリンタのメモリ DIMM が正しく取り付けられていること、および問題がないことを確認します。
電源コードがプリンタおよび電源コンセントに正しく接続されていません。	プリンタの電源を切り、電源コードを外して再び接続します。再びプリンタの電源を入れます。
プリンタの電源設定の電源電圧が正しくありません。	プリンタの背面にある電源定格ラベルの指定に従って、正しい電源にプリンタを接続します。
電源コードが損傷しているか、寿命です。	電源コードを交換します。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
プリンタの **[印字可]** 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタン押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
[データ] 表示ランプが点滅しています。	プリンタがまだデータを受信している場合があります。**[データ]** 表示ランプが点滅しなくなるまで待ちます。
[カートリッジを <カラー> 交換してください] とプリンタ ディスプレイに表示されます。	プリンタ ディスプレイに指定されたプリント カートリッジを交換します。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
パラレル ポートで DOS タイムアウト エラーが発生する場合があります。	MODE コマンドを AUTOEXEC.BAT ファイルに追加します。詳細については、DOS マニュアルを参照してください。
PS (PostScript Emulation) パーソナリティが選択されていません。	プリンタ言語として **[PS]** または **[自動]** を選択します。詳細については、プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更 をご覧ください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、正しいドライバが選択されていません。	このプリンタでは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで PostScript エミュレーションを選択します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

プリンタがオンでも印刷されない (続き)

原因	解決方法
プリンタが正しく設定されていません。	「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
コンピュータのポートが設定されていないか、正常に動作していません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh コンピュータの場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。Macintosh OS 9.x コンピュータでは、[セレクタ] メニューからプリンタを選択します。Macintosh OS X.1 以降では、Print Center アプリケーションを開いて、接続の種類を選択し、次にプリンタを選択します。

プリンタがオンでもデータが受信されない

原因	解決方法
プリンタの **[印字可]** 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタン押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
インタフェース ケーブルは、この設定に合っていません。	設定に適合するインタフェース ケーブルを選択します。「パラレル設定」、「拡張 I/O (EIO) の設定」または「USB 構成」を参照してください。
インタフェース ケーブルが、プリンタおよびコンピュータに確実に接続されていません。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
プリンタが正しく設定されていません。	設定情報については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
プリンタの設定ページのインタフェース設定が、ホスト コンピュータの設定と一致していません。	コンピュータの設定と一致するようにプリンタを設定します。
コンピュータが正常に動作していません。	正常に動作することがわかっているアプリケーションを使用してコンピュータをチェックするか、DOS で、DOS プロンプトに「Dir>Prn」と入力します。
プリンタが接続されたコンピュータ ポートが設定されていないか、正しく動作しません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh の場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。Macintosh OS 9.x コンピュータでは、[セレクタ] メニューからプリンタを選択します。Macintosh OS X.1 以降では、Print Center アプリケーションを開いて、接続の種類を選択し、プリンタを選択します。

コンピュータからプリンタが選択できない

原因	解決方法
スイッチ ボックスを使用している場合、コンピュータからプリンタが選択されていない場合があります。	スイッチ ボックスを介して、正しいプリンタを選択します。
プリンタの **[印字可]** 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタン押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされていません。	正しいプリンタ ドライバをインストールします。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
コンピュータ上で、正しいプリンタおよびポートが選択されていません。	正しいプリンタおよびポートを選択します。
このプリンタのネットワークが正しく設定されていません。	ネットワーク ソフトウェアを使用し、プリンタのネットワーク設定を確認するか、ネットワーク管理者に連絡してください。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

プリンタのコントロール パネルの問題

コントロール パネルの設定が適切に動作しない

原因	解決方法
ファンが動作しているときでも、プリンタのコントロール パネルの表示が空白か、点灯していません。	ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。 プリンタのオン/オフ ボタンを押してプリンタをオンにします。
印刷を行うソフトウェア アプリケーションのプリンタの設定またはプリンタ ドライバが、プリンタ コントロール パネルの設定と違っています。	アプリケーションの設定によってプリンタ ドライバおよびコントロール パネル設定が優先され、コントロール パネル設定はプリンタ ドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタ ドライバの設定が適切であることを確認します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
コントロール パネル設定が変更後に正しく保存されていません。	コントロール パネル設定を選択し直し、✔ を押します。アスタリスク (*) が設定の右側に表示されます。
[データ] 表示ランプが点灯しているのに、ページが印刷されません。	データがプリンタ内のバッファに入っています。現在のコントロール パネル設定を使用して、✔ を押してバッファに入っているデータを印刷し、新しいコントロール パネル設定を有効にします。
プリンタがネットワーク上にある場合は、他のユーザーがプリンタのコントロール パネル設定を変更している場合があります。	ネットワーク管理者に連絡して、プリンタのコントロール パネル設定の変更を調整します。

トレイ 3 またはトレイ 4 を選択できない

原因	解決方法
トレイ 3 が、設定ページまたはコントロール パネルの給紙トレイ オプションに表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合のみオプションとして表示されます。トレイ 3 が正しく取り付けられていることを確認します。
トレイ 3 またはトレイ 4 がプリンタ ドライバのオプションとして表示されません。	プリンタ ドライバがトレイ 3 およびトレイ 4 を認識するように設定されていることを確認します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

プリンタ出力の問題

印刷されるフォントが違う

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションでフォントが正しく選択されていません。	ソフトウェア アプリケーションでフォントを選択し直します。
選択したフォントはこのプリンタで使用できません。	フォントをプリンタにダウンロードするか、別のフォントを使用します(Windows の場合は、ドライバが自動的に実行します)。
正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

シンボル セット内のすべての文字を印刷できない

原因	解決方法
正しいフォントが選択されていません。	正しいフォントを選択します。
正しいシンボル セットが選択されていません。	正しいシンボル セットを選択します。
選択された文字またはシンボルが、ソフトウェア アプリケーションにサポートされていません。	選択した文字またはシンボルをサポートするフォントを使用します。

印刷出力のテキストのずれ

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションによってプリンタがページの一番上にリセットされていません。	特定の情報については、ソフトウェアのマニュアルを参照するか、『PCL/PJL Technical Reference Package』を参照してください。

乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ

原因	解決方法
インタフェース ケーブルの品質に問題があります。	別の IEEE 準拠高品質ケーブルで試します。パラレル ケーブルの長さは、10m (30 フィート) 以下にしてください。
インタフェース ケーブルの接続がゆるんでいます。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
インタフェース ケーブルが損傷しているか、または劣化しています。	別のインタフェース ケーブルを試します。
電源ケーブルの接続がゆるんでいます。	電源ケーブルを取り外し、再び接続します。

乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ (続き)

原因	解決方法
PostScript エミュレーション用に設定したプリンタを使用して PCL ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。
PCL 用に設定されたプリンタを使用して PostScript ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。

印刷出力が欠ける

原因	解決方法
プリンタのコントロール パネルにメモリのエラー メッセージが表示されます。	1. ダウンロードされた不要なフォント、スタイル シート、およびマクロをプリンタのメモリから消去して、プリンタのメモリを解放します。あるいは、 2. プリンタのメモリを増設します。
印刷中のファイルにエラーが含まれています。	ソフトウェア アプリケーションをチェックしてファイルにエラーが含まれていないことを確認します。エラーを確認するには、次の手順を実行します。 1. 同じアプリケーションから、エラーがない別のファイルを印刷します。あるいは、 2. 別のアプリケーションからファイルを印刷します。

別のフォントで印刷するためのガイドライン

- PostScript エミュレーション (PS) および PCL モードでは、80 種類の内蔵フォントが使用可能です。
- プリンタのメモリを節約するには、必要なフォントのみをダウンロードしてください。
- 複数のフォントをダウンロードする必要がある場合は、プリンタ メモリの増設を検討してください。

各印刷ジョブの開始時に自動的にフォントをダウンロードするソフトウェア アプリケーションもあります。これらのアプリケーションを設定して、プリンタに常駐していないソフト フォントのみをダウンロードすることもできます。

ソフトウェア アプリケーションの問題

ソフトウェアからシステムを変更できない

原因	解決方法
システム ソフトウェアの変更は、プリンタ コントロール パネルによってロックされています。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ソフトウェア アプリケーションはシステムの変更をサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
正しいアプリケーション ドライバがロードされていません。	適切なアプリケーション ドライバをロードします。

ソフトウェアからフォントを選択できない

原因	解決方法
フォントがソフトウェア アプリケーションで使用できません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。

ソフトウェアからカラーを選択できない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションはカラーをサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、**[カラー]** モードが選択されていません	グレースケールまたはモノクロ モードの代わりにカラー モードを選択します。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。

プリンタ ドライバでトレイ 3、トレイ 4、または両面印刷アクセサリが認識されない

原因	解決方法
プリンタ ドライバが、トレイ 3、トレイ 4、または両面印刷アクセサリを認識するように設定されていません。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。	プリンタ アクセサリを認識するようにドライバを設定する手順については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。
アクセサリが取り付けられていない場合があります。	アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します。

カラー印刷の問題

カラーではなく黒で印刷されてしまう

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、**[カラー]** モードが選択されていません	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、グレースケールまたは白黒ではなく、**[カラー]** モードを選択してください。設定ページを印刷する方法については、「プリンタ情報ページ」を参照してください。
ソフトウェア アプリケーションで正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
設定ページに色が表示されません。	最寄りのサービス代理店にご相談ください。

陰影が印刷される

原因	解決方法
プリント カートリッジから密封テープが取り外されていません。	印刷されない色のプリント カートリッジから密封テープを取り外します。「プリント カートリッジの交換」を参照してください。
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』を参照してください。 『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』の注文情報については、http://www.hp.com/ support/lj4650 にアクセスしてください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。または、http://www.hp.com/support/ljpaperguide にアクセスして、PDF バージョンのガイドをダウンロードしてください。
非常に湿度の高い状況でプリンタを操作しています。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。「環境仕様」を参照してください。 **注記** カラーの品質に関する詳細については、「印字品質のトラブルシューティング」を参照してください。

印刷されない色がある

原因	解決方法
HP のプリント カートリッジが不良です。	カートリッジを交換してください。
HP 社製以外のカートリッジを取り付けている可能性があります。	必ず HP 社純正のプリント カートリッジを使用します。

プリント カートリッジを取り付けた後の色の異常

原因	解決方法
プリント カートリッジから密封テープが取り外されていません。	印刷されない色のプリント カートリッジから密封テープを取り外します。「プリント カートリッジの交換」を参照してください。
他のプリント カートリッジの残量が少ない場合があります。	コントロール パネルのサプライ品ゲージをチェックするか、サプライ品のステータス ページを印刷します。「プリンタ情報ページ」を参照してください。
プリント カートリッジが正しく取り付けられていない可能性があります。	各プリント カートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。
HP 社製以外のカートリッジを取り付けている可能性があります。	必ず HP 社純正のプリント カートリッジを使用します。

印刷した色が画面の色と合わない

原因	解決方法
画面上で非常に明るい色は印刷されません。	ソフトウェア アプリケーションは非常に明るい色を白として読み取ることがあります。このような場合は、非常に明るい色を使用しないようにします。
画面上で非常に濃い色は黒として印刷されます。	ソフトウェア アプリケーションは非常に濃い色を黒として読み取ることがあります。このような場合は、非常に濃い色を使用しないようにします。
コンピュータの画面上の色がプリンタの出力と異なります。	プリンタ ドライバの **[カラー制御]** タブで **[画面と一致]** を選択します。 **注記** 印刷された色と画面の色を一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には、印刷メディア、オーバーヘッド照明、ソフトウェア アプリケーション、オペレーティング システムのパレット、モニタ、ビデオ カードとドライバなどがあります。

印字品質のトラブルシューティング

印字品質の問題が発生した場合は、このセクションの情報が問題解決に役立ちます。

メディアに関連する印字品質の問題

印字品質の問題は、不適切なメディアの使用により発生することがあります。

- HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- メディアの表面がなめらかすぎます。HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- ドライバが正しく設定されていません。 トレイ 2、3、または 4 の用紙タイプの設定を **[光沢紙]** に変更するか、トレイ 1 の用紙タイプの設定を **[厚手用紙]** または **[厚手光沢紙]** に変更します。
- 使用しているメディアがプリンタに対して厚すぎます。また、トナーがメディアに融着していません。
- 使用している OHP フィルムのトナー定着は、使用目的に適していません。HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。
- 用紙の水分含有率にばらつきがあるか、高すぎるか、または低すぎます。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 用紙にトナーをはじく部分があります。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが粗い用紙に印刷されています。なめらかなコピー用紙を使用します。これによって問題が解決された場合、レターヘッドを印刷したプリンタを調べて、使用した用紙がこのプリンタの仕様に合うことを確認してください。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- 用紙が粗すぎます。なめらかなコピー用紙を使用します。

OHP フィルムの欠陥

OHP フィルムは、他のメディア タイプでは発生しない画像品質の問題と、OHP フィルム特有の欠陥を発生することがあります。さらに、OHP フィルムは印刷経路を通過するときに曲がりやすいため、メディアを取り扱うコンポーネントに注意する必要があります。

注記　印刷した OHP フィルムは、少なくとも 30 秒間冷やしてから取り扱ってください。

- プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、メディア タイプとして **[OHP フィルム]** を選択します。さらに、トレイが OHP フィルムに合わせて正しく設定されていることを確認します。
- OHP フィルムがこのプリンタの仕様を満たしていることを確認します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。 詳細については、『*HP LaserJet Family Print Media Guide*』を参照してください。

  『*HP LaserJet Family Print Media Guide*』の注文方法は、「http://www.hp.com/support/lj4650」を参照してください。

  ダウンロード可能なマニュアルについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。 または、http://www.hp.com/supportljpaperguide にアクセスして、PDF バージョンのガイドをダウンロードしてください。
- OHP フィルムは端を持って取り扱います。手の脂分が OHP フィルムの表面に付着すると、斑点や汚れの原因になります。
- 塗りつぶされたページの終端の小さい、ランダムな濃い領域は、OHP フィルムが排紙ビン内で互いにくっつく原因になります。少量に分けてジョブを印刷してください。
- 印刷した結果、選択した色が希望と違った場合、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで別の色を選択します。
- 反射式オーバーヘッドプロジェクターを使用している場合、代わりに標準オーバーヘッドプロジェクターを使用します。

環境に関連する印字品質の問題

プリンタの動作環境が非常に湿度が高いか、または乾燥しています。プリンタ環境が仕様範囲内にあることを確認します。「環境仕様」を参照してください。

紙詰まりに関連する印字品質の問題

- すべてのメディアが用紙経路から取り除かれていることを確認します。「紙詰まりの解除」を参照してください。
- 最近プリンタが紙詰まりを起こしました。2、3 ページ印刷してプリンタをクリーニングします。
- メディアがフューザを通過しないでイメージの欠陥を発生し、後続の文書に印刷されます。2、3 ページ印刷してプリンタをクリーニングします。ただし、問題が解決されなければ、次のセクションを参照してください。

印字品質トラブルの解決ページ

印字品質トラブルの解決ページでは、印字品質に影響を及ぼすプリンタの状況に関する情報が示されます。

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質のトラブルの解決]** をハイライトします。

5. ✔ を押して **[印刷品質のトラブルの解決]** を選択します。

印字品質トラブルの解決情報を印刷し終わるまで、**[印刷中...印刷品質のトラブルの解決手順]** というメッセージが表示されます。 印字品質トラブルの解決情報の印刷後、プリンタは **[印字可]** 状態に戻ります。

印字品質トラブルの解決情報には、印字品質に関するプリンタ統計、情報の解釈に関する説明、および印字品質の問題を解決する手順が、各色 (シアン、マゼンタ、イエロー、およびブラック) に 1 ページずつ含まれています。

印字品質トラブルの解決ページで推奨する手順に従っても印字品質が改善されない場合は、http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスしてください。

印字品質のトラブルシューティング ツール

印字品質のトラブルシューティング ツールを使用して、HP Color LaserJet 4650 プリンタの印字品質の問題を特定し、解決できます。 このツールには、標準イメージを使用して一般的な診断環境を提供する、多くの印字品質の問題解決方法が含まれています。 このツールは、直感的な順を追った手順を印字品質のトラブルシューティング ページに表示するように設計されています。これらのページを使用して、印字品質の問題を特定し、可能な解決方法を見つけることができます。

印字品質のトラブルシューティング ツールを利用するには、次の URL にアクセスしてください。 http://www.hp.com/go/printquality/clj4650

プリンタのキャリブレーション

HP Color LaserJet 4650 プリンタは、最高の印字品質を維持するためにキャリブレーションとクリーニングを随時自動的に行います。 また、**[校正]** および **[印刷品質]** メニューの **[今すぐｸｲｯｸ校正]** または **[今すぐ完全に校正]** を使用して、プリンタのコントロール パネルからプリンタのキャリブレーションを要求することもできます。**[今すぐｸｲｯｸ校正]** はカラー トーン キャリブレーション (D-Max & D-Half) に使用し、約 86 秒かかります。 色濃度またはトーンに問題がある場合は、クイック キャリブレーションを実行します。 フル キャリブレーションにはクイック キャリブレーション ルーチンが含まれ、それにドラム フェーズ キャリブレーションとカラー プレーン レジストレーション (CPR) が追加されています。 これには約 3 分 15 秒かかります。 印刷されたページの色階層 (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) が相互にずれる場合は、フル キャリブレーションを実行する必要があります。

HP Color LaserJet 4650 プリンタには適切な場合にはキャリブレーションをスキップする新機能が組み込まれており、その結果、プリンタをよりすばやく使用できるようになります。 たとえば、プリンタの電源を切ってからすぐに入れた (20 秒以内)場合は、キャリブレーションは必要なく、スキップされます。 これにより、準備時間が約 1 分間短くなります。

プリンタのキャリブレーションおよびクリーニング時には、キャリブレーションまたはクリーニングを完了するまでの間、印刷は停止されます。 ほとんどのキャリブレーションおよびクリーニングでは印刷ジョブは中断されませんが、ジョブの終了後キャリブレーションまたはクリーニングが行われます。

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。

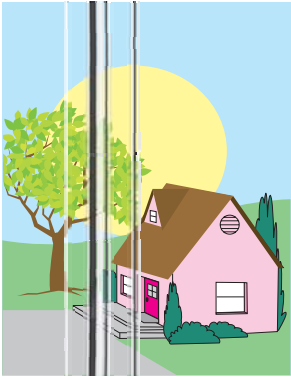
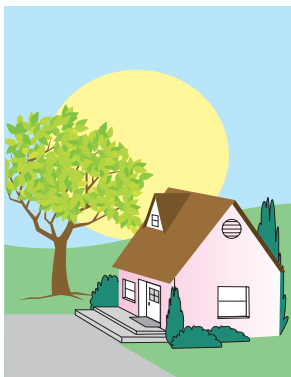
6. ▼ を押して **[今すぐｸｲｯｸ校正]** をハイライトします。

7. ✔ を押して **[今すぐｸｲｯｸ校正]** を選択します。

または

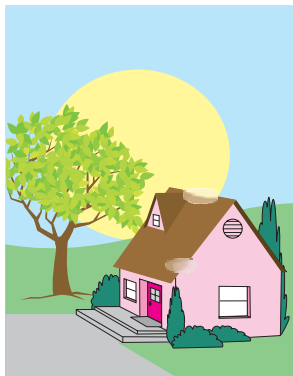
フル キャリブレーションを実行する場合は、手順 6 および 7 で **[今すぐｸｲｯｸ校正]** ではなく **[今すぐ完全に校正]** を使用します。

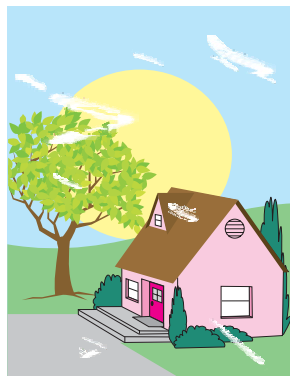
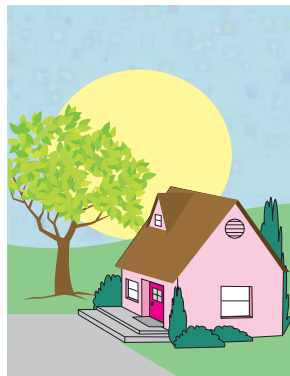
印字品質欠陥チャート

印字品質欠陥チャートの例を使用してどのような印字品質の問題が生じているかを調べ、対応するページを表示して問題のトラブルシューティングに役立つ情報を見つけます。 最新の情報と問題解決手順については、http://www.hp.com/support/lj4650 にアクセスしてください。

注記 印字品質欠陥チャートでは、レターサイズまたは A4 サイズのメディアを使用し、ショートエッジからプリンタに入れること (縦長の向き) を前提としています。

欠陥のない画像

	横の線や縞 ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。		**色のずれ** ● プリンタのキャリブレーションを行います。

	縦の線 ● 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。		**連続した欠陥** ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。
	すべての色の色あせ ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● プリンタのキャリブレーションを行います。		**1 つの色の色あせ** ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● プリンタのキャリブレーションを行います。 ● 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

	指紋およびメディアのくぼみ ● サポートされているメディアを使用していることを確認します。 ● 使用しているメディアに処理によるしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。 ● 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。		**こぼれたトナー** ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● サポートされているメディアを使用していることを確認します。 ● コントロール パネルで、使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。 ● メディアが正しくセットされていること、サイズ ガイドがメディアの束の端に触れていること、およびカスタムメディアのスイッチが適切に設定されていることを確認します。 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。

	トナーの汚れ • サポートされているメディアを使用していることを確認します。		**ページの白い領域 (欠落)** • プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 • サポートされているメディアを使用していることを確認します。 • 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。 • コントロール パネルで、使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。 • プリンタのキャリブレーションを行います。 • 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

	メディアの損傷 (しわ、めくれ、折り目、裂け目) ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● サポートされているメディアを使用していることを確認します。 ● メディアが正しくセットされていることを確認します。 ● コントロール パネルで使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。 ● 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。 ● 次のサプライ品が正しく取り付けられていることを確認します。 　● フューザ 　● 転送ローラ ● 紙詰まりの領域を調べ、検知されていない紙詰まりや破れたメディアを取り除きます。		**トナーのしみ** ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● サポートされているメディアを使用していることを確認します。 ● コントロール パネルで使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。 ● プリンタのキャリブレーションを行います。 ● 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

	ページのずれ、伸び、または中心のずれ
	• プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
	• サポートされているメディアを使用していることを確認します。
	• メディアが正しくセットされていることを確認します。
	• ページのずれの問題については、メディアの束の上下と前後を逆さにします。
	• 次のサプライ品が正しく取り付けられていることを確認します。
	  • フューザ
	  • 転送ローラ
	• 紙詰まりの領域を調べ、検知されていない紙詰まりや破れたメディアを取り除きます。		

A メモリ カードとプリント サーバー カードの扱い方

プリンタのメモリとフォント

HP Color LaserJet シリーズ プリンタには 200 ピン DDR SDRAM スロットが 2 基付いています。 1 つはプリンタのメモリ増設用です。 このスロットには、128MB モジュールと 256MB モジュールの 2 種類の DDR SDRAM メモリを装着できます。

注記 メモリの仕様： HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタでは、128MB または 256MB の RAM を装着できる 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) を使用します。

またこのプリンタには、プリンタ ファームウェア、フォント、およびその他のソリューション用の フラッシュ メモリ カード スロットも 3 基付いています。

- 最初のフラッシュ メモリ カード スロットはプリンタ ファームウェア用に予約されています。

注記 このフラッシュ メモリ カード スロットはファームウェア専用で、 "Firmware Slot (ファームウェア用スロット)" と記されています。

- その他の 2 基のフラッシュ メモリ カード スロットは、フォントを追加したり、またはシグネチャやパーソナリティが指定されたサードパーティ製ソリューションを追加したりする場合に使用します。 これらのスロットには、"Slot 2 (スロット 2)" および "Slot 3 (スロット 3)" と記されています。 利用可能なソリューション タイプの詳細については、http://www.hp.com/go/gsc をご覧ください。

注記 フラッシュ メモリ カードはコンパクト フラッシュの仕様とサイズに準拠します。

注意 このシリーズのプリンタには、デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを装着しないでください。 プリンタでは、フラッシュ メモリ カードに保存されている写真データを直接印刷することはできません。デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを装着すると、フラッシュ メモリ カードを再フォーマットするかどうかを尋ねるメッセージがコントロール パネルに表示されます。カードを再フォーマットするように選択すると、カードに記憶されているすべてのデータが失われます。

複雑なグラフィックスや PS 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。また、メモリを追加すると、コピーを何部でも高速印刷できます。

注記 前バージョンの HP LaserJet プリンタで使用されていたシングル インライン メモリ モジュール (SIMM)/デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) は、HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタでは使用できません。

注記 DDR SDRAM の注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

追加メモリをご注文の際は、設定ページを印刷して、現在取り付けられているメモリの総容量を確認してください。

設定ページの印刷

1. メニューを押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[設定の印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して設定ページを印刷します。

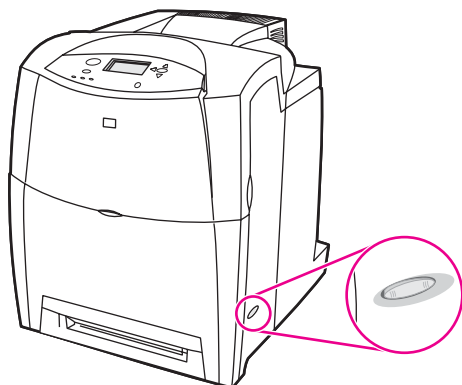
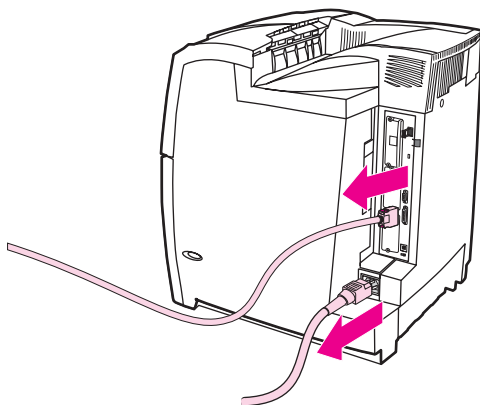
メモリとフォントのインストール

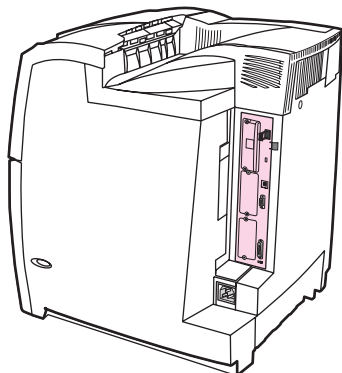
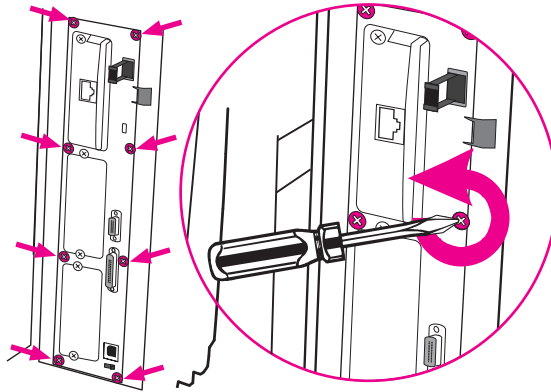
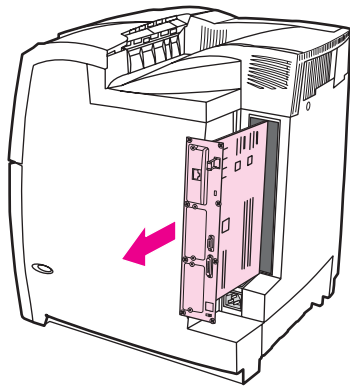
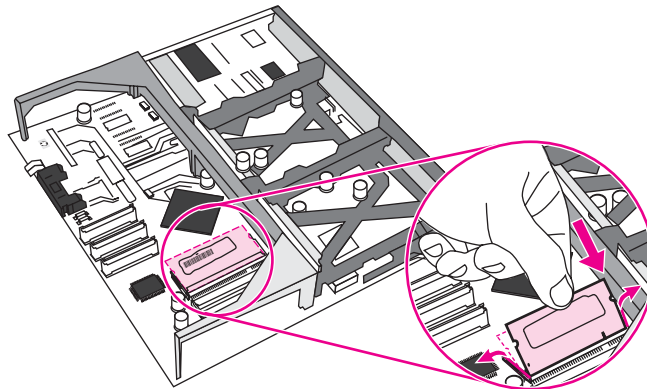
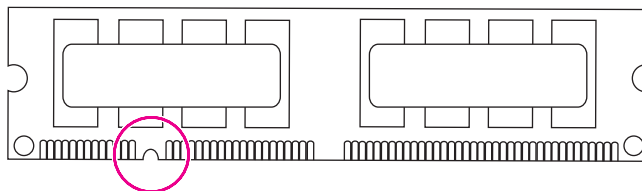
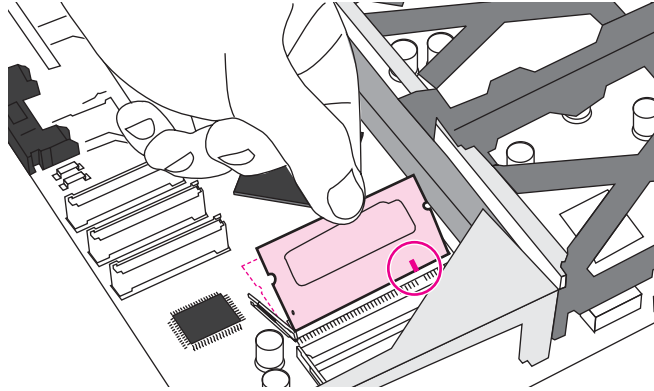
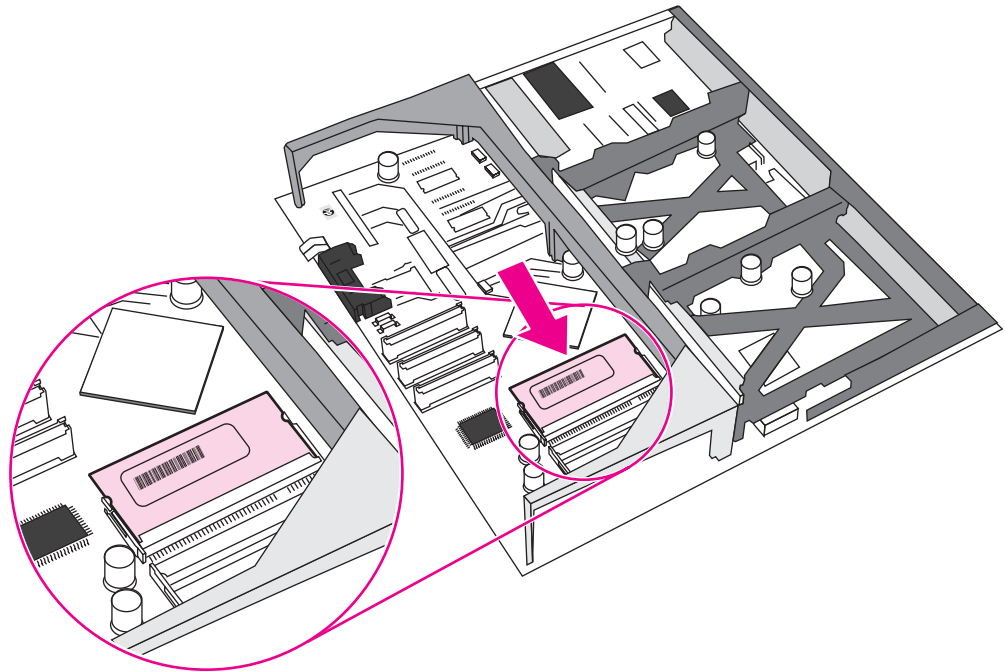
プリンタには、メモリを追加するだけでなく、中国語やキリル語などの言語の文字を印刷できるフォント DIMM を取り付けることもできます。

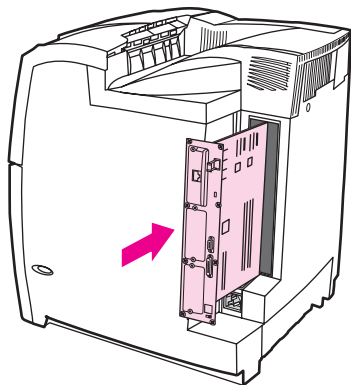
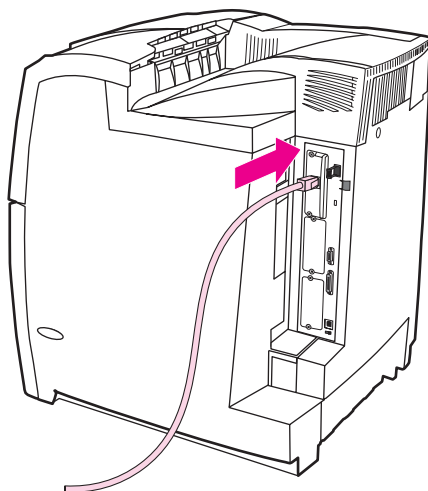
注意

静電気は DIMM に損傷を与えます。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

DDR メモリ DIMM をインストールするには

1. プリンタの電源を切ります。

2. すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

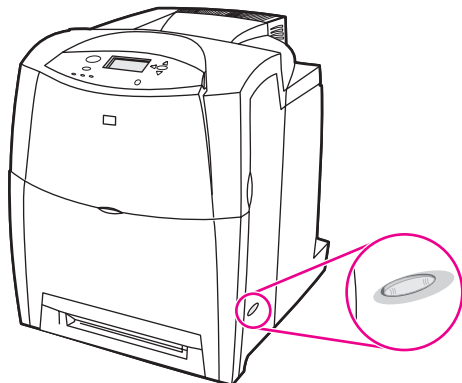
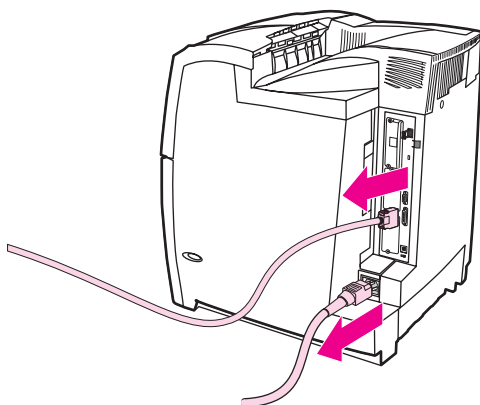
3. プリンタの背面のフォーマッタ ボードを探します。

4. ボードを固定している 8 個のネジを 2 番のプラス ドライバーで取り外して保管しておきます。

5. フォーマッタ ボードを引き出し、清潔で平らな接地面に置きます。

6. 現在装着されている DDR DIMM を交換するには、DIMM スロットの両側にあるラッチを開き、DDR DIMM を少し傾けながら押し上げて取り外します。

7. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。 DIMM の下端にある位置合わせ用切り込みの位置を確認します。

8. DIMM の端をつかみ、少し傾けながら DIMM の位置合わせ用切り込みを DIMM スロットのバーに揃え、DIMM を押し込んで固定します。 金属製の接触部が見えなくなれば、正しく装着されています。

9. 両側のラッチで固定されるまで DIMM を押します。

注記 DIMM を装着できない場合は、DIMM 下端の切り込みと DIMM スロットのバーがずれていないことを確認してください。それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないことを確認してください。

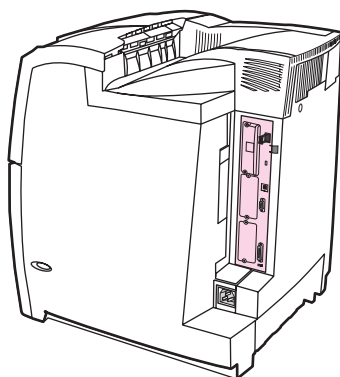
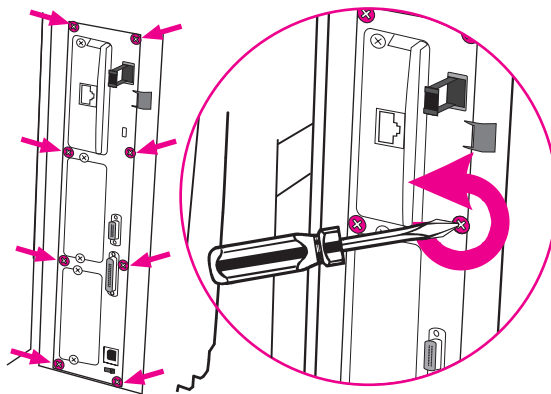
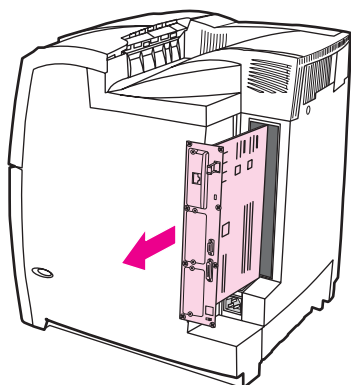
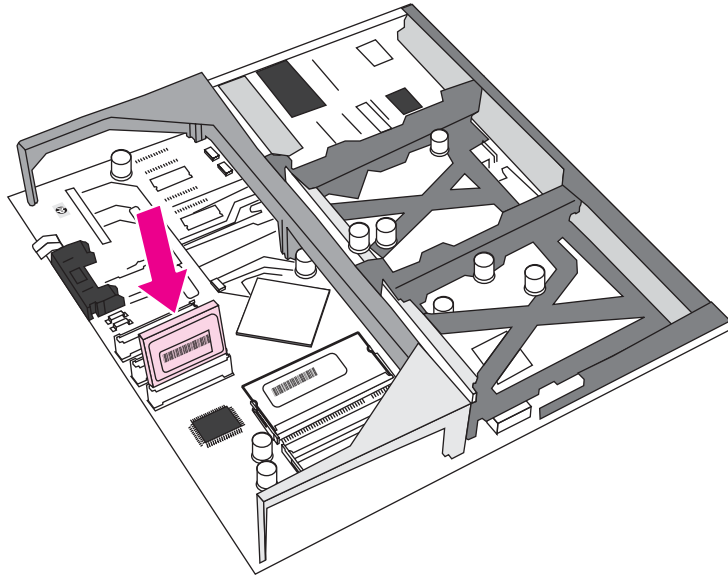
10. スロットの上部および下部の溝にフォーマッタ ボードを合わせ、ボードをプリンタ方向に挿入していきます。手順 4 で外した 8 個のネジを締め直します。

11. 電源ケーブルとインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。

12. メモリ DIMM を取り付けたら、「メモリの有効化」に進みます。

フラッシュ メモリ カードを装着するには

注意

このシリーズのプリンタには、デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを装着しないでください。 プリンタでは、フラッシュ メモリ カードに保存されている写真データを直接印刷することはできません。デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを装着すると、フラッシュ メモリ カードを再フォーマットするかどうかを尋ねるメッセージがコントロール パネルに表示されます。カードを再フォーマットするように選択すると、カードに記憶されているすべてのデータが失われます。

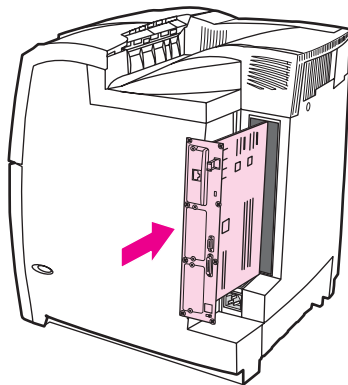
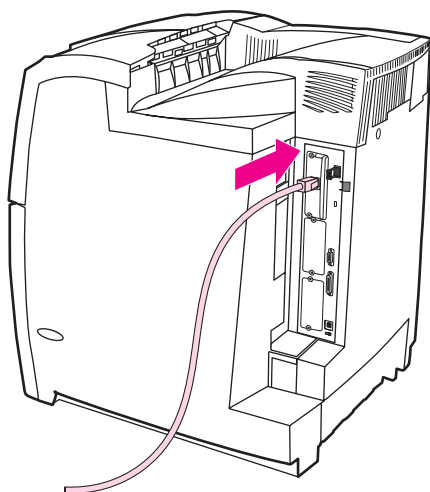
1. プリンタの電源を切ります。

2. すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

3. プリンタの背面のフォーマッタ ボードを探します。

4. ボードを固定している 8 個のネジを 2 番のプラス ドライバーで取り外して保管しておきます。

5. フォーマッタ ボードを引き出し、清潔で平らな接地面に置きます。

6. フラッシュ メモリ カードの側面にある溝をコネクタの切り込みに合わせ、奥まで押して固定します。

注意

フラッシュ メモリ カードは角度を付けないように差し込んでください。

注記

"Firmware Slot (ファームウェア用スロット)" と記されている最初のフラッシュ メモリ スロットはファームウェア専用に予約されています。 その他のソリューションの装着には、スロット 2 および 3 を使用してください。

7. スロットの上下の溝にフォーマッタ ボードを合わせ、ボードをプリンタ側へスライドします。手順 4 で外した 8 個のネジを締め直します。

8. 電源ケーブルとインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。

メモリの有効化

メモリ DIMM を取り付けたら、このメモリを認識するようにプリンタ ドライバを設定します。

Windows 98、ME、および NT のメモリを有効にするには

1. **[スタート]** メニューから **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。
2. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。
3. **[設定]** タブで **[詳細]** をクリックします。
4. **[合計メモリ]** フィールドで、現在取り付けられているメモリの総容量を入力または選択します。
5. **[OK]** をクリックします。

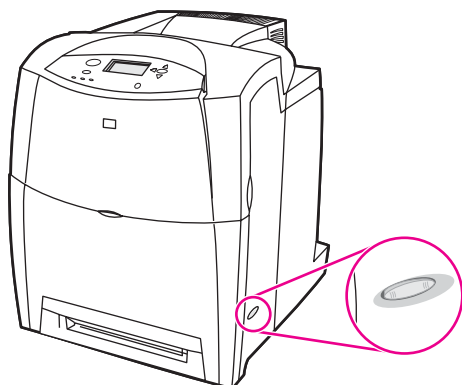
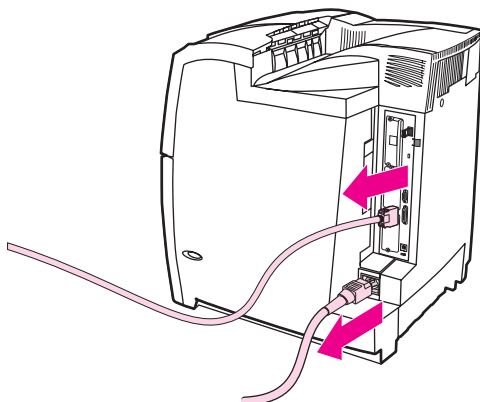
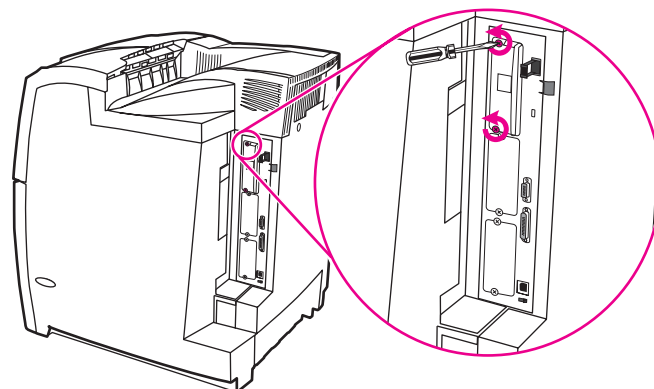
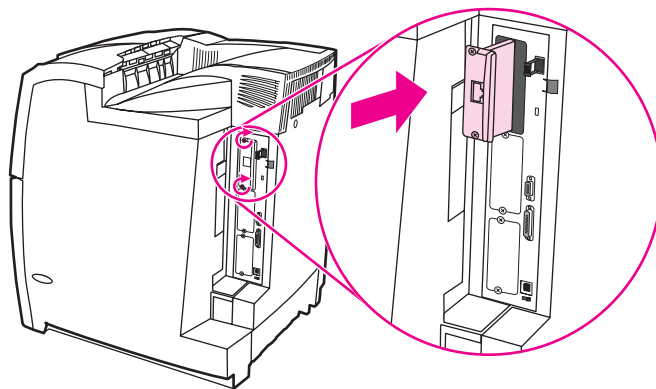
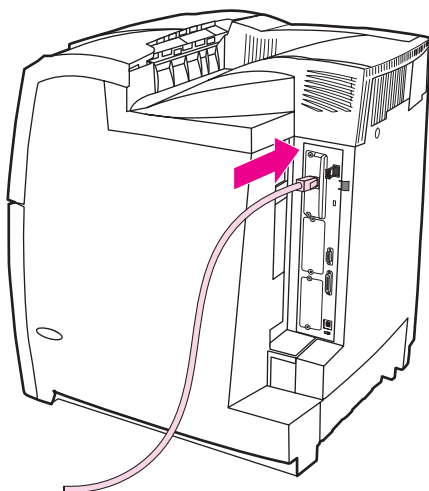
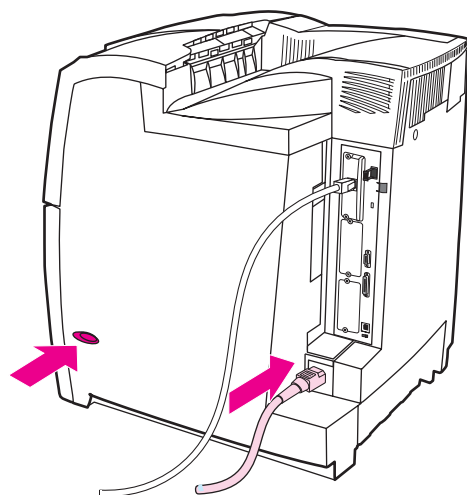
Windows 2000 および XP のメモリを有効にするには

1. **[スタート]** メニューから **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。
2. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。
3. **[デバイスの設定]** タブで、**[インストール オプション]** セクションの **[プリンタ メモリ容量]** をクリックします。
4. 現在装着されているメモリの総容量を選択します。
5. **[OK]** をクリックします。

HP Jetdirect プリント サーバー カードの取り付け

HP Jetdirect プリント サーバ カードは、EIO スロットが実装された基本モデル プリンタに取り付けることができます。

HP Jetdirect プリント サーバー カードを取り付けるには

1. プリンタの電源を切ります。

2. すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

3. 空の EIO スロットを見つけます。EIO スロットのカバーとプリンタを固定している 2 個の留めネジを緩めて外し、カバーを取り外します。これらのネジとカバーはもう必要ありません。

4. HP Jetdirect プリント サーバー カードを EIO スロットにしっかりと挿入します。プリント サーバー カードに付属の留めネジをはめ、締めます。

5. ネットワーク ケーブルをつなぎます。

6. 電源ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。

7. 設定ページを印刷します (「設定ページ」を参照してください)。プリンタ設定ページやサプライ品ステータス ページだけでなく、ネットワーク設定およびステータス情報が含まれている HP Jetdirect 設定ページも印刷してください。

   印刷されない場合は、プリント サーバー カードを取り外して取り付け直し、スロットにしっかり固定してください。

8. 次のいずれかの手順を実行します。

   - 正しいポートを選択します。手順については、コンピュータまたは OS のマニュアルを参照してください。
   - ソフトウェアをインストールし直し、ネットワーク インストール プロセスを確認します。

サプライ品とアクセサリ

米国からサプライ品を注文する場合は、http://www.hp.com/go/ljsupplies をご覧ください。米国以外からサプライ品を注文する場合は、http://www.hp.com/ghp/buyonline.html をご覧ください。アクセサリを注文する場合は、http://www.hp.com/go/accessories をご覧ください。

ネットワーク接続を使用してプリンタの内蔵 Web サーバーから直接注文する

次の手順を使用して、内蔵 Web サーバーから印刷用サプライ品を直接注文します (「内蔵 Web サーバーの使用」を参照)。

1. コンピュータの Web ブラウザに、プリンタの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ウィンドウが表示されます。または、注意電子メールに示された URL にアクセスします。
2. **[その他のリンク]** をクリックします。
3. **[サプライ品の注文]** をクリックします。 ブラウザが起動し、プリンタに関する情報を HP に送信するためのページが表示されます。 このページでは、プリンタの情報を HP に送信せずにサプライ品を注文することもできます。
4. 注文する品目の製品番号を選択して、画面の指示に従います。

HP ツールボックス ソフトウェアからの直接注文

HP ツールボックス ソフトウェアには、コンピュータからサプライ品を直接注文できる機能があります。 この機能を使用するには以下の 2 つの条件があります。

- HP ツールボックス ソフトウェアは、使用するコンピュータにインストールすること (このソフトウェアは、ソフトウェアの標準インストールで自動的にインストールされます。)
- インターネットにアクセスできること

1. 画面の右下 (システム トレイ内) で、**[HP ツールボックス]** アイコンをクリックします。 Web ブラウザで HP ツールボックスが起動します。 あるいは、**[スタート]** メニューから **[プログラム]**、**[HP ツールボックス]** の順に選択します。
2. ウィンドウの左側で **[その他のリンク]** をクリックします。
3. **[サプライ品の注文]** をクリックします。ブラウザによって、サプライ品の購入ページが表示されます。
4. 注文するサプライ品を選択します。

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
メモリ	J6073A	プリンタ ハード ディスク
	C4287A	4MB フラッシュ DIMM
	Q2635AC	DIMM (32MB フラッシュ メモリ カード)
	Q2630A	DIMM (128MB DDR 200 ピン SDRAM)
	Q2631A	DIMM (256MB DDR 200 ピン SDRAM)
アクセサリ	J7934A	HP Jetdirect 620n Fast Ethernet プリント サーバー
	C9667A	プリンタ キャビネット
	Q3673A	500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション)
	Q3674A	2 × 500 枚給紙トレイ (トレイ 3 およびトレイ 4、オプション)
プリンタ サプライ品	C9720A	プリント カートリッジ (黒)
	C9721A	プリント カートリッジ (シアン)
	C9722A	プリント カートリッジ (イエロー)
	C9723A	プリント カートリッジ (マゼンタ)
	Q3675A	イメージ トランスファー キット
	Q3676A	イメージ フューザ キット (110V)

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。) (続き)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
	Q3677A	イメージ フューザ キット (220V)
ケーブル	C2946A	IEEE-1284-C 準拠パラレル ケーブル、長さ 3m (約 10 フィート)、25 ピン オス コネクタと 36 ピン オス ミニ コネクタ (C サイズ) 付き
	92215S	Macintosh DIN-8 プリンタ ケーブル
	C2947A	10m パラレル ケーブル
	92215N	HP LocalTalk ケーブル キット
メディア	C2934A	HP Color LaserJet Transparencies (レター) 50 枚
	C2936A	HP Color LaserJet Transparencies (A4) 50 枚
	C4179A	HP LaserJet Soft Gloss 用紙 (レター) 200 枚
	C4179B	HP LaserJet Soft Gloss 用紙 (A4) 200 枚
	Q1298A	HP LaserJet Tough 用紙 (レター)
	Q1298B	HP LaserJet Tough 用紙 (A4)
	HPU1132	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (レター)
	CHP410	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (A4)
	HPJ1124	HP LaserJet 用紙 (レター)
	CHP310	HP LaserJet 用紙 (A4)
	Q2413A	HP プレミアム表紙用紙 (レター サイズ、8.5 × 11 インチ)、100 枚
	Q2420A	HP High Gloss レーザ用紙
リファレンス マニュアル	5963-7863	*『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』*
	5021-0337	*『PCL/PJL Technical Reference Package』* ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。) (続き)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
	Q3668-90909	*『HP Color LaserJET 4650 シリーズ ユーザーズ ガイド』* ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q3668-90902	*『HP Color LaserJet 4650 シリーズ セットアップ/インストール ガイド』* ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q3673-90901	*『HP Color LaserJet 4650 シリーズ 500 枚給紙トレイ装着ガイド』* ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q3674-90901	*『HP Color LaserJet 4650 シリーズ 2 × 500 枚給紙トレイ装着ガイド』* ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
		『HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリント カートリッジ装着ガイド』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q3675-90901	*『HP Color LaserJet 4650 シリーズ イメージ トランスファー キット装着ガイド』* ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。) (続き)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
	Q3676-90901	『*HP Color LaserJet 4650 シリーズ イメージ フューザ キット装着ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
		『*HP Color LaserJet 4650 シリーズ プリンタ キャビネット装着ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
		『*HP Color LaserJet 4650 シリーズ ソフトウェア テクニカル リファレンス ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。

C サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保障期間
HP Color LaserJet 4650 、 4650n 、 4650dn 、 4650dtn、および 4650hdn プリンタ	1 年間限定保証

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のハードウェア製品およびアクセサリに対しては、部品および製造上の不具合についてエンドユーザー カスタマに保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のソフトウェアに対しては、当該ソフトウェアが適切にインストールされかつ使用されている限りは、部品および製造上の不具合によりプログラミング インストラクションの実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP の製品は、一部、新品と同様の機能を有する再生部品を使用している場合や、偶発的事情により一時使用された部品を使用している場合があります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適当または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。 特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。

本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。上記を除き、HP は、データの消失、直接的、特別、付帯的、結果的 (逸失利益を含む)、またはその他一切の損害につき、契約、不法行為、その他いかなる法理に基いても、責任を負いません。一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

本保証書の保証条件は、お客様に対する製品の販売に適用される法的な権利を除外、制限、または変更するものではなく、その権利に付加されるものです。

プリント カートリッジ 限定保証書条項

HP プリント カートリッジは材料上または製造上の不具合がないことが保証されています。

この限定保証は、(a) トナーの再充填、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用した場合の問題、(c) 通常の使用により摩耗したプリント カートリッジには適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面と印刷サンプルを添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

フューザおよびトランスファー ユニット 限定保証書条項

この HP 製品は、プリンタのコントロールパネルに耐用期限が近づいたことが表示されるまで、材料および仕上げに不具合がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 改造、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用した場合の問題、(c) 通常の使用により摩耗した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面を添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。 HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP 社保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。保守契約は標準保証に含まれていません。サポート サービスは国/地域によって異なります。ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社では 3 段階のオンサイト サービス契約で対応いたします。

優先オンサイト サービス

この契約では、HP 社の通常営業時間内にお電話を頂くと 4 時間以内に対応します。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。 対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。この契約は、プリンタ、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワークステーション製品を使用している現場を対象としています。

プリンタの仕様

物理的寸法

製品	高さ	奥行	幅	重量
HP Color LaserJet 4650	566 mm	480 mm	456 mm	36.3 kg
オプション トレイ 3 を取り付けた HP Color LaserJet 4650	654 mm	480 mm	456 mm	43.8 kg
HP Color LaserJet 4650 (オプションの 2 × 500 枚給紙トレイ付き)	1035 mm	645 mm	460 mm	65.8 kg

電気的仕様

	110V モデル	220V モデル
電源条件	110 ～ 127V (±10 %) 50/60Hz (±2Hz)	220 ～ 240V (±10 %) 50/60Hz (±2Hz)

消費電力 (平均、単位は W)

	消費電力 (平均、単位は W)				
製品モデル	アクティブ時 (22 ppm、レター サイズ)	アイドル時	パワーセーブ	オフ	アイドル時の発熱 (BTU/時)
HP Color LaserJet 4650	560	38	26	0.3	130
HP Color LaserJet 4650n	560	38	26	0.3	130
HP Color LaserJet 4650dn	560	38	26	0.3	130
HP Color LaserJet 4650dtn	560	38	26	0.3	130
HP Color LaserJet 4650hdn	560	40	31	0.3	137

注記

値は変更されることがあります。最新の情報については、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。

パワーセーブが有効な時間はデフォルトで 30 分間です。

稼動音

発生騒音レベル	**ISO 9296 に準拠した宣言**
アクティブ時 (22 ppm、レター サイズ) アイドル時	L_{WAd}=6.5 ベル (A) [65 dB (A)] L_{WAd}=5.0 ベル (A) [50 dB (A)]
騒音レベル (SPL) - Bystander Position での音圧	**ISO 9296 に準拠した宣言**
アクティブ時 (22 ppm、レター サイズ) アイドル時	L_{pAm}=51 dB (A) L_{pAm}=34 dB (A)

注記 値は変更されることがあります。最新の情報については、http://www.hp.com/support/lj4650 をご覧ください。

環境仕様

仕様	推奨
温度	17 ～ 25°C
湿度	相対湿度 (RH) 30 ～ 70%
高度	0 ～ 2,600m

規制に関する情報

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記

HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を使用するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

環境製品スチュワードシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品は、オゾン ガス (O_3) をほとんど発生しません。

消費電力

パワーセーブ モードでは電力消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、このプリンタの高いパフォーマンスには影響を与えません。 この製品は、ENERGY STAR® (国際エネルギー スター プログラム、バージョン 3.0) の認定を受けています。このプログラムは、省エネルギーのオフィス機器の開発を奨励する自主的なプログラムです。

ENERGY STAR® は、U.S. エネルギー環境保護省の米国における登録サービス マークです。Hewlett-Packard 社は、ENERGY STAR® のパートナーとして、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® の基準に適合していると判断しました。詳細については、http://www.energystar.gov/ をご覧ください。

用紙の使用

本製品に装備されているオプションの自動両面印刷機能 (「両面印刷」を参照)、および N-UP 印刷機能 (1 枚の用紙に複数ページを印刷する機能) によって、用紙の使用量を削減し、最終的には自然資源の節約にも貢献します。

プラスチック

25 g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

多くの国/地域では、この製品の印刷サプライ品 (プリント カートリッジ、フューザ、およびトランスファー ユニット) は、HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラム (HP Printing Supplies Returns and Recycling Program) を通じて HP に返却することができます。利用しやすい無料の回収プログラムは 48 か国/地域以上で実施されています。 新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP 印刷サプライ品回収およびリサイクルプログラムの説明

1990 年以来、HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムによって、大量の使用済み LaserJet プリント カートリッジが回収されました。 HP LaserJet プリント カートリッジとサプライ品は回収後、まとめて資源回収業者に送られ、分解されます。徹底した品質検査の後、一部の部品が再生され、新しいカートリッジに使用されます。残りの部材は分類され、他企業がさまざまな製品を製造する際に原材料として再利用されます。

- **米国におけるリサイクル品の回収** ― 使用済みトナー カートリッジとサプライ品の環境保全に役立つようなリサイクルを目指し、HP 社は一括回収を推奨しています。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。米国内での詳細は、フリーダイヤル 1-800-340-2445 に電話でお問い合わせになるか、HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/go/recycle をご覧ください。
- **米国以外でのリサイクル品の回収** ― 米国以外では、HP サプライ品回収およびリサイクル プログラムについて、最寄りの HP 販売サービス店にお問い合わせになるか、Web サイト http://www.hp.com/go/recycle をご覧ください。

再生紙

この製品では、用紙が『*HP LaserJet Print Family Print Media Guide*』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。 注文情報については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。 この製品には、EN 12281 : 2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この製品にはバッテリが付いていません。

この製品には水銀が付加されていません。

この製品のはんだ付け部分には鉛が使用されているため、回収時に特別な取扱いが必要になる場合があります。

リサイクル情報については、 http://www.hp.com/go/recycle にアクセスするか、最寄りの代理店にお問い合わせになるか、あるいは半導体業界連合の Web サイト http://www.eiae.org をご覧ください。

材料の安全性データシート (MSDS)

材料の安全性データ シート (MSDS) は HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety.htm で入手することができます。

詳細について

HP 環境保全プログラムは次のとおりです。

- この製品や多くの関連 HP 製品についての製品環境プロファイル
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム

- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 材料の安全性データシート (MSDS)

http://www.hp.com/go/environment または http://www.hp.com/hpinfo/community/environment をご覧ください。

適合宣言

適合宣言
ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造者名：	Hewlett-Packard Development Company
製造者の所在地：	11311 Chinden Boulevard Boise, Idaho 83714-1021, USA

次の製品の適合を宣言します。

製品名：	HP Color LaserJet 4650/4650n/4650dn/4650dtn/4650hdn
製品番号 [4]：	BOISB-0304-00 次のアクセサリを含みます。 Q3673A - 500 枚給紙トレイ (オプション) Q3673A - 2 × 500 枚給紙トレイ (オプション)
製品オプション：	すべて

次の製品仕様に準拠しています。

安全性：	IEC 60950:1999 / EN60950:2000 IEC 60825-1:1993 +A1:1997 +A2:2001 / EN60825-1:1994 +A11:1996 +A2:2001 (クラス 1 レーザ/LED 製品) GB4943-2001
EMC (電磁適合性)：	CISPR 22:1997 / EN 55022:1998 クラス B[1、3] EN 61000-3-2:1995 / A14 EN 61000-3-3:1995 / A1 EN 55024:1998 FCC タイトル 47 CFR、パート 15 クラス B[2] / ICES-003、Issue 3 GB9254-1998、GB17625.1-1998

補足情報：

それと共に、この製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE 認定マークを保有しています。

[1] この製品は、Hewlett-Packard 社のパーソナル コンピュータを使った典型的な構成のもとにテストされました。

[2] このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠します。操作には次の 2 つの条件が適用されます。(1) このデバイスが妨害とならないこと (2) このデバイスが、望ましくない操作の原因となる妨害を含め、被った妨害を受け入れる必要があること

[3] 本製品にはローカル エリア ネットワーク (LAN) オプションが装備されています。 LAN コネクタにインタフェース ケーブルをつなぐと、本製品は、次の事例が適用される EN55022 クラス A の要件を満たします。 「警告：これはクラス A 製品です。 一般家庭の環境で本製品を使用すると、無線障害波が発生する可能性があります。この場合、ユーザーが適切な対策を講ずる必要があります。」

[4] 規制に準拠するため、この製品には製品番号が割り当てられています。 製品番号は、製品名や製造番号とは異なるので注意してください。

Boise, Idaho 83714-1021, USA

2004 年 1 月 29 日

規制に関する問い合わせ先：

オーストラリア国内の問い合わせ先：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia, Ltd. 31-41 Joseph Street Blackburn, Victoria 3130, Australia
ヨーロッパでの問い合わせ先：	最寄りの Hewlett-Packard 販売代理店およびサービス事務所、または Hewlett-Packard Gmbh, Department HQ-TRE / Standards Europe Herrenberger Straße 140 Böblingen, D-71034, Böblingen (FAX：+49-7031-14-3143)
米国内の問い合わせ先：	Product Relations Manager, Hewlett-Packard Company PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, Idaho 83707-0015, USA (電話番号：208-396-6000)

安全規定

レーザの安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザ製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。 プリンタは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザ製品に認定されています。プリンタ内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されるので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザ ビームが漏れることはありません。

警告！

このユーザーズ ガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

カナダ DOC 規格

カナダ EMC クラス B の要件に準拠しています。

« Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

韓国 EMI 規格

사용자 안내문 (B 급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장해검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規格 （日本）

この装置は，情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は，家庭環境で使用することを目的としていますが，この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると，受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

フィンランドのレーザ安全規定

Luokan 1 laserlaite
Klass 1 Laser Apparat
HP Color LaserJet 4650, 4650n, 4650dn, 4650dtn, 4650hdn laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.
VAROITUS!
Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.
VARNING!
Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.
HUOLTO
HP Color LaserJet 4650, 4650n, 4650dn, 4650dtn, 4650hdn -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.
VARO!
Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömällelasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.
VARNING!
Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm
Teho 5 m W
Luokan 3B laser

用語集

BOOTP

「ブートストラップ プロトコル」(Bootstrap Protocol) の省略形。コンピュータが自身の IP アドレスを見つける際に使用するインターネット プロトコル。

CMYK

「シアン、マゼンタ、イエロー、および黒」 (cyan, magenta, yellow, and black) の頭文字語。

DDR

「ダブル データレート」 (double data-rate) の頭文字語。

DHCP

Dynamic Host Configuration Protocol の頭文字語。ネットワーク接続された個々のコンピュータまたは周辺機器は、DHCP を利用して IP アドレスなどの自身の設定情報を検出できます。

DIMM

Dual In-line Memory Module の頭文字語。メモリ チップを収容するモジュール。

EIO

Enhanced Input/Output の頭文字語。HP プリンタに内蔵プリント サーバー、ネットワーク アダプタ、ハード ディスク、および他のプラグイン機能を追加するためのハードウェア インタフェース。

HP Jetdirect

HP のネットワーク印刷製品。

HP Web Jetadmin

HP Jetdirect プリント サーバーに接続した周辺機器をコンピュータが管理できるようにする、HP 社製の Web ベースのプリンタ管理ソフトウェア。

I/O

「入力/出力」(Input/Output) の頭文字語。コンピュータのポート設定に関する説明に使用する用語です。

IPX/SPX

Internetwork Packet Exchange/Sequenced Packet Exchange の頭文字語。

IP アドレス

ネットワーク接続されているコンピュータ デバイスに割り当てられる固有の番号。

MOPy

複数部オリジナル印刷 (Multiple Original Prints) 機能を指す HP 独自の用語。

PCL

「プリンタ制御言語」(Printer Control Language) の頭文字語。

PJL

「プリンタ ジョブ言語」(Printer Job Language) の頭文字語。

PostScript

Adobe Systems 社のページ記述言語。

PostScript エミュレーション

Adobe PostScript をエミュレートするソフトウェアで、印刷されたページを記述するプログラミング言語。

PPD

「PostScript プリンタ記述」(PostScript Printer Description) の頭文字語。

RAM

「ランダム アクセス メモリ」(Random Access Memory) の頭文字語。変更される可能性のあるデータを保存するために使用されるコンピュータ メモリの一種。

RARP

コンピュータや周辺機器がその固有の IP アドレスを特定するときに使用するプロトコルである Reverse Address Resolution Protocol の頭文字語。

RGB

「赤、緑、青」(Red、Green、Blue) の頭文字語。

ROM

「読み出し専用メモリ」(Read-Only Memory) の頭文字語。変更できないデータを保存するために使用するコンピュータ メモリの一種。

TCP/IP

国際通信基準となった、米国国防総省開発のインターネット プロトコル。

グレースケール

グレーのさまざまな階調。

コピー用紙

コピー機またはレーザ プリンタで使用する用紙の一般名。

コントロール パネル

プリンタ上の、ボタンや表示画面で構成される領域。 コントロール パネルからは、プリンタ設定を設定したり、プリンタのステータスに関する情報を入手したりすることができます。

サプライ品

消耗品として交換する物品。HP Color LaserJet 4650 プリンタのサプライ品としては、プリント カートリッジ (4 種類)、転送ローラー、フューザなどがあります。

周辺機器

コンピュータと連動するプリンタ、モデム、記憶システムなどの補助デバイス。

セレクタ

デバイスを選択する際に使用する Macintosh のアクセサリ。

双方向通信

双方向のデータ送信。

デフォルト

ハードウェアまたはソフトウェアの通常または標準の設定。

トナー

画像を印刷メディア上に形成する、黒またはカラーの細かいパウダー状のインク。

トランスファー ユニット

プリンタ内部でメディア (用紙やラベルなど) を給送し、プリント カートリッジのトナーをメディアに転写する黒いプラスチック製のベルト。

トレイ

白紙のメディアを収容する入れ物。

内蔵 Web サーバー

デバイス内に完全に内蔵されているサーバー。 内蔵 Web サーバーを使用して、デバイスの管理情報を取得します。 小さなネットワークで 1 つのデバイスを管理するときに役立ちます。 Web ブラウザを使用して内蔵 Web サーバーにアクセスすることにより、ネットワーク ユーザーはネットワーク プリンタ ステータスの更新を取得し、簡単なトラブルシューティング操作を行い、デバイス構成設定を変更し、オンライン カスタマ サポートにリンクすることができます。 多くのネットワーク デバイスを管理する必要がある場合は、HP Web Jetadmin などの統合型 Web サーバー管理ツールを使用するとより効率的です。

ネットワーク管理者

ネットワークの管理担当者。

ネットワーク

情報を共有するために電話回線およびその他の手段で相互接続されたコンピュータ システム。

パーソナリティ

プリンタまたはプリンタ言語に特有な機能または特徴。

ハーフトーン パターン

ハーフトーン パターンは、さまざまなサイズのインク ドットで写真などの連続階調画像を生成します。

パラレル ケーブル

プリンタを、ネットワークに接続するのではなくコンピュータに直結するために使用するコンピュータ ケーブルのタイプ。

パラレル ポート

パラレル ケーブルでつないだデバイスの接続部。

ピクセル

画面に表示される画像の面積の最小単位である「画素」の省略形。

ビン

印刷されたページを保持する入れ物。

ファームウェア

プリンタ内部の読み出し専用メモリに保存されているプログラム。

フォント

書体別に分類した文字、数字、および記号のすべてのセット。

フューザ

用紙または他の印刷メディアにトナーを熱で溶着させる装置。

フラッシュ メモリ カード

サイズの小さな高品質のリムーバブル メモリ カード。

プリンタ ドライバ

コンピュータがプリンタの機能を利用できるようにするソフトウェア プログラム。

プリント タスクのクイック設定

現在のプリンタ ドライバの設定を再使用するために保存できるプリンタ ドライバの機能 (例： ページの向き、両面印刷、用紙ソース)。

ページバッファ

プリンタでページの画像を印刷する際にそのページのデータを保存するための一時的なプリンタのメモリ。

マクロ

1 つのキーストロークやコマンドで一連のアクションまたは命令を実行できるもの。

メディア

プリンタで画像を印刷するときに使用する用紙、ラベル、OHP フィルム、およびその他のもの。

メモリ タグ

特定のアドレスを持つメモリ パーティション。

モノクロ

単色、白と黒。すなわち無色であること。

ラスター画像

ドットで構成された画像。

両面印刷

用紙の両面に印刷できる機能。

レンダリング

テキストまたはグラフィックスを出力するためのプロセス。

索引